

上野国分僧寺・ 尼寺中間地域(6)

前橋市元総社町小見地区，群馬郡群馬町大字東国分村前・薬師道南・
中道南・上野道南(植野道南)・高井道東地区に所在する遺跡の埋蔵
文化財発掘調査報告書 8分冊中の第6分冊。

— 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第37集 —

図 表 編

1992

群 馬 県 教 育 委 員 会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

上野国分僧寺・ 尼寺中間地域(6)

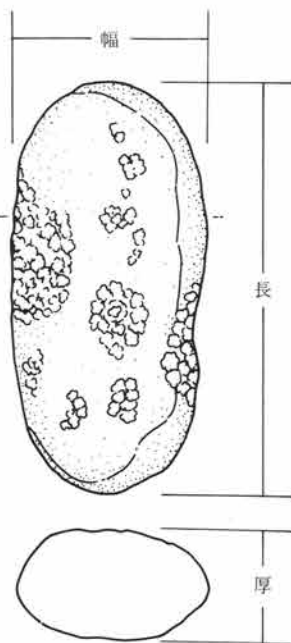
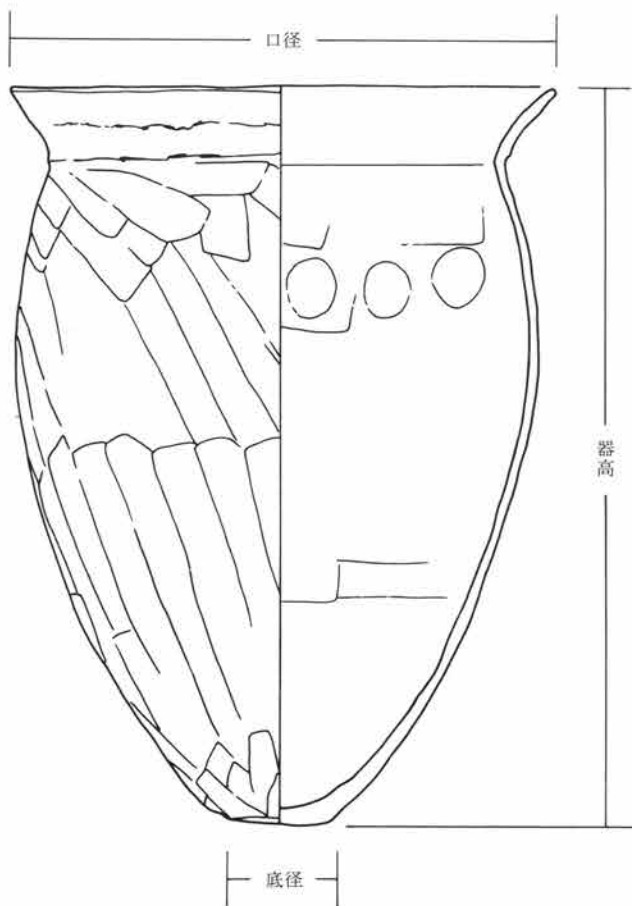
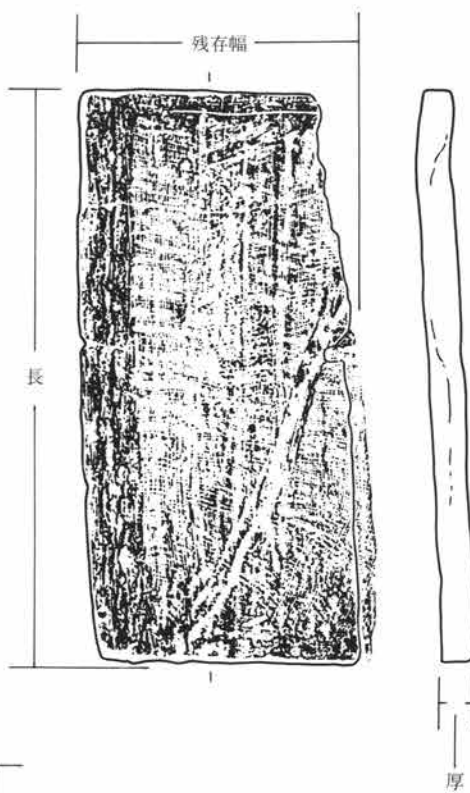
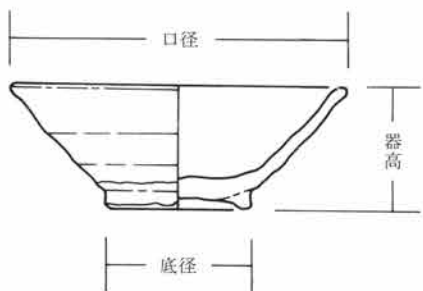
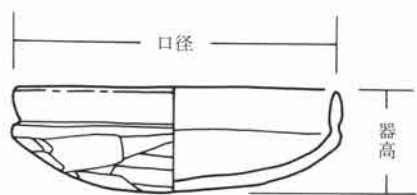
前橋市元総社町小見地区，群馬郡群馬町大字東国分村前・薬師道南・中道南・上野道南(植野道南)・高井道東地区に所在する遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書 8分冊中の第6分冊。

一 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第37集一

図 表 編

1992

群馬県教育委員会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



A区1号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
8-1 48	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 12.9 底 5.2 高 3.3	黒色粒含む	良好	明赤褐色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部内湾して立ち上がる。外面轆轤整形痕残る。
8-2 48	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 12.8 底 5.3 高 4.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部外側へ外湾する。
8-3 48	須恵器 埴	竈覆土 瓦残存	口 15.6 底 8.4 高 6.6	砂粒含む	良好	灰白色	口縁部外側へ外湾する。付高台。
8-4 48	須恵器 坏	竈No4 瓦残存	口 11.8 底 5.8 高 3.7	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部外側へ弱く屈曲する。
8-5 48	須恵器 坏	竈No5 瓦残存	口 14.0 底 6.7 高 5.1	砂粒含む	良好	灰色	口縁部外側へ屈曲する。底部回転糸切り。
8-6 48	須恵器 埴	竈No6 瓦残存	口 16.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部付高台欠落。底部回転調整。口縁部弱く外側へ屈曲する。
9-7 48	土師器 甕	覆土 瓦残存	口 22.6 底 5.4 高 24.8	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部緩く外傾する。
9-8 48	土師器 甕	覆土 瓦残存	口 22.7 底 12.4 高 28.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部緩やかに外湾する。
9-9 48	羽釜	竈No9 破片	口 20.4	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	轆轤整形。鈎横を向く。口縁部弱く内傾する。
9-10 48	羽釜	竈覆土 破片	口 21.6	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	轆轤整形。鈎や上を向く。口縁部やや内傾する。
9-11	羽口	No11 破片	厚 2.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面剝落多くケズリ。
9-12	女瓦	竈No12	厚 1.3	白色鈳物粒含む	還元焰	灰白色	表面布目痕。側面ヘラケズリ。
9-13	女瓦	No13	厚 2.8	黒色粒含む	還元焰	灰色	凹面布目合わせ目痕。側面取り一面。叩き目。
9-14 49	男瓦	No14	厚 2.4	白色砂粒含む	還元焰	暗赤灰色	凸面縄目後ナデ。凹面 布目、側縁部ヘラケズリ。側面ヘラケズリ。布の合せ目。叩き目。側面取り。
10-15 49	女瓦	覆土	厚 1.9	黒・白色鈳物粒含む	還元焰	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目ナデ。側部・側縁面取り。布の合せ目。
10-16 48	女瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	中性焰	灰白色	凸面 布目、側縁一部ナデ。横骨痕残る。側面ヘラケズリ。
10-17 49	男瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	中性焰	褐灰色	凸・凹面ナデ。側面ヘラケズリ。叩き目。側面取り。

A区2号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
14-1 48	土師器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち頸部弱く内湾する。
14-2 49	土師器 坏	覆土 口縁破片	口 12.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち頸部は外湾して開く。
14-3	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 12.2	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部外側へ弱く外傾する。
14-4	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 12.2	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁内湾ぎみに立ち上る。
15-5 49	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 10.8	黒色粒含む	良好	灰色	口縁部弱く内湾し、稜細く上を向く。
15-6 49	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 13.0 底 7.8 高 3.2	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
15-7 49	土師器 甕	覆土 口縁部破片	口 15.6	砂粒含む 白色鈳物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈し、胴部に向かい開く。
15-8 49	土師器 甕	覆土 口縁部破片	口 20.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字状を呈し、胴部に向かい開く。

遺物観察表

15-9	女	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面・側縁ケズリ。叩 き目。側部面取り。
15-10 49	男	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面斜格子叩き目。

A区3号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
16-1 49	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 12.0	細砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。端部屈曲する。
16-2 50	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 5.1	黒色粒含む 細砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。
16-3 50	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 20.0	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。端部弱く屈曲する。
16-4 50	須 恵 器 長 頸 壺	覆土 底部破片	口 11.4	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部付高台。外面釉。
16-5 49	男 瓦	覆土	厚 1.7	白色鉄物粒含 む	還元焰	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後指によりナデ。側面・ 側縁ケズリ。

A区5号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
17-1 50	土 師 器 甕	覆土 口縁部破 片	口 20.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字状を呈し、胴部に向か い開く。
17-2	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰色	凸面縄叩き後ナデ。凹面 布目後ナデ、側縁 ケズリ三面。側面ケズリ一面。布目擦消し。

A区4号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
21-1	須 恵 器 塊	電No1 破片	口 13.1	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外湾して立ち上る。端部外 側へ屈曲する。
21-2	須 恵 器 盤	覆土 破片	口 18.4	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内側にややくびれる。
21-3 50	灰釉陶器 塊	覆土 1/6残存	口 15.7 底 7.4 高 5.1	密	良好	灰白色	轆轤整形。付高台、高台部直線状に外側に開 く。口縁部緩やかに内湾し、端部弱く外湾す る。底部回転調整。
22-4 50	土 師 器 甕	覆土 口縁部破 片	口 12.8	砂粒含む 白色鉄物粒含 む	良好	にぶい黄 褐色	外面ナデ。内面へら状工具によるナデ。口縁 部短く直立ぎみに屈曲する。
22-5 50	土 師 器 甕	覆土 1/6残存	口 14.0	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ケズリ、ナデ。 内面ナデ。口縁部短く外側へ屈曲する。
22-6 50	須 恵 器 鉢	電No6 底部1/6残	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。
22-7	羽 口	覆土 1/6残存	厚 3.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	浅黄色	
22-8	男 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ一面。側縁 ケズリ一面。
22-9	女 瓦	覆土	厚 2.4	砂粒含む	還元焰	灰白色	凸面 ナデ。側縁ケズリ一面。凹面 布目、 側縁ケズリ一面。
22-10	男 瓦	電No10	厚 2.1	砂粒含む 白色粒含む	還元焰	黄褐色	凸面ナデ。凹面布目後一部ナデ。側面ケズリ 一面。布の合せ目。
22-11	男 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	還元焰	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ一面。
22-12 50	男 瓦	電No12	厚 2.1	黒色粒含む	中性焰	灰白色	凸面 ナデ、側縁ケズリ一面。凹面 布目、 一部ナデ。側面ケズリ一面。叩き目。
22-13 173	鉄 製 品 釘	覆土	長 2.0 幅 0.4 厚 0.4				
22-14 173	鉄 製 品 釘	覆土	長 3.5 幅 0.4 厚 0.4				

A区10号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
23-1	須恵器 坏	覆土 破片	底 8.0	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	内・外面轆轤痕残る。底部回転糸切り。
23-2 50	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰白色	凸面縄目。凹面ナデ。側面ケズリ。叩き目。
23-3 51	女瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区6号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
26-1 51	土師器 坏	竈No1 1/2残存	口 12.5 高 3.4	砂粒含む 黒色粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部と体部の間にナデ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。内面に井の字様なヘラ描き。
26-2 50	土師器 坏	竈No2 完形	口 14.2 底 8.6 高 3.8	砂粒含む 黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、下部ヘラナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。内面口縁部放射状研磨、底面ラセン状研磨、底部にメ印のヘラ描き。
26-3	羽口	覆土 破片	厚 3.2	砂粒含む	良好	にぶい黄橙色	外面ヘラケズリ面あり。
26-4	男瓦	覆土	厚 2.4	砂粒含む	良好	にぶい黄橙色	凸面縄叩き後ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ一面。側面ケズリ一面。叩き目。側面取り。

A区7号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
28-1	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 7.0	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台、高台低くやや丸みを持つ。
28-2 50	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 7.5	密 白色粒含む	良好	灰色	付高台、高台薄く直線状に開く。
28-3 50	須恵器 長頸壺	覆土 1/2残存	底 9.0	白色粒含む 砂粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台、高台端部平坦面を持ち、やや中央部がへこむ。底部回転糸切り。
29-4 51	玉縁付 男瓦	覆土	厚 3.2	砂粒含む	中性焰	灰白色	凸面 縄目、側縁ケズリ一面。凹面布目、側縁ケズリ一面。側面ケズリ一面。側面取り。
29-5 50	鬼瓦	覆土	厚 4.6	砂粒含む	還元焰	灰色	表面突起、線状に突部。裏面布目。側面取り。

A区8号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
37-1 51	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.4 底 7.4 高 3.4	白色粒含む 黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。外面轆轤痕明瞭に残り、外傾する。
37-2 51	須恵器 壺	覆土 1/2残存	口 14.0 底 7.4 高 4.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。付高台。口縁端部肥厚し、外側へ弱く外湾する。高台低く台形状を呈する。
37-3 51	須恵器 壺	覆土 底部1/2残存	底 6.8	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。外面轆轤痕残る。底部回転糸切り。
37-4 52	須恵器 壺	覆土 1/2残存	口 16.0 底 10.0 高 6.1	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台、高台薄く開く。底部回転調整。口縁部直線状に外傾し、端部弱く屈曲する。
38-5 51	須恵器 壺	覆土 1/2残存	口 14.8 底 6.0 高 5.8	砂粒含む 白色鉱物粒含む	良好	灰黄褐色	轆轤整形。付高台、高台断面三角状に外側へ開く。底部回転糸切り。口縁部弱く内湾しながら外傾し、端部外へ開く。

遺物観察表

38-6 51	須恵器 坏	覆土 底部残存	底 5.8	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。底部肥厚し、稜は鋭角になる。内面底部轆轤調整ラセン状に残る。
38-7 51	土師器 甕	覆土 口縁部残存	口 19.5	砂粒含む 黒色粒含む 白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈し上位に向かいやや開く。
38-8 51	須恵器 盤	覆土 破片	口 25.6 高 2.6	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。
38-9 51	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、正格子叩き、側縁ケズリ。凹面布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。側部面取り。
38-10 52	女瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄叩き。凹面布目後ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。側部面取り。
38-11	鍔瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面布目。
38-12 50	女瓦	覆土	厚 2.3	砂粒含む	中性焰	浅黄橙色	凸面 縄叩き、ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。側部面取り。
38-13	男瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。布の合せ目。
38-14 52	女瓦	覆土	厚 2.7	砂粒含む	中性焰	にぶい黄 橙色	凸面布目後ナデ。凹面 布目、剥ぎ取り痕残る、側縁ケズリ三面。側面ケズリ。叩き目。側部面取り。
38-15 173	鉄製品 刀子?	覆土	長 3.8 幅 0.7 厚 0.2				
38-16 173	鉄製品	覆土	長 5.0				

A区9号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
39-1 53	土師器 坏	No1 完形	口 13.2 底 2.5 高 4.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、ヘラによるナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部は弱く内湾ぎみに外傾し、内面 口縁部に放射状研磨。全体的に器厚が厚い。
39-2 53	土師器 坏	No2 完形	口 13.6 高 3.5	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部と体部の間弱いナデ。口縁部は内湾ぎみに立ち上がる。
39-3 53	須恵器 坏	No3 完形	口 14.0 底 9.5 高 3.7	砂粒含む 白色粒含む	良好	浅黄色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾する。
39-4 53	須恵器 坏	No4 完形	口 13.6 底 7.0 高 3.9	白色粒含む	良好	灰オリー ブ色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部弱く内湾ぎみに外傾する。
39-5 53	須恵器 坏	No5 完形	口 12.7 底 7.7 高 3.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。外面一部軸。
39-6 52	土師器 台付甕	No6 下胴部脚 上部残存		白色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 胴部ヘラケズリ、脚部ナデ。内面ナデ。脚ハの字状に開く。
39-7 53	須恵器 盤	覆土 残存	口 23.8	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部裏表回転調整。口縁部直状に外傾し、底部との境の稜は明瞭。
39-8 52	土師器 甕	No8 口縁部残存	口 21.0	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直状に外傾する。
39-9 53	男瓦	No9	厚 1.3	砂粒含む	中性焰	灰白色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。側部面取り。
39-10 53	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	還元焰	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目後一部ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。側部面取り。
40-11 53	男瓦	No11	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。側部面取り。
40-12 56	女瓦	No12	厚 1.6	砂粒含む	中性焰	淡黄色	凸面 縄目、ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、剥ぎ取り痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。布の合せ目。叩き目。側部面取り。
40-13 54	女瓦	No13	厚 1.6	砂粒含む	還元焰	明オリー ブ灰色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。

A区(9・13・14号住居跡)

40-14 54	男 瓦	No14	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄目。凹面 布目、布の合せ目、指によりナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。
41-15 55	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む	中性焰	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁剝取痕、ケズリ。側面ケズリ。粘土板合せ目。側部面取り。
41-16 55	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	にぶい橙 色	凸面 ナデ、端部に稜を持つ。凹面 布目、布合せ目痕、剝取痕残る。
42-17 56	男 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面 縄目、側縁ナデ。凹面 布目、布合せ目痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。側部面取り。
42-18 54	こもあみ 石	覆土	長 13.3 幅 6.5 厚 3.4	ひん岩			
42-19 54	砥 石	覆土	長 11.2 幅 5.0 厚 5.0	砥沢石			
42-20 56	敲 石	覆土	長 12.3 幅 4.0 厚 5.4	粗粒安山岩			
42-21 56	こもあみ 石	覆土	長 12.6 幅 5.8 厚 4.1	粗粒安山岩			
42-22 56	こもあみ 石	覆土	長 13.4 厚 4.9	ひん岩			

A区13号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
43-1	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
43-2 57	須 恵 器 埴	覆土 底部 $\frac{1}{2}$ 残 存	底 8.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転米切り、付高台。口縁部内湾ぎみに立ち上がる。高台角をもちハの字に開く。
43-3 57	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 13.2	砂粒含む	良好	灰色	外面 回転調整、端部丸みをもつ。内面見返しをもつ。
43-4 57	土 師 器 長 甕	覆土 底部残存	底 7.5	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面ケズリ。内面ナデ。底部やや開き立ち上がる。
43-5 56	女 瓦	覆土	厚 1.4	砂粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。
43-6	女 瓦	覆土	厚 1.5	砂粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、布合せ目痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
43-7 56	女 瓦	覆土	厚 1.2	砂粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 縄目叩き、側縁ケズリ。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
44-8 57	男 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区14号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
45-1 57	土 師 器 埴	No1 $\frac{1}{2}$ 残存	口 10.2 高 3.2	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部の境ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-2 57	土 師 器 坏	No2 $\frac{1}{2}$ 残存	口 13.0	砂粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
45-3 57	土 師 器 坏	覆土 $\frac{1}{2}$ 残存	口 13.0 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲して立ち上がる。
45-4 57	土 師 器 坏	覆土 完形	口 10.4 高 3.1	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-5 57	土 師 器 坏	覆土 完形	口 10.7 高 3.3	白色粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部境ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-6 57	土 師 器 坏	No6 完形	口 11.0 高 3.3	黒色粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。体部ヘラケズリ同一方向。

遺物観察表

45-7 57	土師器 坏	甕No7 %残存	口 14.2 高 4.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外側に沈線状の凹線巡る。内面放射状研磨。
45-8 57	土師器 坏	No8 完形	口 11.0 高 3.3	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部境ナデ。口縁部内側へ屈曲ぎみに立ち上がる。
45-9 57	土師器 坏	No9 完形	口 11.3 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立状に立ち上がる。
45-10 58	須恵器 坏	No9 完形	口 9.3 高 3.9	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部丁寧なナデ。口縁部内湾して立ち上がり端部に向かい薄くなる。
46-11 58	須恵器 甕	No11 口縁部% 残存	口 10.0	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部外湾して外傾する。端部シャープな面をもつ。
46-12 58	土師器 甕	No12 %残存	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部斜方向ヘラケズリ。口縁部外湾ぎみに外傾する。
46-13 58	男瓦	覆土	厚 1.2	白色粒含む 黒色粒含む	中性焰	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目痕、剝取痕。側面ケズリ。
46-14 58	男瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。
46-15 58	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 7.3 厚 4.2	溶結凝灰岩			

A区11号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
49-1 58	土師器 坏	覆土 %残存	口 11.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部上半外側へ弱く屈曲して外傾する。
49-2 58	須恵器 蓋	覆土 破片	口 11.4	黒色粒含む	良好	灰白色	外面回転調整。端部内側返り細く内側に向かい、山形で内湾して立ち上がる。
49-3 58	須恵器 壺	覆土 %残存	口 14.8 底 7.2 高 5.5	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。口縁部外側へ屈曲する。
49-4 58	須恵器 壺	覆土 完形	口 14.2 底 6.5 高 5.0	白色粒含む 白色鉱物粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。付高台底部回転調整。内面轆轤整形痕残る。口縁部弱く内湾して外傾する。
49-5	男瓦	甕覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰黄色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
49-6	女瓦	甕覆土	厚 2.3	白色粒含む	中性焰	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。側面取り。
49-7 58	女瓦	甕覆土	厚 2.0	白色粒含む	中性焰	にぶい橙 色	凸面 ナデ、斜格子叩き。凹面布目後ナデ。
49-8	男瓦	甕覆土	厚 2.2	白色粒含む	中性焰	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
49-9 173	鉄製品 鐵	覆土	長 5.0 幅 4.3 厚 0.7				

A区15号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
54-1	土師器 坏	甕覆土 破片	口 16.0	黒色粒含む	良好	橙色	内・外面ヨコナデ。口縁部直状に外傾する。
54-2	須恵器 皿	覆土 %残存	口 14.4	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台欠落、底部回転糸切り。口縁部弱く外湾する。外面轆轤痕残る。
54-3	須恵器 坏	No3 ほぼ完形	口 11.0 底 3.9 高 3.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面轆轤痕明瞭。底部回転糸切り右廻り。口縁部直線状に外傾し端部外側へ厚みもち屈曲する。
54-4 60	土師器 甕	覆土	良好 底 2.6	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 端部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面端部ヨコナデ、胴部ナデ。
54-5	女瓦	No5	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面ケズリ後ナデ。
54-6	女瓦	甕掘り方	厚 1.9	白色粒含む	酸化ぎ み	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、ナデ。側面ケズリ。

A区 (11・15・16号住居跡)

55-7	女	瓦	窠No7	厚 1.2	砂粒含む	酸化ぎみ	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、模骨痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
55-8	女	瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
55-9 61	玉縁付 男	瓦	窠No9	厚 1.3	白色粒含む 砂粒含む	還元焰	褐色	凸面ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。
55-10 62	男	瓦	窠掘り方	厚 2.2	砂粒含む	酸化ぎみ	灰白色	凸面縄目。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
56-11	女	瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。側面ケズリ。
56-12 60	女	瓦	覆土	厚 1.5	小石含む	酸化ぎみ	にぶい橙 色	凸面 ナデ、斜格子叩き。凹面 布目、ケズリ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
56-13 60	女	瓦	No13	厚 2.1	白色粒含む	還元焰	褐色	凸面 ナデ、縄目叩き。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
57-14 62	男	瓦	覆土	厚 1.2	砂粒含む	酸化ぎみ	灰白色	凸面ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
57-15 63	男	瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む 黒色粒含む	中性焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、剥取痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
58-16 59	玉縁付 男	瓦	No16	厚 2.0	白色粒含む	良好	灰色	凸面 縄目叩き、ケズリ。凹面 布目、ナデ。側面ケズリ。桶巻痕あり。
58-17 61	玉縁付 男	瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む 砂粒含む	酸化ぎみ	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
59-18 59	女	瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 粗い縄目叩き、剥ぎ取り痕。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区16号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
60-1 60	土 師 器 杯	覆土	口 12.0	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち弱く外傾する。
60-2	土 師 器 杯	覆土	口 12.0	黒色粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもつ。
60-3	土 師 器 杯	覆土	口 11.8	砂粒含む	良好	暗褐色	口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち、稜端部ナデ状の面をもつ。
60-4	土 師 器 杯	覆土	口 10.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部内湾する。稜をもち稜上に沈線三条巡る。
60-5	土 師 器 杯	覆土	口 13.3	黒色粒含む	良好	橙色	外面ナデ。内面 ナデ、暗文。口縁部内側に凹状の面をもつ。
60-6	土 師 器 杯	覆土	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱い稜をもち稜上に沈線が巡る。
60-7	土 師 器 杯	覆土 1/2残存	口 12.2 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁・体部、内湾して立ち上がる。
60-8	土 師 器 高 脚部破片	窠掘り方 脚部破片	底 11.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	端部内・外面ヨコナデ。端部は外側へ屈曲し、外側に面をもつ。
60-9	土 師 器 甕	覆土 1/4残存	口 9.6	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部短く外側へ外反する。
60-10 60	土 師 器 甕	覆土 ほぼ完形	口 15.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、剥落著しい。内面ナデ。口縁部外湾し、胴部長円形を呈す。
60-11 60	土 師 器 壺	No11 1/2残存	口 14.0	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ、ヘラ痕残る。口縁部直立し端部で外反する。頸部に沈線状に凹線巡る。
61-12	女	瓦	厚 3.0	黒色粒含む	還元焰	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-13 63	玉縁付 男	瓦	厚 2.4	白色粒含む	中性焰	橙色	凸面 縄目、ナデ、凹面 布目後ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-14	女	瓦	厚 1.9	砂粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-15 61	こもあみ 石	覆土	長 16.7 幅 7.0 厚 5.1	石英閃緑岩			

遺物観察表

61-16 61	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 4.2 厚 4.8	粗粒安山岩			
-------------	-----------	----	-----------------------	-------	--	--	--

A区17号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
62-1 61	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 11.0 高 2.6	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。体部ケズリ弱クナデ状。
62-2 62	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.0	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱ク直立ぎみに立ち上がる。
62-3 61	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.6 底 10.2	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部下半弱いナデ。口縁部弱い内湾状に外傾する。
62-4	土 師 器 坏	覆土 破片	口 11.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部下半弱いナデ。口縁部弱ク内湾ぎみに外傾する。
62-5 61	土 師 器 坏	覆土 破片	口 10.8	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部下半ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して外傾する。
62-6	土 師 器 坏	覆土 破片	口 14.2	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱ク内湾して外傾する。
62-7	土 師 器 鉢	覆土 破片	口 19.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
62-8	土 師 器 鉢	覆土 破片	口 23.6	白色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。内面方射状研磨。口縁端面をもち口縁部稜は弱クくびれる。
62-9	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 17.4	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。端部下方へ垂直に屈曲する。
62-10	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 14.0	黒色粒含む	良好	褐灰色	内・外面回転調整。内面返り内側に残る。
62-11 61	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 17.0	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。内側返り断面三角形形状に下方へ延びる。
63-12 62	須 恵 器 坏	覆土 1/2残存	口 12.1 底 6.1 高 3.6	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。外面内面底部轆轤痕残る。口縁部直線状に外傾する。
63-13 62	須 恵 器 坏	覆土 1/2残存	口 12.2 底 7.0 高 4.0	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。外面轆轤整形痕。口縁部直線状に外傾する。
63-14	須 恵 器 長頸壺	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面ナデ。内面轆轤痕残る。内・外面釉。
63-15	土 師 器 甕	覆土 破片	口 11.6	砂粒含む 黒色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部コの字状を呈し、口縁部薄ク外傾する。
63-16	土 師 器 甕	覆土 破片	口 13.8	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。端部薄くなる。
63-17	土 師 器 甕	覆土 破片	口 18.6	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。端部はシャープに面をもつ。
63-18 61	土 師 器 甕	覆土 ほぼ完形	口 20.4 底 4.0 高 29.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部斜方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾する。
63-19 62	女 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	青灰色	凸面斜格子叩き。凹面ナデ。
63-20	女 瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、剥取痕。側面ケズリ。
63-21	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	還元焰	灰白色	凸面 ナデ、ヘラ状ナデ痕残る。凹面布目。側面ケズリ。

A区18号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
67-1	土 師 器 坏	覆土 破片	口 10.8	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部弱ク内湾して立ち上がる。

A区(17・18・19号住居跡)

67-2 62	土師器 坏	覆土 破片	口 17.8	白色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反して外傾する。
67-3 62	土師器 坏	No13 完形	口 11.8 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。端部内側くびれる。
67-4 62	土師器 坏	覆土 破片	口 11.6	白色粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
67-5 63	土師器 坏	覆土 破片	口 12.6	砂粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
67-6 63	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 11.0	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。高台削り出し、高台薄くやや外へ張る。
67-7 63	須恵器 坏	覆土 底部破片	口 7.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。外面轆轤整形痕。
67-8 62	須恵器 蓋	No8 %残存	口 17.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。内面返り薄く垂直に延びる。
67-9 64	須恵器 埴	No9 %残存	口 14.0 底 16.1 高 4.9	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。外面轆轤痕残る。底部直径7mmの円形の穿孔あり。口縁部弱く内湾して立ち上がり端部弱く外反する。
67-10 64	須恵器 埴	覆土 ほぼ完形	口 12.5 底 4.8 高 5.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。外面轆轤痕残る。内面轆轤痕残る。口縁部直線状に外傾し、端部外反する。
67-11 63	土師器 甕	覆土 %残存	口 22.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデヘラ痕。口縁部直線状に外傾する。口縁部沈線状に凹のナデ痕巡る。
67-12	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ。
67-13	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ二面。
67-14	女瓦	覆土	厚 1.2	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面4条の沈線状。凹面布目。
67-15	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄目。凹面 布目、剥取痕、叩き目。
67-16	女瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	還元焰	灰白色	凸面叩き。凹面布目。
67-17 64	女瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	中性焰	にぶい橙色	凸面斜格子叩き目。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
67-18 63	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	中性焰	にぶい黄橙色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
67-19 64	砥石	覆土	長 7.6 幅 4.4 厚 4.1	砥沢石			
67-20 63	こもあみ石	覆土	長 11.7 幅 6.7 厚 4.1	粗粒安山岩			
67-21 63	こもあみ石	No21	長 14.1 幅 6.8 厚 3.8	粗粒安山岩			

A区19号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
70-1 64	土師器 坏	覆土 %残存	口 11.2 底 8.1 高 4.7	黒色粒含む 白色粒含む	良好	にぶい黄橙色	内・外面ナデ調整。器肉はやや厚めで底部は平坦面をとらずやや不安定。口縁部は弱く内湾して外傾する。
70-2	土師器 坏	覆土 破片	口 12.2 底 8.4 高 3.9	黒色粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下半ナデ。内面ナデ。口縁部器肉厚く弱く内湾する。端部外反する。
70-3 64	土師器 坏	覆土 破片	口 12.4	黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・底部境ナデ。口縁部直線状に外傾する。
70-4 64	須恵器 坏	貯蔵穴 %残存	口 12.0 底 6.4 高 3.4	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部内湾して立ち上がり端部外側へ弱く屈曲する。
70-5	須恵器 埴	No5(貯穴) 破片	口 14.4	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。内・外面轆轤痕残る。
70-6 64	須恵器 坏	No6(貯穴) %残存	口 12.2 底 6.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。外面轆轤痕残る。口縁部弱く内湾して立ち上がる。

遺物観察表

70-7	須惠器 坏	覆土 破片	口 11.0	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。
70-8 64	須惠器 塊	覆土 底部残存	底 7.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台短く外側へ張り出す。
70-9 64	須惠器 塊	覆土 1/2残存	口 16.9 底 6.7 高 5.6	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。内面底部轆轤痕残る。口縁部直線状に外傾する。高台断面三角形にやや外へ張り出す。
70-10 64	須惠器 盤	覆土 破片	口 26.5 底 25.0 高 1.8	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面轆轤整形。口縁部と体部境シャープな角度をもつ。
70-11 64	土師器 甕	覆土 破片	口 16.4	黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈し、端部直線状に外傾する。
71-12	女 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-13 64	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	中性焰	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-14	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	還元焰	赤灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-15	男 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、剥取痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-16	男 瓦	覆土	厚 2.1	砂粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面布目、剥取痕。側面ケズリ。

A区20号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
73-1 64	須惠器 坏	覆土 破片	底 6.0	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。
73-2 64	須惠器 塊	覆土 底部破片	底 6.6	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転調整。高台低く歪む。
73-3 65	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.4	黒色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
73-4 64	灰釉陶器 塊	覆土 1/2残存	口 13.5 底 6.5 高 4.4	密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。付高台。口縁部丸みをもち弱く外反する。高台、外面端部に丸みをもつ。
73-5 64	須惠器 坏	覆土 1/2残存	口 12.8 底 6.6 高 5.5	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。外面轆轤痕残る。口縁部弱く内湾し、端部外反する。高台外へ張り出す。

A区25号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
77-1 65	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0	白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部外側へ薄く屈曲し、内側に面をもつ。
77-2 65	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.6	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立して外傾する。
77-3	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0	白色粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくびれて立ち上がる。
77-4	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、下半ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して立ち上がる。
77-5	土師器 高 坏	覆土 破片		砂粒含む	良好	にぶい橙色	脚部やや直線的に開く。
77-6 65	土師器 鉢	覆土 破片	口 20.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。
77-7 65	須惠器 蓋	覆土 完形	口 14.2 高 2.5 つまみ径 4.2	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。環状つまみ。端部垂直にくびれる。
77-8 65	須惠器 塊	覆土 1/2残存	口 16.4 底 10.4 高 6.6	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。付高台。口縁部弱く内湾して立ち上がり端部外反する。高台薄く外側へ張り出す。

A区 (20・25・28・29号住居跡)

77-9 65	土師器 甕	覆土 %残存	口 13.0 底 13.6 高 8.0	黒色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラナデ。口縁部弱く外湾して外反する。
77-10 65	土師器 甕	覆土 破片	口 15.6	黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部歪む。頸部ヘラ痕。
77-11 65	土師器 甕	覆土 底部残存	口 14.6 底 6.0 高 7.8	砂粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 胴部ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。下胴部丸みをもつ。
77-12 65	土師器 長甕	覆土 破片	口 24.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。頸部ヘラ痕。
78-13 172	須恵器 円面碓	覆土 破片	口 17.4 底 21.0 高 6.9	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面平行線文・斜格子文が組合う。内面轆轤ナデ。碓面径は12cm。外提が内提より高い。陸面は平坦をなす。
78-14	女瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目痕。
78-15	女瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
78-16	男瓦	覆土	厚 1.1	砂粒含む	酸化ざみ	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。布の合せ目痕。叩き目痕。
78-17	女瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面布目。合せ目痕。
78-18 173	紡錘車	覆土	長 3.8 幅 3.5 厚 1.2 孔径0.7	滑石			
78-19 65	こもあみ石	覆土	長 12.4 幅 7.0 厚 3.4	粗粒安山岩			
78-20 65	こもあみ石	覆土	長 12.2 幅 6.2 厚 4.6	石英閃緑岩			
78-21 65	石	覆土	長 10.3 幅 7.6 厚 2.7	粗粒安山岩			
78-22 65	こもあみ石	覆土	長 13.5 幅 6.0 厚 4.9	石英閃緑岩			

A区28号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
80-1	男瓦	覆土	厚 1.6	砂粒含む	酸化ざみ	黒褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。合せ目痕。
80-2	女瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	酸化ざみ	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面布目。

A区29号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
83-1	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して外傾する。
83-2 65	土師器 坏	覆土 破片	口 12.4 高 3.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	内・外面ナデ。口縁部に弱い段をもち端部は薄い。緩やかに内湾して外傾する。
83-3 65	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	口縁上部ヨコナデ、下部ナデ。全体的に器肉厚く弱く内湾して外傾する。
83-4 66	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.8	白色粒含む 砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台ハの字状に開く。
83-5 66	須恵器 坏	覆土 底部破片	底 7.0	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。内面 底部・口縁部境、明瞭な爪形状の調整。底部回転糸切り。
83-6 66	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.4 底 6.8 高 3.6	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部弱く内湾して外傾する。
83-7 66	土師器 坏	覆土 破片	口 11.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁上部ヨコナデ、下部ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。
83-8 67	須恵器 蓋	覆土 破片	口 12.8	黒色粒含む	良好	灰白色	内・外面回転調整。端部垂直に屈曲する。
83-9 66	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.9 底 6.8 高 4.2	密	良好	灰白色	轆轤整形。外面轆轤痕。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線的に外傾する。底部・口縁部境回転ケズリ調整。

遺物観察表

83-10	須恵器 甕	覆土 口縁破片	口 22.0	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。内・外面釉。
83-11 67	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 19.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面口縁部ヨコナデ。内面ヨコナデ。口縁部緩やかに外湾して外反する。
83-12	女瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む 砂粒含む	酸化ぎ み	浅黄橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
84-13 68	女瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 砂粒含む	やや酸 化ぎみ	灰白色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
84-14 67	女瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む 砂粒含む	酸化ぎ み	灰黄色	凸面縄目叩き。凹面 布目後ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
84-15 66	女瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 砂粒含む	酸化ぎ み	橙色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、模骨痕。側面ケズリ。
84-16 66	鏡瓦	覆土 破片	厚 2.4	白色粒含む	良好	灰褐色	外面花卉ノ葉。内面布目。
85-17 66	玉縁付 男瓦	覆土	厚 11.7	砂粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
85-18 67	女瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	酸化ぎ み	橙色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
85-19	女瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 砂粒含む	やや酸 化ぎみ	灰黄色	凸面刷毛状筧ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
85-20 66	石	覆土	長 14.7 幅 10.5 厚 7.0	粗粒安山岩			
85-21 66	こもあみ 石	覆土	長 14.0 幅 5.6 厚 3.6	粗粒安山岩			

A区42号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
87-1 67	土師器 甕	覆土 破片	口 10.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部中位に段をもち、端部で弱く外反する。
87-2	土師器 甕	覆土 破片	口 12.2	黒色粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外側へ屈曲する。中位に段をもつ。ヘラ痕。

A区45号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
89-1 67	須恵器 蓋	覆土 片残存	口 11.0 高 2.5 つまみ径 1.0	白色粒含む	良好	灰白色	外面回転調整。内面ナデ。乳頭状つまみ。やや開きぎみに返り。

A区46号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
92-1	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	白色粒含む	良好	灰色	口縁部弱く外反する。轆轤整形。
92-2	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	黒色粒含む	良好	橙色	内面研磨。口縁部弱く肥厚し、弱く内湾して外傾する。内面黒色。
92-3 67	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 7.0	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字状に開く。内面底部轆轤痕残る。
92-4 67	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 8.4	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。付高台、高台薄くハの字状に開く。
92-5 67	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.4 底 7.2 高 5.4	黒色粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部外側へ屈曲する。高台ハの字状に開く。
92-6 68	須恵器 蓋	覆土 片残存	口 14.8 高 2.3 つまみ径 5.4	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面回転調整。環状つまみ。水平に近い状態で開く。端部下方へ屈曲する。
92-7 67	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 21.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。
92-8	女瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。
92-9	女瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	良好	灰白色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区47号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
95-1 68	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.3 底 3.8 高 3.5	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部上部ヨコナデ、下部ナデ、底部 ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部上半弱く外反 する。
95-2	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。
95-3 68	須恵器 坏	覆土 破片	口 7.8 底 4.6 高 2.4	黒色粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 弱く内湾して外傾し端部弱く内反する。
95-4 68	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 8.4 高 4.2	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。
95-5 68	須恵器 塊	覆土 %残存	口 15.2 底 8.0 高 6.2	黒色粒含む	やや酸 化済み	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。口縁部 直線状に開く。内面底部轆轤痕。
95-6 68	須恵器 皿	覆土 %残存	口 12.5 底 6.4 高 3.2	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台厚 く外側へ屈曲する。
95-7 68	須恵器 塊	覆土 %残存	口 15.0 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。口縁部 弱く外反する。
96-8 69	須恵器 坏	覆土 %残存	口 12.8 底 6.4 高 3.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 中位に段をもち端部に向かいやや薄くなり外 反する。
96-9 69	須恵器 塊	覆土 %残存	口 15.3 底 6.6 高 5.2	黒色粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。底部に 原の字の墨書。口縁部弱く外湾する。
96-10 69	須恵器 皿	覆土 %残存	口 13.8 底 7.6 高 2.7	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台欠 落下方へ延びる。
96-11 69	須恵器 皿	覆土 %残存	口 13.4 底 8.0 高 2.6	黒色粒含む	やや酸 化済み	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部 やや肥高し外反する。高台ハの字状に開く。
96-12 69	須恵器 盤	覆土 破片		白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。
96-13 68	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 20.0	白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
96-14 68	須恵器 甕	覆土 口縁破片	口 35.4	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。内・外面轆轤痕。
96-15	女瓦	覆土	厚 2.5	黒色粒含む	良好	灰白色	凸面 ナデ、縄目叩き。凹面 布目後ナデ、 側縁ケズリ。側面ケズリ。
96-16	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰色	凸面縄目。凹面ナデ。
96-17	男瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む	酸化ざ み	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケ ズリ。
96-18	男瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	酸化ざ み	浅黄色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目痕。側面ケ ズリ。
96-19 69	女瓦	覆土	厚 2.2	砂粒含む	良好	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁 ケズリ。側面ケズリ。
97-20 69	男瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目痕、側縁ケ ズリ。側面ケズリ。
97-21 69	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 6.5 厚 3.8	ひん岩			

A区48号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
101-1	須恵器 塊	覆土 口縁破片	口 14.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部外側へ弱く屈曲する。
101-2	須恵器 塊	覆土 底部残存	底 6.6	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台や や外へ開く。
101-3	須恵器 塊	覆土 口縁破片	口 16.0	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外側へ屈曲する。
101-4	須恵器 塊	覆土 口縁破片	口 16.0	砂粒含む	やや酸 化済み	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部内湾ぎみに外傾する。内面 轆轤痕明瞭。
101-5	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 19.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字を呈する。

遺物観察表

101-6 69	土師器 甕	覆土 口縁部破片	口 19.2	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈し、端部下部轆轤整形により沈線状を呈し、外側へ屈曲する。
102-7 70	鏡 瓦	覆土		白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面剝離。鏡面模様は欠落。
102-8	男 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	酸化ぎみ	浅黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
102-9 70	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	良好	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、剥ぎ取り痕、側縁ケズリ。
102-10	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面 縄目叩き、側縁ケズリ。内面 布目、側縁ケズリ、指オサエ。側面ケズリ。
102-11 173	鉄製品	覆土	長 12.7 幅 0.7 厚 0.4				

A区49号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
103-1	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	やや酸 化ぎみ	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。底部内面轆轤整形痕。
103-2 69	須恵器 埴	竈覆土 %残存	口 15.0 底 6.9 高 5.7	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。外面下部轆轤痕残る。内面底部轆轤整形痕残る。口縁部弱く内湾ぎみに外傾し、端部外側へ屈曲する。
103-3 70	須恵器 坏	貯蔵穴 %残存	口 13.8 底 5.4 高 4.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部内湾ぎみに外傾し、端部外側へ屈曲する。外面口縁部中に墨書、判読不明。
103-4	土師器 甕	竈覆土 底部残存	底 4.0	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。底部刷毛目状ヘラナデ。
103-5	土師器 甕	竈覆土 口縁破片	口 21.0	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
103-6 70	土師器 甕	竈覆土 口縁破片	口 20.0	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 ナデ、ヘラ痕。口縁部コの字を呈する。
104-7	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
104-8	女 瓦	覆土	厚 2.9	白色粒含む 砂粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。

A区50号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
107-1 70	土師器 坏	覆土 %残存	口 13.0 高 3.7	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部の境に稜をもち口縁部直立する。模倣坏。
108-2 70	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.0 高 3.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面稜をもち口縁部直線状に外傾する。模倣坏。
108-3 70	土師器 坏	覆土 %残存	口 14.2 高 4.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面稜をもち口縁部外反ぎみに外傾する。模倣坏。
108-4 70	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.7 高 4.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面稜をもち口縁部直線状に外傾する。模倣坏。
108-5 70	土師器 坏	竈覆土 %残存	口 12.2 高 3.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面稜をもち口縁部外反ぎみに外傾する。模倣坏。
108-6 71	土師器 甕	覆土 %残存	口 19.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部凹線状のナデ痕。口縁部緩やかに屈曲し外傾する。胴上部外方へ張る。
108-7 70	土師器 甕	覆土 %残存	口 24.8 底 9.2 高 31.3	砂粒含む 小石含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈し、端部平坦面をもつ。穴部端部に平坦面をもつ。

108-8 71	こもあみ 石	覆土	長 10.2 厚 3.1	幅 4.9	粗粒安山岩			
108-9 71	こもあみ 石	覆土	長 12.2 厚 2.8	幅 5.8	石英閃緑岩			
108-10 71	こもあみ 石	覆土	長 15.4 厚 3.7	幅 6.6	粗粒安山岩			
108-11 71	石	覆土	長 12.0 厚 7.7	幅 10.8	粗粒安山岩			
108-12 71	こもあみ 石	覆土	長 13.4 厚 4.8	幅 6.3	砂岩			

A区52号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
111-1 71	土 師 器 坏	竈覆土 1/4残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾する。口縁端 部外側に沈線状の凹線巡る。
111-2	土 師 器 坏	覆土 破片	口 14.0	白色粒含む	良好	黒色	内黒。内面研磨。
111-3	須 恵 器 塊	覆土 破片	口 14.3	砂粒含む	酸化ぎ み	橙色	轆轤整形。外面轆轤整形痕残る。
111-4 71	須 恵 器 塊	覆土 1/2残存	口 14.4	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台欠落。外面 轆轤痕残る。 口縁端部、外側へ屈曲する。
111-5 71	須 恵 器 塊	覆土 底部残存	底 6.2	白色粒含む 砂粒含む	やや酸 化ぎみ	にぶい黄 褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く外へ開く。
111-6 71	須 恵 器 坏	覆土 1/4残存	口 14.0 高 4.4	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面轆轤痕残る。底部回転糸切り。 口縁部弱く内湾ぎみに外傾する。
111-7 71	須 恵 器 坏	覆土 完形	口 13.5 高 3.8	砂粒含む (2~3mm)	やや酸 化ぎみ	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端 部外側へ屈曲する。
111-8 71	須 恵 器 坏	覆土 完形	口 13.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。全面煤 付着。一部内側へ歪む。口縁端部外側へ屈曲。
111-9 71	土 師 器 甕	覆土 口縁部破 片	口 14.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外面轆轤痕残る。口縁部コ の字を呈する。
112-10 71	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	良好	浅黄色	凸面斜格子目叩き。内面ナデ。
112-11	男 瓦	竈覆土	厚 2.0	黒色粒含む	酸化ぎ み	にぶい橙 色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁 ケズリ。側面ケズリ。

A区53号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
116-1	土 師 器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面 ナデ、放射状研磨。
116-2 71	須 恵 器 塊	竈覆土 1/4残存	口 13.4 底 6.0 高 5.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台ハ の字状に開く。口縁端部外側へ屈曲する。
116-3	土 師 器 甕	竈覆土 口縁破片	口 11.4	白色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
116-4	土 師 器 甕	竈覆土 口縁破片	口 11.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
116-5 72	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、側縁ケズリ。 側面ケズリ。
116-6 173	紡 錘 車	覆土	長 4.6 厚 1.0 孔径0.8	蛇紋岩			

遺物観察表

A区55号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
117-1 71	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.7 高 4.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部、中位に稜をもち下半ケズリ。口縁上部弱く外反する。
117-2	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	轆轤整形。口縁端部肥厚し外反する。
117-3 71	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.4 底 8.8 高 4.3	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部ナデ調整。口縁下部、腰部は弱いナデ調整。口縁部直線状に外傾する。
117-4 71	須恵器 塊	覆土 底部1/2残存	底 6.0	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り、右廻り。内面底部轆轤整形痕。
117-5 71	須恵器 蓋	覆土 1/2残存	口 19.6 高 5.0 つまみ径 3.7	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。内・外面回転調整。端部内側に向かい屈曲する。
118-6 72	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 18.8	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外傾する。
118-7	女瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	酸化済み	赤褐色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区54号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
121-1	土師器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 9.4 高 2.9	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面ナデ。口縁部、ヨコナデとナデの境があり外傾する。
121-2 72	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.3	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。
121-3 72	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 7.0 高 3.5	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁端部外側へ屈曲する。
121-4 72	須恵器 塊	覆土 1/2残存	口 15.6 底 6.6	砂粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。高台欠落。外面轆轤調整痕残る。
121-5 72	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.6 底 7.4 高 3.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
122-6 72	須恵器 塊	覆土 底部残存	底 9.4	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台。底部回転調整。高台やや高くハの字に開く。
122-7 72	須恵器 坏	覆土 完形	口 12.6 底 8.0 高 3.7	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
122-8 73	須恵器 塊	覆土 完形	口 15.0 底 8.7 高 6.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台欠落。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
122-9 72	灰釉陶器 塊	覆土 破片	底 6.8	密	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転調整。高台厚み均質で下方へ延びる。内面中位に軸巡る。
122-10	須恵器 長頸壺	覆土 口縁破片	口 9.6	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部弱く内湾する。
122-11 72	須恵器 蓋	覆土 破片	口 13.0	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。端部内湾し直立きみ。外面に2条の凹線。
122-12 73	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや酸化済み	にぶい橙色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。
122-13 72	男瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	良好	灰オリーブ色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
122-14 73	男瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや酸化済み	にぶい黄橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
122-15 172	土 錘	覆土	長 4.8 幅 2.0 厚 1.9				
122-16 173	紡錘車	覆土	長 4.1 幅 4.2 厚 1.9 孔径0.8	蛇紋岩			
123-17 73	敲石	覆土	長 14.6 幅 5.4 厚 4.5	石英閃緑岩			
123-18 73	敲石	覆土	長 13.6 幅 6.2 厚 4.3	粗粒安山岩			

A区 (55・54・56・57・58・59号住居跡)

123-19 73	敲石	覆土	長 15.7 幅 12.5 厚 4.2	粗粒安山岩			
123-20 173	鉄製品	覆土	長 2.9 幅 0.4 厚 0.4				

A区56号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
128-1 73	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 10.6 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部に稜をもち口縁部外傾する。
128-2 73	須恵器 蓋	覆土 3/4残存	口 10.6 高 3.6	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。頂部静止状系切り。端部弱く外側へ開く。
128-3	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 10.8	砂粒含む	良好	淡黄色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
128-4 74	石	覆土	長 11.1 幅 9.4 厚 4.8	粗粒安山岩			
129-5 74	石	覆土	長 13.5 幅 4.3 厚 3.7	粗粒安山岩			
129-6 74	石	覆土	長 15.4 幅 8.6 厚 5.3	粗粒安山岩			
129-7 74	石	覆土	長 14.3 幅 9.0 厚 4.4	粗粒安山岩			
129-8	男瓦	覆土 破片	厚 2.3	白色粒含む	良好	灰色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面 布目後ヘラケズリ、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区57号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
130-1 74	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.6 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。腰部弱い稜をもち外傾する。
130-2 74	須恵器 蓋	覆土 1/2残存	口 13.6 高 2.7 つまみ径 4.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。端部内側に向かい返り。環状つまみ。
130-3 74	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 18.8	黒色粒含む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
130-4 74	石	覆土	長 13.4 幅 11.1 厚 3.0	粗粒安山岩			

A区58号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
133-1 74	土師器 坏	甕覆土 1/2残存	口 13.3 底 3.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁下部ナデ、口縁端部外傾する。
133-2 74	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁端部内湾する。内面煤付着。

A区59号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
137-1 74	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外傾し下部に稜をもつ。
137-2 74	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.6 高 4.1	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部稜をもつ。口縁部外傾する。
137-3 74	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁下部に稜がある。
137-4 74	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反して外傾し、下部に稜をもつ。
137-5 74	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁下部稜をもつ。口縁部外傾する。

遺物観察表

137-6 74	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 11.8	黒色粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁下部に稜をもつ。口縁部外傾する。
137-7 74	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 11.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁下部弱い稜。
137-8 74	土 師 器 甕	覆土 口縁破片	口 17.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくの字に外反する。
138-9 74	土 師 器 長 甕	覆土 口縁部% 残存	口 24.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
138-10	須 恵 器 甕	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	外面叩き目。内面あて目痕明瞭に残る。
138-11	須 恵 器 甕	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	外面叩き目。内面あて目痕残る。
138-12 75	石	覆土	長 12.5 幅 7.5 厚 4.8	粗粒安山岩			
138-13 75	石	覆土	長 14.4 幅 7.8 厚 4.3	粗粒安山岩			

Z区38号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
139-1 75	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 11.0 高 3.7	小石含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁端部内側へ屈曲する。
139-2 75	土 師 器 坏	覆土	口 11.3 高 3.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち外傾する。
139-3 75	土 師 器 坏	甕覆土 完形	口 11.3 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち直立ぎみに立ち上がる。
139-4 75	土 師 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.1	小石含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立に立ち上がる。
139-5 75	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 21.6	小石多量含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
139-6 76	土 師 器 甕	甕覆土 %残存	口 20.1	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
140-7 75	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 21.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾する。
140-8 75	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 24.1	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾する。頸部にヘラ痕。
140-9 76	土 師 器 甕	甕覆土 %残存	口 21.8	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部強く外反する。
140-10 76	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 21.4 底 3.4 高 40.1	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-11 75	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 19.0	小石含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-12 76	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 18.2	白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。胴部球形に張り口縁部外反する。
141-13 75	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 18.5	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-14 76	石	覆土	長 12.5 幅 9.3 厚 4.1	粗粒安山岩			
141-15 76	石	覆土	長 26.2 幅 19.7 厚 8.0	ひん岩			

A区61号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
145-1 76	須恵器 埴	竈覆土 1/2残存	口 13.1 底 6.7 高 4.7	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。口縁端部外側へ屈曲する。内・外面黒色。煤付着。
145-2 76	須恵器 埴	竈覆土 1/2残存	口 14.0 底 6.8 高 5.3	砂粒含む	酸化ぎみ	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。口縁端部外側へ屈曲する。高台厚く下方へ延びる。
145-3 76	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 13.5 底 6.8 高 5.1	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台低くハの字状に開く。口縁端部肥厚し、外側へ屈曲する。
146-4	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 15.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。内・外面釉。口縁部弱く内湾して外傾する。端部薄くなる。
146-5	男瓦	竈覆土	厚 2.1	砂粒含む	良好	灰褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区121号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
147-1	男瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り二面。端部面取一面。
147-2	女瓦	覆土	厚 1.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。
147-3	女瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸面 縄目、ナデ。凹面布目。端部面取一面。

A区65号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
152-1 77	土師器 坏	覆土 破片	口 12.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面。口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-2	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-3	土師器 坏	竈覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。
152-4	土師器 坏	竈覆土 破片	口 13.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-5 77	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.6 底 6.2 高 4.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部わずかに内湾して外傾する。腰部は明瞭ではない。
152-6 77	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 13.5 底 8.2 高 4.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部直線状に外傾する。
152-7 77	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 12.8 底 7.0 高 3.7	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾し、端部でわずかに外反する。
152-8 77	須恵器 蓋	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 3.2 つまみ径 3.8	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	外面回転調整。端部やや上方に曲がり、直下に延びる。遺状つまみ。
152-9 77	須恵器 蓋	覆土 ほぼ完形	口 15.0 高 3.3 つまみ径 3.4	砂粒含む	良好	灰白色	外面回転調整。端部上方に曲がり、下方へ延びる。つまみ中央部弱く突起。
152-10 77	土師器 甔	覆土 ほぼ完形	口 21.4 底 5.0 高 12.3 孔径3.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくびれ外反する。
152-11 77	土師器 台付甔	覆土 台欠損	口 15.0 底 5.0	白色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に曲がる。
152-12 77	土師器 甔	竈覆土 口縁破片	口 20.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
153-13 77	土師器 甔	覆土 完形	口 33.7 底 13.5 高 28.6 孔径12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部大きく外側へ屈曲する。
153-14 173	鉄製品	覆土	長 3.0 幅 0.4 厚 0.4				
153-15	女瓦	竈覆土	厚 2.3	砂粒含む	良好	灰白色	凸面 縄目、ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

遺物観察表

A区66号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
158-1	土師器 坏	覆土 破片	□ 13.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾ぎみに立 ち上がる。
158-2 78	土師器 坏	No2 ほぼ完形	□ 13.6 高 3.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁下部ナデ。内面ナデ。口縁部弱く外傾する。 内・外面 底部中心に×印、ヘラ描き。内面 は2ヵ所の×印。外面底部ケズリ後部分的に ナデ。
158-3 78	須恵器 坏	甗覆土 1/2残存	□ 12.2 底 7.0 高 3.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部弱く内 湾して外傾する。
158-4 78	須恵器 坏	No4 1/2残存	□ 13.3 底 7.0 高 4.1	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部直状に 外傾する。端部内側肥厚する。
158-5 78	須恵器 坏	No5 完形	□ 13.8 底 7.8 高 3.9	砂粒含む	酸化ぎ み	浅黄橙色	轆轤整形。底部回転調整。
158-6	須恵器 壺	覆土 破片	□ 10.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直立ぎみに外傾する。
158-7	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。端部内側へ屈曲す る。
158-8	須恵器 蓋	甗覆土 破片	□ 19.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面回転調整。端部下方へ屈曲す る。
158-9	女瓦	覆土	厚 1.5	砂粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
158-10	男瓦	覆土	厚 1.4	砂粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
158-11	女瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	良好	灰色	凸面 縄目、ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ。
158-12 77	石	No12	長 11.0 幅 6.0 厚 4.7	流紋岩			
158-13 77	石	覆土	長 15.4 幅 14.0 厚 6.6	粗粒安山岩			

A区67号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
159-1	土師器 坏	覆土 破片	□ 10.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱い稜をもち端部肥厚し外傾 する。
159-2 78	土師器 坏	覆土 破片	□ 11.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部 分的ナデ。内面ナデ。口縁部稜をもち直立ぎ みに立ち上がる。
159-3	須恵器 坏	覆土 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。内面放射状研磨。口縁部外側へ屈 曲し内側弱い弧を描く。
159-4	須恵器 坏	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち弱く外反ぎみに外傾 する。
159-5	土師器 坏	覆土 破片	□ 17.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち外反する。端部外側 肥厚する。

A区111号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
160-1 78	土師器 坏	甗覆土 1/2残存	□ 14.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナ デ。内面ナデ。
160-2 78	須恵器 埴 塊	甗覆土 破片	底 3.4	砂粒含む 密	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハ の字に開く。
160-3 78	土師器 甕	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。

A区(66・67・111・68・69号住居跡)

160-4 78	須惠器 蓋	覆土 1/2残存	口 15.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。端部は下方を向く。
160-5	女瓦	竈覆土	厚 1.0	白色粒含む	硬質	褐色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。
160-6	女瓦	竈覆土	厚 1.6	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	褐色	凸面平行叩き。凹面布目後ナデ。側面取り二面。
160-7	女瓦	竈覆土	厚 1.4	白色粒含む	硬質	灰褐色	凹面布目。端面取り一面。側面取り二面。

A区68号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
163-1	須惠器 埴	覆土 底部破片	底 6.4	砂粒含む	酸化ぎみ	にぶい 橙色	底部回転糸切り。付高台。内面 黒色、研磨。
163-2	須惠器 埴	No2 底部残存	底 6.8	砂粒含む	良好	にぶい 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外側へ屈曲する。
163-3 78	須惠器 埴	No3 完形	口 11.7	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。底部回転調整。付高台、高台外側へ開く。口縁部直状に外傾し端部肥厚して外反する。
163-4	須惠器 埴	覆土 底部残存	底 7.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。
163-5 78	須惠器 埴	覆土 1/2残存	口 14.0 底 6.2 高 4.1	砂粒含む	酸化ぎみ	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く下方へ向く。口縁部弱く外反する。
163-6 78	須惠器 埴	No6 1/2残存	口 14.4 底 6.3 高 5.1	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁端部肥厚し弱く外反する。
163-7 79	須惠器 埴	覆土 1/2残存	口 16.4 底 7.6 高 5.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。口縁部直状に外傾し端部弱く外反する。
163-8 79	須惠器 埴	覆土 1/2残存	口 14.8 底 7.0 高 4.9	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台下方へ延びる。口縁端部外反する。
163-9	灰釉陶器 埴	覆土 1/2残存	口 17.4 底 9.6 高 6.9	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。付高台。口縁部内湾して立ち上がり高台ハの字状に開く。
163-10	羽 釜	覆土 口縁破片	口 21.4	砂粒含む	酸化ぎみ	淡橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。鈎薄く上を向く。
163-11 79	羽 釜	覆土 口縁破片	口 21.2	砂粒含む	酸化ぎみ	橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。鈎横を向く。
163-12	羽 釜	覆土 破片	口 29.0	砂粒含む	酸化ぎみ	にぶい 橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。鈎横を向く。
164-13	女瓦	No13	厚 1.7	白色粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
164-14	女瓦	No14	厚 1.5	砂粒含む	良好	灰色	凸面斜格子叩き。凹面布目。
164-15	女瓦	No15	厚 2.6	白色粒含む	良好	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。凸面文字状へラ描き。
164-16	女瓦	No16	厚 2.7	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。
164-17 79	女瓦	竈	厚 2.2	砂粒含む	やや酸化ぎみ	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
165-18 79	女瓦	竈覆土	厚 1.9	砂粒含む	やや酸化ぎみ	にぶい 橙色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
165-19 80	男瓦	竈No19	厚 2.3	砂粒含む	やや酸化ぎみ	淡橙色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、部分的ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
165-20 78	男瓦	竈No20	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
166-21 79	砥石	覆土	長 4.9 幅 3.3 厚 3.0	砥沢石			下面使用。側面にキズ。細部に一穴。

A区69号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
169-1 80	須惠器 埴	覆土 口縁破片	口 14.4	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾して外傾する。端部外側へ弱く屈曲する。
169-2	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 14.8	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁端部わずかに外側へ張り出す。

遺物観察表

169-3	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 7.4	砂粒含む	良好	黒色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ歪んで開く。
169-4 80	須恵器 壺	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。右廻り。付高台、高台外へ開く。
169-5 80	須恵器 壺	Na5 底部残存	底 7.0	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚く外へ開く。
169-6 80	須恵器 壺	覆土 底部残存	底 6.5	白色粒含む	酸化ざみ	明褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚く低い。
169-7	須恵器 長頸壺	覆土 底部破片	底 13.2	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。高台高く外へ開く。下面面をもつ。
169-8 80	女瓦	竈Na8	厚 2.2	砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面 ケズリ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
169-9	男瓦	覆土	厚 2.2	砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
169-10 80	女瓦	竈Na10	厚 2.5	砂粒含む	酸化ざみ	橙色	凸面ナデ。凹面 布目、一部ナデ。側面ケズリ。
170-11 81	台石	覆土	長 23.0 幅 24.0 厚 10.5	閃緑岩			
170-12 80	砥石	覆土	長 4.0 幅 2.7 厚 1.9	砥沢石			
170-13 173	紡錘車	覆土	長 4.1 幅 4.3 厚 1.9	滑石			
170-14 80	石皿	Na14	長 11.2 幅 9.8 厚 3.9	粗粒安山岩			
170-15 173	鉄製品	覆土	長 2.6 幅 1.6 厚 1.0				
170-16 173	鉄製品	Na16	長 8.8 幅 2.3 厚 0.8				

A区70号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
173-1 81	須恵器 壺	覆土 1/2残存	口 10.3 底 5.3 高 3.0	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。内面底部轆轤痕。口縁部内湾して外傾し端部外反する。
173-2 81	須恵器 壺	竈Na2 口縁破片	口 7.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。口縁部内湾し外傾する。端部外反する。
173-3 81	須恵器 壺	Na3 1/2残存	口 12.4 底 6.0 高 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。口縁部内湾して外傾し端部肥厚し外反する。内面底部轆轤痕。
173-4 81	須恵器 壺	Na4 1/2残存	口 12.4 底 7.4 高 5.0	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。内面底部轆轤痕。口縁部弱く内湾して外傾する。高台外側へ開く。
173-5 81	灰釉陶器 壺	竈Na5 1/2残存	口 13.5 底 7.2 高 4.5	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部弱く内湾して外傾する。端部外側へ屈曲する。高台外側へ開き内側弧を描く。
173-6 81	須恵器 壺	竈Na6 高台破片	底 12.0	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい黄橙色	轆轤整形。足高高台付壺の高台部と考えられ直状に外側へ開く。
173-7 81	羽釜	Na7 口縁破片	口 21.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部面をもち外側へ肥厚する。鈔横に張りやや上を向く。
173-8 81	羽釜	Na8 口縁破片	口 22.6	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部面をもち外側へ肥厚する。鈔上を向く。
173-9 81	羽釜	Na9 口縁破片	口 21.0	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。口縁部内傾する。鈔断面三角形を呈しやや上を向く。
173-10	男瓦	覆土	厚 2.2	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
173-11	女瓦	覆土	厚 2.0	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
174-12 81	男瓦	Na12	厚 2.6	砂粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面 文字、ヘラ描き。凹面布目。側面ケズリ。
174-13 81	石	Na13	長 7.8 幅 7.1 厚 3.1	粗粒安山岩			

A区71号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
177-1 82	土師器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
177-2 82	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.4 高 2.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
177-3 82	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 14.0 底 9.8 高 4.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁上部ヨコナデ、下部ナデ、底部ナ デ。内面 ナデ、口縁部放射状研磨、底面ラ セン状研磨(暗文)。口縁部から底部の境弱く カーブする。口縁端部外側へ屈曲する。
177-4 82	土師器 坏	No4 ほぼ完形	口 16.4 高 3.7	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁下部稜をもち端部に向かい外反 する。
177-5 82	土師器 鉢	覆土 破片	口 21.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く内反する。
177-6 82	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.6 底 9.2 高 4.1	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部手持調整。口縁端部外反する。
177-7 82	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 10.6 底 7.6 高 3.6	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾 する。
177-8 82	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 12.1 底 2.8 高 2.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部手持調整。口縁部中位でやや 肥厚し直状に外傾する。
177-9 82	須恵器 坏	No9 1/2残存	口 16.4 底 9.5 高 4.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。ケズリ出し高台、 高台は底面からやや浮いている。口縁部直上 に外傾し端部肥厚する。底部に上下のヘラ描 き。
177-10 82	須恵器 坏	No10 ほぼ完形	口 14.4 底 10.3 高 3.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。ケズリ出し高台。 口縁部中位に弱い稜をもち直状に外傾する。 ケズリ出し高台は外側を向く。
177-11 82	須恵器 壺	覆土 破片	底 8.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部手持調整。口縁部内湾して外 傾する。
177-12 82	土師器 甕	No12 口縁部1/2 残存	口 23.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部大き く外反する。
177-13 82	須恵器 蓋	覆土 破片	口 14.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。内面内側に向かい返り。
177-14 82	須恵器 蓋	覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面回転調整。内面外へ屈曲する 返り。
177-15 82	土師器 台付甕	No15 ほぼ完形	口 11.8 底 10.1 高 14.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、台 上部ヘラケズリ、下部ヨコナデ。内面ナデ。 小型で端部短くハの字に開く。
177-16 82	石	覆土	長 12.1 幅 6.1 厚 4.2	粗粒安山岩			
177-17 82	石	覆土	長 11.9 幅 7.1 厚 3.9	石英閃緑岩			
177-18 82	石	覆土	長 14.6 幅 7.3 厚 3.7	溶結凝灰岩			

A区72号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
180-1 83	石	覆土	長 11.1 幅 5.4 厚 3.2	粗粒安山岩			
180-2 83	石	覆土	長 13.4 幅 5.5 厚 3.1	粗粒安山岩			

遺物観察表

A区74号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
184-1	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0 底 9.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ。体部から口縁部緩や かに外傾する。
184-2	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.0 底 3.7 高 7.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。糸切り面二面確 認。口縁部直状に外傾する。
184-3	女瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面 ケズリ。
184-4 83	女瓦	竈	厚 2.4	砂粒含む	酸化ざ み	浅黄橙色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側 面ケズリ。

A区103号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
185-1 83	土師器 坏	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部・体部境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、 口縁部やや肥厚する。
185-2	土師器 坏	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち弱く外反する。
185-3	土師器 坏	覆土 破片	口 16.0	黒色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。
185-4	土師器 坏	覆土	口 17.0	黒色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。
185-5 83	土師器 坏	覆土 破片	口 18.0	黒色鉱物粒含 む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲す る。
185-6 83	土師器 坏	No6 瓦残存	口 19.2 高 5.6	黒色鉱物粒含 む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し 口縁部直立ぎみに立ち上がる。
185-7 83	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 12.3 高 3.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し、口縁部強い稜をもち直 状に外傾する。
185-8 83	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0	密	良好	褐灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
185-9	土師器 甕	竈覆土 破片	口 18.2	小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部くの字状に開く。
186-10 83	土師器 皿	覆土 完形	口 18.5 底 16.4 高 2.8	白色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
186-11 83	須恵器 甕	覆土 脚部瓦残	底 11.2	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。ハの字に開く。
186-12 83	須恵器 甕	覆土 瓦残存	口 14.4	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。口縁部緩やかにくの字を呈し、端 部外側に沈線が巡る。
186-13 84	こもあみ 石	No13	長 13.8 幅 6.5 厚 4.2	流紋岩			
186-14 83	こもあみ 石	覆土	長 14.3 幅 6.8 厚 4.1	デイサイト質 凝灰岩			
186-15 83	こもあみ 石	覆土	長 14.6 幅 6.6 厚 5.4	輝緑岩			
186-16 83	こもあみ 石	No16	長 14.1 幅 5.8 厚 4.1	粗粒安山岩			
186-17 83	こもあみ 石	No17	長 14.5 幅 5.9 厚 3.1	細粒安山岩			
186-18 84	こもあみ 石	No18	長 14.1 幅 5.4 厚 4.4	溶結凝灰岩			
186-19 84	こもあみ 石	No19	長 16.5 幅 6.3 厚 4.7	粗粒安山岩			
186-20 84	こもあみ 石	竈No20	長 13.2 幅 7.7 厚 4.3	ひん岩			

186-21 84	こもあみ 石	No21	長 16.5 幅 4.5 厚 4.8	砂岩			
186-22 84	こもあみ 石	No22	長 14.5 幅 6.1 厚 5.0	溶結凝灰岩			
186-23 83	こもあみ 石	覆土	長 12.3 幅 4.1 厚 3.3	粗粒安山岩			
186-24 84	こもあみ 石	覆土	長 12.5 幅 5.9 厚 3.8	石英閃緑岩			

A区117号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
187-1 84	土 師 器 甕	竈覆土 ほぼ完形	口 23.1 底 4.6 高 33.9	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面 口縁部ヨコナデ、胴部にヘラ痕。
187-2 172	土 錘	覆土	長 3.9 幅 1.7 厚 1.7				
187-3 172	土 錘	覆土	長 5.5 幅 2.3 厚 2.1				
187-4 173	鉄 製 品 釘	覆土	長 4.0 幅 1.0 厚 0.3				
187-5 173	鉄 製 品 釘	覆土	長 4.0 幅 0.6 厚 0.6				

A区76号址

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
189-1 84	須 恵 器 塊	覆土 破片	口 14.0 底 6.8 高 4.9	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁端部弱く外反する。
189-2 84	須 恵 器 塊	破片	口 15.0 底 7.0 高 5.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁端部弱く外 反する。

A区77号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
194-1	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 10.8 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁端部内側へ屈曲する。
194-2	土 師 器 坏	竈覆土 破片	口 10.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部内湾ぎみに立ち上がる。
194-3	土 師 器 坏	覆土 破片	口 10.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
194-4	土 師 器 坏	No4 破片	口 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
194-5 84	土 師 器 坏	No5 1/2残存	口 11.6 高 4.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみ。
194-6 84	土 師 器 坏	No6 1/2残存	口 23.3 高 4.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内側へ屈曲する。
195-7	土 師 器 坏	覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外傾する。
195-8 85	土 師 器 鉢	No8 1/2残存	口 22.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部内傾する。
195-9 85	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 10.3 高 3.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部 分的ナデ。内面ナデ。口縁部内傾ぎみ。
195-10 85	土 師 器 坏	覆土 完形	口 10.0 高 3.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、一 部ナデ。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。
195-11 84	土 師 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁端部内湾する。
195-12 85	土 師 器 坏	No12 完形	口 10.4 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部 分的にナデ。内面ナデ。口縁部直立ぎみ。
195-13 85	土 師 器 坏	覆土 完形	口 9.6 高 3.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。

遺物観察表

195-14 85	土師器 坏	No14 完形	口 10.3 高 3.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立きみ。
195-15 85	土師器 坏	No15 完形	口 11.0 高 3.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後一部ナデ。内面ナデ。口縁部直立きみ。
195-16 84	土師器 甕	No16 底部残存	底 5.0	砂粒含む	良好	褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。
195-17 84	土師器 甕	覆土 口縁部 $\frac{1}{2}$ 残存	口 12.0	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部肥厚し直立きみ。
195-18 84	土師器 甕	No18 口縁部 $\frac{3}{4}$ 残存	口 17.3	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
195-19 85	土師器 甕	No19 口縁残存	口 23.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
195-20 85	土師器 甕	No20 口縁残存	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
195-21	土師器 長甕	覆土 口縁部 $\frac{1}{2}$ 残存	口 26.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
196-22 84	須恵器 甕	No22 口縁残存	口 23.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部くの字呈し端部肥厚する。外面叩き。内面アテ目。
196-23 85	土師器 甕	覆土 $\frac{1}{2}$ 残存		砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。胴部球形を呈する。
196-24 85	土師器 長甕	No24 $\frac{1}{2}$ 残存	口 24.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。表面剝離著しい。
196-25 86	こもあみ 石	No25	長 13.4 幅 7.2 厚 4.3	石英閃緑岩			
196-26 86	こもあみ 石	No26	長 15.0 幅 6.3 厚 4.6	粗粒安山岩			
196-27 85	石	No27	長 13.4 幅 12.1 厚 12.3	輝緑岩			
196-28 85	石	覆土	長 15.1 幅 14.1 厚 11.0	粗粒安山岩			

A区78号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
199-1	須恵器 坏	竈覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁端部弱く外反する。
199-2	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 19.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
199-3 87	土師器 甕	竈No3 口縁破片	口 24.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字状を呈する。
199-4 88	土師器 甕	竈No4 口縁部 $\frac{1}{2}$ 残存	口 21.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字状を呈する。
199-5	石	No5	長 6.7 幅 7.3 厚 3.6				
200-6 88	男瓦	No6	厚 1.4	白色鈹物粒含む	硬質	にぶい褐色	凹面 布目、布合せ痕。側面面取り二面。
200-7 88	女瓦	竈覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目。凹面 布目、ナデ。側面面取り二面。端部面取り一面。
200-8 88	男瓦	竈No8	厚 1.9	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面 布目、糸切り離し痕。側面 面取り二面。
200-9 87	玉縁付 男瓦	竈No9	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側面 面取り一面。
201-10 86	男瓦	竈No10	厚 1.5	白色鈹物粒含む	硬質	オリーブ 黒色	凸面ヘラ痕残る。凹面 布目痕、糸切り痕。 側面面取り二面。

A区(78・79・80号住居跡)

201-11 87	女 瓦	竈No11	厚 1.3	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面 ケズリ、格子目叩き。凹面 布目、粘土板系切り痕。端部面取り二面。
201-12 86	女 瓦	覆土	厚 1.6	小石多量含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板系切り痕。端部面取り一面。側面面取り一面。
202-13 86	女 瓦	竈No13	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面縄目。凹面 布目、ケズリ、ヘラ痕。側面面取り一面。端部面取り一面。
202-14 87	女 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板系切り痕。側面面取り三面。端部面取り二面。

A区79号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
205-1 87	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 9.7 高 2.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
205-2 87	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち直状に外傾する。
205-3 87	土 師 器 坏	竈覆土 1/2残存	口 11.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内傾する。
205-4	土 師 器 坏	竈覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	橙色	外面。口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち直立ぎみ。
205-5 88	こもあみ 石	覆土	長 11.5 幅 5.8 厚 3.2	石英閃緑岩			

A区80号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
209-1 88	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 11.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
209-2 88	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 13.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱い稜をもち内湾して内傾する。
209-3	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁内湾ぎみで端部弱く外反する。
209-4 88	須 恵 器 坏	No4 1/2残存	口 13.0 底 7.8 高 3.9	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾する。
209-5	須 恵 器 脚	覆土 破片	底 14.4	密	良好	灰色	轆轤整形。脚端部外側に平坦部をもち上部に突出部がある。
209-6	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 5.5	密	良好	灰色	轆轤整形。外面回転調整。端部に向かい内湾する。
209-7 89	須 恵 器 盤	No7 底部1/2残存	底 7.0	密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台端部平坦面をもちハの字に開く。外面腰部回転ヘラ調整。内面底部糸切り痕残る。
209-8 88	土 師 器 甕	No8 口縁破片	口 19.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
209-9 88	土 師 器 甕	覆土 口縁部1/2残存	口 20.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈する。
209-10	男 瓦	No10	厚 1.5	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り三面。
209-11 89	男 瓦	竈No11	厚 2.3	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面端部面取り一面。
210-12 89	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 小石含む	良好	灰色	凸面縄目。凹面布目。
210-13 89	男 瓦	竈覆土	厚 2.2	黒色鉱物粒含む	硬質	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面端部面取り一面。
210-14 91	女 瓦	竈No14	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板系切り痕。側面面取り二面。端部面取り二面。
211-15 90	女 瓦	竈No15	厚 1.5	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凸面斜格子叩き。凹面 布目、粘土板系切り痕。側面端部面取り一面。
211-16 90	男 瓦	竈覆土 完形	厚 1.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面端部面取り一面。

遺物観察表

211-17 173	紡錘車	竈覆土	長 4.0 幅 4.0 厚 1.9 孔径0.7	蛇紋岩			
211-18 89	石	覆土	長 12.2 幅 6.4 厚 4.3	粗粒安山岩			

A区101号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
212-1 91	土師器 坏	竈No1 完形	口 11.2 高 3.4	黒色鈹物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後弱いナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ内傾する。
212-2	土師器 坏	No2 破片	口 13.7	黒色鈹物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
212-3	土師器 坏	竈覆土 破片	口 13.2	黒色鈹物粒含む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
212-4 91	土師器 坏	竈覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
212-5 91	土師器 坏	覆土 破片	口 11.7 高 3.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち直状に外傾する。
212-6 91	土師器 甕	竈No6 1/2残存	口 22.0	黒色鈹物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、表面剥落著しい。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
212-7 91	土師器 甕	No7 1/2残存	口 22.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。
212-8 91	石	覆土	長 13.2 幅 6.9 厚 3.9	石英閃緑岩			
212-9 91	石	覆土	長 11.9 幅 6.7 厚 3.4	粗粒安山岩			
212-10 174	鉄製品	覆土	長 5.0 幅 0.6 厚 0.3				

A区81号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
218-1	土師器 坏	覆土 口縁破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部薄く外方へ向かい内斜する。
218-2 92	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 12.6 底 7.2 高 4.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。底部回転糸切り、右廻り。
218-3 92	須恵器 高坏	覆土 脚部1/2残	底 11.0	密	良好	灰色	轆轤整形。脚部外側へくびれ裾部に段をもつ。
218-4	土師器 小型甕	覆土 口縁破片	口 10.1	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くくの字状を呈する。
218-5 91	須恵器 甕	覆土 口縁破片	口 20.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部緩やかに外傾し外湾する。端部は平端面をもつ。
218-6	石	No6	長 28.0 幅 15.1 厚 12.8				

A区82号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
219-1 92	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.7	砂粒含む	やや軟質	にぶい橙色	口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部下に段をもち端部肥厚する。模倣坏。
219-2 94	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
219-3 92	土師器 坏	No3 1/2残存	口 12.6 高 3.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部と口縁部の境は稜をもち弱く内湾ぎみに立ち上がる。

A区(101・81・82号住居跡)

219-4 92	土師器 坏	No4 %残存	口 13.0 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部と口縁部 の境は稜をもち弱く内湾ぎみに立ち上がる。
219-5 92	土師器 坏	No5 %残存	口 12.6 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ。体部口縁部の境稜を もち直線状に外傾する。口縁部タール付着。
219-6 92	須恵器 坏	貯穴覆土 %残存	口 14.0 底 8.0 高 4.5	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。腰部弱く張り ほぼ直線状に外傾する。
219-7 93	須恵器 坏	No7 完形	口 13.1 底 7.6 高 3.6	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 ほぼ直線状に外傾する。
219-8 94	須恵器 塊	掘方覆土 完形	口 16.0 底 9.4 高 7.3	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハ の字に開き端部は平坦をなす。口縁部直線状 に外傾する。
219-9 94	須恵器 塊	No9 %残存	口 16.3 底 10.0 高 7.5	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ切。付高台、高台薄 くハの字に開く。口縁部弱く内湾し外傾する。
220-10 93	須恵器 坏	No10 %残存	口 12.2 底 7.0 高 3.4	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部ほぼ直線 状に外傾する。
220-11 93	須恵器 坏	覆土 完形	口 12.4 底 7.6 高 3.4	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直 線状に外傾する。
220-12 92	須恵器 坏	覆土 %残存	口 13.2 底 8.4 高 4.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直 線状に外傾する。
220-13 93	須恵器 坏	覆土 %残存	口 13.0 底 6.6 高 4.2	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部ほぼ直線 状に外傾する。
220-14 93	須恵器 坏	No14 完形	口 11.8 底 7.0	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直 線状に外傾する。
220-15 93	須恵器 塊	No15 %残存	口 14.6 底 10.0 高 4.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台 ハの字に開く。口縁部弱く内湾して外傾する。
220-16 93	須恵器 塊	No16 完形	口 10.6 底 6.5 高 5.7	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。高台薄くハの 字に開く。口縁部弱く内湾して立ち上がる。
220-17 93	須恵器 蓋	掘方覆土 %残存	口 13.8 底 3.9 摘径 2.9	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。端部下方へ屈 曲する。環状つまみ。
220-18 94	須恵器 蓋	No18 破片	口 20.0 底 12.8 高 4.8	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。付高台、やや 高くハの字に開く。
220-19 93	土師器 甕	No19 %残存	口 13.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部横方向ヘラケズ リ。内面ナデ。口縁部外湾して外傾する。
220-20 94	土師器 甕	覆土 %残存	口 22.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、胴 部下位斜方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部 緩やかにコの字状を呈する。
220-21 94	土師器 甕	覆土 %残存	口 21.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、口 縁部弱く外湾ぎみに外傾し、端部付近は内側 へ弱くくびれる。頸部に弱い稜をもつ。
220-22 92	土師器 甕	No22 %残存	口 19.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部上位横方向、下 位斜方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外湾 ぎみに外傾し、端部弱く内側へくびれる。
221-23	男 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取一面。
221-24	男 瓦	No24	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰黒色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取一面。
221-25	男 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側 部面取一面。
221-26	男 瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取一面。側部 面取二面。
221-27 92	女 瓦	No27	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。 側部面取二面。端部面取一面。凹面端部 周辺ケズリ。
221-28 92	女 瓦	No28	厚 2.2	白色粒含む	やや硬 質	灰褐色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。側部面取 二面。端部面取一面。
221-29	男 瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む	やや硬 質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取三面。
221-30	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取二面。
222-31	女 瓦	貯蔵穴覆 土	厚 0.9	小石含む	やや硬 質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取二面。 端部面取二面。
222-32	女 瓦	No32	厚 2.2	白色粒含む	やや硬 質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部・側部周辺ケズリ。 側部・端部面取一面。

遺物観察表

222-33 92	女	瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 小石含む	硬質	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。端面取り一面。 側面取り二面。
222-34 93	女	瓦	No.34	厚 2.3	小石含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面縄目叩き。凹面布目。側面取り二面。 端面取り一面。
223-35 98	女	瓦	No.35	厚 1.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部・側面取り二面。
223-36 97	女	瓦	No.36	厚 2.0	白色粒含む	やや硬質	褐灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。端面取り二面。側面取り二面。
223-37 99	男	瓦	No.37	厚 1.7	黒色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ケズリ。凹面布目。端部・側面取り二面。
224-38 94	男	瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む 小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。広端部・狭端部・右側面取り一面。左側面取り二面。
224-39 93	男	瓦	覆土	厚 1.6	黒色鉱物粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。広端面取り二面。狭端部・側面取り一面。
225-40 95	女	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	硬質	黒色	凸面縄目。凹面布目。端面取り一面。両側面取り二面。
225-41 96	女	瓦	覆土	厚 1.6	黒色鉱物粒含む	やや硬質	褐灰色	凸面斜格子叩き。凹面布目後ナデ。端部・側面取り二面。
226-42 97	女	瓦	No.42	厚 2.5	黒色粒含む	やや硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板系切り痕。両端部取り一面。両側面取り二面。
226-43 98	男	瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。両端面取り一面。両側面取り三面。
227-44 96	男	瓦	No.44	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部・両側面取り一面。
227-45 95	男	瓦	No.45	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面縄目後ナデ。凹面布目。端面取り二面。側面取り二面。
227-46 174	鉄製品	瓦	覆土	長 7.0 幅 1.8 厚 1.1				

A区92号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
228-1 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.8 高 3.6	黒色鉱物粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみになる。
228-2 99	土師器 坏	覆土 %残存	□ 11.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直状に立上がる。
228-3 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.8 高 3.4	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部から口縁部内湾する。
228-4 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部肥厚し内傾する。体部内面に線状に痕がみられる。
228-5 99	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	□ 10.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、周辺はヨコ方向、底面は一方。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。内面黒色塗彩。
228-6 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
228-7 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.0 高 3.1	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ、体部ヘラケズリ一方。体部は内湾し、口縁部直立に内側へ屈曲する。
228-8 99	土師器 坏	覆土 完形	□ 12.2 高 3.7	黒色粒含む 白色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部と体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部内湾し端部は直立ぎみ。
228-9 99	須恵器 高坏	覆土 脚部残存	□ 10.0	密	良好	灰色	轆轤整形。裾端部に稜をもつ。ハの字状に開く。
228-10 99	土師器 壺	覆土 %残存	□ 20.0	白色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈し外反する。
228-11 99	土師器 壺	覆土 %残存	□ 20.4	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部横方向ヘラケズリ、胴部斜め方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部と胴部との境はヘラにより明瞭な稜をもつ。

A区83号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
235-1 99	土師器 坏	No1 ほぼ完形	口 10.4 高 3.7	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は内側へ曲がる。体部のケズリ痕は薄く不明瞭であり、周辺部はケズリ後ナデが認められる。
235-2 99	土師器 坏	覆土 完形	口 11.0 高 3.5	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立状をなす。
235-3 99	土師器 坏	覆土 破片	口 10.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-4 100	土師器 坏	No4 破片	口 10.4	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-5 100	土師器 坏	覆土 破片	口 13.4	黒色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部弱く肥厚し直立ぎみに立ち上がる。
235-6 100	土師器 坏	No6 完形	口 9.6 高 3.1	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾し、端部は直立ぎみに立ち上がる。
235-7 100	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 9.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の間ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
235-8 100	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-9 100	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 9.6 高 3.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部緩やかに内湾し、口縁部直線上に内側に屈曲する。内面底部にヘラ痕残る。
235-10 100	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.0 高 3.7	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は内湾が強く内側に曲がる。体部ヘラケズリは一方のケズリが認められる。
235-11 100	土師器 坏	No11 1/2残存	口 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部に近い体部はナデ状である。内面ナデ。体部は内湾し、口縁部内側へ内湾する。内面黒色塗彩。外面体部に黒斑もある。
236-12 100	土師器 坏	No12 ほぼ完形	口 13.0 高 4.3	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみに立ち上がる。
236-13 100	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.8 高 5.0	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は端部に近ずきやや肥厚し直立ぎみに立ち上がる。
236-14 100	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.6	白色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面体部に縦方向のヒビ割れ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
236-15 100	須恵器 蓋	覆土 破片	口 11.6	密	良好	灰色	轆轤整形。外面回転ヘラケズリ。返りは薄く内傾する。
236-16 100	須恵器 硯	覆土 脚部破片	口 17.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。脚端部は外湾し、外面に一条の稜をもつ。硯等の脚と考えられる。
236-17 99	須恵器 盤	覆土 破片	口 23.6	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直立し、外面に沈線状に稜をもつ。
236-18 100	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 19.6	黒色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部横方向のヘラケズリ。胴下部縦方向のヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外傾する。
236-19 100	土師器 甕	覆土 破片	底 34.0	黒色鈳物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 ヘラケズリ、裾部ヨコナデ、ヘラ痕残る。内面 ナデ、裾部ヨコナデ。円筒形を呈し、上方に向かいやや狭くなる。
236-20 100	土師器 甕	No20 破片	口 13.6	小石を多量に 含む	良好	浅黄橙色	内・外面共に剥落が著しい。口縁部は短く強く外方へ屈曲する。
236-21 100	石 皿	覆土	長 10.0 幅 15.0 厚 3.0	凝灰岩質砂岩			

遺物観察表

236-22 100	こもあみ 石	覆土	長 12.3 幅 6.0 厚 3.5	石英閃緑岩			
236-23 100	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅6.0 厚 2.8	変質安山岩			
236-24 100	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 6.1 厚 4.3	粗粒安山岩			
236-25 174	鉄製品	覆土	長 5.2 幅 0.6 厚 0.6				

A区112号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
237-1 101	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.2 高 4.0	黒色鈹物粒含 む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、紐組上痕残る。体部 ヘラケズリ。指頭痕。内面ナデ。
237-2 101	土 師 器 坏	竈覆土 破片	底 6.8	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。
237-3 101	須 恵 器 壺	覆土 %残存	口 12.4 底 5.4 高 4.0	砂粒含む 小石含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り後高台周辺ナデ。 付高台、高台下方を向く。腰部弱く張り口縁 端部肥厚し弱く外反する。
237-4 101	須 恵 器 壺	覆土 底部残存	底 5.8	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く下を向く。
237-5 101	須 恵 器 坏	竈覆土 破片	口 12.4 底 7.0 高 4.2	砂粒含む	良好	淡橙色	轆轤整形。口縁部肥厚する。
237-6 101	須 恵 器 壺	竈掘り方 破片	口 18.0	黒色鈹物粒含 む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
237-7 101	須 恵 器 壺	竈掘り方 破片	口 13.4 底 6.0 高 4.6	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台、高台低く下を向く。口縁 端部肥厚し弱く外反する。
237-8 101	須 恵 器 壺	竈覆土 底部残存	底 6.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く下を向く。腰部張る。
237-9 101	須 恵 器 蓋	覆土 破片	つまみ径 4.0	密	良好	灰白色	外面回転ヘラ調整。環状つまみ。つまみ中央 部に突出部をもつ。
237-10 101	土 師 器 甕	覆土 破片	底 5.6	砂粒含む	良好	灰褐色	外面ヘラナデ。内面ナデ。
237-11 101	須 恵 器 鉢	覆土 破片	口 23.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁中段で内側へゆがみ端部は弱 く内傾する。端部は平坦面をもつ。
237-12 101	羽 釜	No12 %残存	口 19.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内傾する。銚やや上を向く。 口縁端部に平坦面をもつ。
237-13 101	玉 緑 付 男 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面 縄目叩き後ナデ。凹面 布目、粘土板 糸切り痕。側部面取り二面。
237-14	鏡 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	硬質	灰褐色	鏡瓦外周部破片。
237-15 174	鉄製品	竈掘り方	長 4.7 幅 1.7 厚 0.4				

A区113号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
238-1 101	土 師 器 坏	覆土 完形	口 12.4 高 4.2	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、ケ ズリ方向は一定である。内面ナデ。外面稜を もち、口縁部弱く外反ぎみに外傾する。模倣 坏。
238-2 101	土 師 器 坏	覆土 完形	口 11.6 高 4.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面稜をもち口縁部直線状に弱く外 傾する。模倣坏。
238-3 101	土 師 器 坏	掘り方 覆土 完形	口 12.8 高 4.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面稜をもち、口縁部直線状に外傾 する。模倣坏。
239-4	土 師 器 坏	覆土 破片	口 10.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面稜をもち、口縁部直線状に弱く 外傾する。模倣坏。

A区(112・113・132号住居跡)

239-5 101	土師器 坏	No5 完形	口 12.2 高 4.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。外面稜をもち、口縁部直線状に外傾する。模倣坏。
239-6 102	土師器 甕	No6 ほぼ完形	口 21.0 底 5.5 高 26.3	砂粒含む 小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外側へ屈曲する。
239-7	土師器 甕	掘り方 覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し直立ぎみに外傾する。胴部上位はやや張る。
239-8 102	土師器 甕	No8 ほぼ完形	口 22.2 底 3.4 高 36.5	砂粒含む 小石含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ、下部横方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくの字を呈し外反して外傾する。
239-9 102	こもあみ 石	No9	長 13.1 幅 7.0 厚 3.6	粗粒安山岩			
239-10 102	こもあみ 石	No10	長 13.9 幅 5.2 厚 3.3	変質玄武岩			
239-11 102	こもあみ 石	No11	長 14.7 幅 6.7 厚 4.8	ひん岩			
239-12 102	こもあみ 石	No12	長 12.6 幅 7.2 厚 3.5	珪質頁岩			
239-13 102	こもあみ 石	覆土	長 12.5 幅 5.3 厚 4.8	変質安山岩			
239-14 102	こもあみ 石	覆土	長 6.8 幅 6.2 厚 3.8	粗粒安山岩			
239-15 102	こもあみ 石	覆土	長 12.6 幅 7.3 厚 4.1	ひん岩			
239-16 102	こもあみ 石	No16	長 14.8 幅 6.1 厚 5.2	粗粒安山岩			
240-17 102	こもあみ 石	覆土	長 20.2 幅 8.2 厚 4.2	粗粒安山岩			
240-18 102	こもあみ 石	覆土	長 16.0 幅 7.7 厚 3.8	粗粒安山岩			

A区132号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
241-1	土師器 坏	竈覆土 %残存	口 11.8	白・黒色鉱物 粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
241-2 103	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ、底部手持ちヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾し端部短く直立する。内・外面部分的に黒色。
241-3 102	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切後回転ナデ。付高台高台ハの字に開き端部に平坦面をもつ。
241-4 102	須恵器 埴	覆土 底部%残 存	底 6.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。
241-5 103	須恵器 埴	竈覆土 破片	底 5.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台、高台薄く下方を向く。
241-6 102	須恵器 埴	覆土 %残存	口 13.8 底 6.2 高 5.6	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。底部回転ナデ。付高台、高台ハの字に開き平坦面をもつ。口縁部直線状に外傾し端部弱く外反する。
241-7 103	須恵器 埴	覆土 %残存	口 14.6 底 6.0 高 4.9	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外に開き平坦面をもつ。口縁部直線状に外傾し端部外反する。
241-8 103	灰釉陶器 埴	覆土 %残存	口 16.6 底 7.4 高 5.2	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転調整。付高台内側弱い三日月状を呈す。口縁部内湾し端部外側へ弱く屈曲する。外面全面釉。内面底部以外全面釉。
241-9 103	須恵器 長頸壺	覆土 %残存		砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。外面部分的に自然釉。内・外面剥落著しい。
241-10 103	石皿	覆土	長 13.3 幅 10.6 厚 3.8	石英閃緑岩			

遺物観察表

A区84号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
244-1 103	土師器 坏	覆土 破片	口 11.4 底 8.0 高 3.0	白色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 口縁部緩やかに内湾する。
244-2 103	須恵器 埴	貯蔵穴 破片	口 15.0	白色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。内・外面ともに轆轤痕が残る。
244-3 103	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 9.4	白色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台端 部外側へ屈曲する。
244-4 103	土師器 甗	覆土 破片	口 11.6	白色鉍物粒含 む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ。 内面ナデ。口縁部弱いくの字状を呈し、端部 外面に沈線が巡る。
244-5 172	土 錘	覆土 完形	長 4.9 幅 2.3 厚 2.1				
244-6 174	鉄製品 鏃	覆土	長 10.1 幅 2.2 厚 0.6				
244-7 174	鉄製品	覆土	長 4.4 幅 1.4 厚 0.6				

A区85号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
247-1 103	須恵器 坏	覆土 片残存	口 11.2 高 3.5	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部ヘラケズリ。口縁部弱く内湾 する。口縁下部に稜をもつ。
247-2 103	須恵器 埴	甕No2 片残存	口 14.0 底 7.8 高 4.6	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾し端部やや外 側へ傾く。付高台、高台は低く外へ開く、高 台内側底部には沈線状の調整痕が残る。
247-3 103	須恵器 皿	No3 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾し、端部外側 へ屈曲する。外面轆轤痕明瞭。
247-4 103	須恵器 埴	甕No4 破片	口 15.0	黒色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部外側へ屈曲す る。
247-5 103	須恵器 埴	No5 ほぼ完形	口 15.6	黒色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。内・外面轆轤痕残る。高台・底部 は欠損している。
247-6 103	須恵器 埴	甕No6 ほぼ完形	口 12.6 底 6.1 高 4.2	白色鉍物粒含 む 砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部 内湾し端部はやや肥厚し外側へ弱く外傾す る。高台は短くやや外へ開く。
247-7 103	須恵器 埴	No7 完形	口 13.6 底 7.5 高 5.6	黒色鉍物粒含 む 砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。外面轆轤痕明瞭。底部回転糸切り。 付高台、高台ハの字状に開く。口縁部直線状 に外傾する。
248-8 103	須恵器 埴	No8 底部残存	底 8.0	白色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	淡黄色	轆轤整形。付高台。底部回転調整。高台はや や高く弱く外へ開く。
248-9 104	須恵器 埴	No9 完形	口 13.1 底 6.7 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部 内湾し端部はやや肥厚し外側へ外傾する。高 台短くハの字状に広がり先端に平坦面をもつ。 内面に多量のカーボン状の黒色面をもつ。
248-10 104	須恵器 甗	No10 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	轆轤整形。口縁部短く外側へ屈曲する。外面 轆轤痕明瞭に残る。
248-11 104	羽 釜	No11 破片	口 19.8	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部に平坦面をも つ。内・外面に突出部をもつ。鏝低く横を向 く。外面轆轤痕明瞭。
248-12 104	羽 釜	甕No12 片残存	口 23.4	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもつ。 鏝横を向く。外面轆轤痕明瞭。
248-13 104	羽 釜	No13 破片	口 22.6	白色鉍物粒含 む。砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部は平坦面をも ち、内・外面に突出部をもつ。鏝は上を向く。 鏝の下に弱い稜をもつ。外面轆轤痕明瞭。
248-14 103	羽 釜	覆土 片残存	口 22.2	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部は平坦面を もつ。鏝はやや上を向く。外面轆轤痕明瞭。
248-15 104	羽 釜	甕No15 片残存	口 20.4	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち 内・外面に突出部をもつ。鏝上を向く。外面 轆轤痕明瞭。

248-16 104	羽 釜	覆土 %残存	口 20.0	砂粒含む	良好	浅黄色	轆轤整形。口縁部内傾する。鏝はシャープで上を向く。外面轆轤痕明瞭。口縁部平坦面をもつ。
249-17 104	女 瓦	No17	厚 2.1	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面取一面。端部面取三面。
249-18	女 瓦	竈No18	厚 1.4	白色粒含む 黒色粒含む	良好	浅黄色	凸面ナデ、端部ケズリ。凹面 布目、端部ケズリ、模骨痕、剥ぎ取り痕。
249-19 104	女 瓦	No19	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰褐色	凸面縄目。凹面 布目、剥ぎ取り痕。端部面取一面。側面取一面。
249-20 104	こもあみ 石	覆土	長 16.3 幅 6.3 厚 4.8	輝緑岩			
249-21 104	こもあみ 石	No21	長 14.8 幅 5.5 厚 4.2	変質安山岩			
249-22 104	石 皿	No22	長 13.3 幅 10.5 厚 3.1	ひん岩			
249-23 105	石 皿	竈No23	長 24.4 幅 24.3 厚 5.4	粗粒安山岩			

A区86号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
252-1 104	土 師 器 壺	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部は剥落著しい。内面ナデ。体部は内湾し、口縁部は直立する。
252-2 104	土 師 器 坏	覆土 破片	口 17.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
252-3 105	須 恵 器 壺	竈覆土 %残存	口 12.0 底 5.0 高 4.8	砂粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。口縁部弱く内湾する。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。
252-4 105	須 恵 器 壺	竈No4 %残存	口 11.8 底 6.7 高 3.9	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部弱く内湾する。高台低く、端部は平坦を呈す。
253-5 105	須 恵 器 壺	竈覆土 %残存	口 13.6 底 7.5 高 3.6	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部弱く外傾する。底部回転調整。付高台欠落。外面轆轤痕明瞭。
253-6 105	土 師 器 坏	竈No6 %残存	口 13.0 底 6.4 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部内湾し、端部弱く外傾する。底部と腰部の境に稜がある。底部に貼合せ痕が認められ、円盤状の底部に上粘土を乗せた様子がうかがえる。
253-7 105	灰釉陶器 皿	No7 %残存	口 14.0 底 7.0 高 3.1	密	良好	灰白色	口縁部内湾し、端部弱く外側へ屈曲する。底部回転糸切り後周辺を回転ナデ調整。付高台。内面弱く三日月形を呈す。輪は四弁。内・外面施釉。刷毛塗り。
253-8 105	羽 釜	覆土 底部破片	底 7.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。底部ヘラケズリ。
253-9 105	羽 釜	竈覆土 %残存	口 23.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもつ。鏝やや上を向く。
253-10	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	やや硬 質	浅黄橙色	凸面縄目。凹面布目。端部 凹面ケズリ、面取一面。
253-11 105	女 瓦	No11	厚 2.4	白色鉱物粒含 む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取一面。凸面ヘラ記号。
253-12 105	鏡 瓦	覆土	厚 1.8	白色鉱物粒含 む	やや硬 質	にぶい黄 橙色	5弁葉鏡瓦。裏面布目。
253-13 105	玉 緑 付 男 瓦	覆土	厚 2.5	白色鉱物粒含 む	硬質	浅黄橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取二面。
253-14 106	女 瓦	竈No4	厚 2.5	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目。凹面側部ケズリ。側部面取一面。
254-15 106	石	覆土	長 6.7 幅 5.9 厚 2.8	砂岩			
254-16 106	石	覆土	長 4.2 幅 7.4 厚 2.9	粗粒安山岩			
254-17 106	こもあみ 石	覆土	長 9.1 幅 5.9 厚 3.4	粗粒安山岩			
254-18 106	こもあみ 石	覆土	長 10.5 幅 4.8 厚 3.1	緑色片岩			

遺物観察表

254-19 106	こもあみ 石	覆土	長 13.5 厚 4.1	幅 6.2	粗粒安山岩			
254-20 106	こもあみ 石	覆土	長 13.7 厚 4.4	幅 7.4	石英閃緑岩			
254-21 106	こもあみ 石	覆土	長 14.7 厚 4.8	幅 7.3	粗粒安山岩			
254-22 105	こもあみ 石	覆土	長 18.9 厚 3.8	幅 6.9	雲母石英片岩			
254-23 105	こもあみ 石	覆土	長 15.8 厚 5.9	幅 5.3	粗粒安山岩			
254-24 106	こもあみ 石	No24	長 12.7 厚 3.7	幅 6.6	石英閃緑岩			
254-25 106	こもあみ 石	覆土	長 13.5 厚 4.4	幅 15.7	石英閃緑岩			
254-26 106	砥 石	覆土	長 14.0 厚 9.1	幅 13.0	粗粒安山岩			
254-27 174	鉄製品 刀子	覆土	長 4.0 厚 1.3	幅 1.5				

A区87号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
258-1 106	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 12.4	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部外側に屈曲する。
258-2 106	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.2	黒色鈳物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部はやや肥厚する。
258-3 106	須恵器 坏	覆土 破片	口 15.8	黒色鈳物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部に弱い稜をもつ。
258-4 106	須恵器 坏	覆土 破片	口 17.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。口縁部に稜をもち端部に向かい薄くなる。
258-5 107	須恵器 坏	覆土 破片	底 10.0	砂粒含む	良好	橙色	底部回転糸切り。
258-6 107	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台貼付痕残る、高台は低く貼付は難である。
258-7 107	須恵器 坏	覆土 残存	口 13.4 底 6.4	砂粒含む	良好	黄灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部腰が弱く張り、直線状に外傾する。端部はやや肥厚する。
258-8 107	須恵器 埴	堀方覆土 底部残存	口 6.8	白色鈳物粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台部内側回転ナデ。
258-9 107	須恵器 埴	覆土	底 8.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台は弱く外へ開き、腰部に貼付痕残る。
258-10 107	須恵器 盤	覆土	口 12.0	白色鈳物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。付高台。底部回転糸切り。高台はハの字状に開く。周辺回転ナデ調整。
258-11 107	須恵器 埴	覆土 残存	口 14.4 底 6.7 高 5.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台。腰部わずかに内湾し、口縁部弱く肥厚する。付高台はあまり開かず、腰下部に貼合せ痕残る。
258-12 107	須恵器 高 盤	覆土 脚部破片	口 13.6	白色鈳物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面裾部に稜をもつ。
258-13 107	須恵器 蓋	覆土 破片	口 18.8	白色鈳物粒含む。密	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。内面返りはやや内傾する。
258-14 107	須恵器 盤	覆土 破片	口 23.2	黒色鈳物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。口縁部稜をもち、端部は平坦面をもつ。
258-15 107	土師器 甕	覆土 破片	口 12.6	黒色鈳物粒含む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱いコの字を呈する。端部は外側へ屈曲する。
258-16 107	土師器 甕	覆土 破片	口 14.0	黒色鈳物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
258-17 107	土師器 甕	覆土 破片	口 17.0	黒色鈳物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
259-18 108	土師器 甕	覆土 破片	口 17.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部はコの字を呈し、ヘラ痕残る。端部は外側へ屈曲し、弱く内側へ曲がる。

A区(87・88号住居跡)

259-19 108	土 師 器 甕	覆土 破片	口 8.3	白色鉱物粒含 む砂粒を含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみでコの字を呈する。
259-20 108	石	覆土	長 6.2 幅 2.8 厚 1.7	砂岩			
259-21 108	石	覆土	長 14.2 幅 5.5 厚 4.8	溶結凝灰岩			
259-22 108	石	覆土	長 15.9 幅 9.4 厚 3.9	粗粒安山岩			
259-23 108	女 瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。 端部面取り二面。側部面取り三面。
259-24 107	男 瓦	窠No24	厚 2.0	白色鉱物粒含 む	やや硬 質	にぶい褐 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。右側 部面取り三面。左側部面取り二面。
259-25	女 瓦	覆土	厚 3.3	白色鉱物粒含 む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
260-26	男 瓦	窠No24	厚 2.5	白色鉱物粒含 む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部 面取り三面。
260-27 107	女 瓦	窠No27	厚 2.6	小石含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側 部・端部面取り一面。
260-28 174	鉄 製 品	覆土	長 5.4 幅 0.9 厚 0.2				
260-29 174	鉄 製 品	覆土	長 9.0 幅 0.5 厚 0.4				
260-30 174	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 6.4 幅 0.6 厚 0.3				
260-31 174	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 3.9 幅 1.0 厚 0.4				
260-32 174	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 7.0 幅 1.1 厚 0.4				
260-33 174	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 4.1 幅 1.0 厚 0.3				

A区88号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
261-1 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部体部の境弱いナデ。内面ナデ。体部から 口縁部内湾する。
261-2 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 体部内湾し、口縁部は内傾する。
261-3 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみ。
261-4 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部体部の稜弱いナデ。内面ナデ。体部内湾 し、口縁部直立ぎみ。
261-5 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し立ち上がる。
261-6 108	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 11.0 底 5.0 高 4.0	黒色鉱物粒含む 砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部手持ヘラ調整。口縁部は直線 状に外傾する。
261-7 108	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部弱く内湾して外傾する。
261-8 108	土 師 器 坏	覆土 破片	口 17.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち端部弱く外反する。
261-9	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 20.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。内面返り断面 三角状を呈し、やや内側へ傾く。
262-10 172	緑釉陶器 境	覆土 片残存	底 8.0	粗	良好	灰白色	見込、口縁部内面に宝相華の陰刻華文を描く。
262-11 108	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬 質	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。
262-12 108	こもあみ 石	覆土	長 13.7 幅 6.5 厚 4.7	粗粒安山岩			

遺物観察表

262-13 108	こもあみ 石	覆土	長 13.6 幅 6.6 厚 2.2	ひん岩			
---------------	-----------	----	-----------------------	-----	--	--	--

A区131号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
263-1	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。体部は内湾し口縁部内斜する。内・外面黒色。
263-2 108	須恵器 甕	覆土 底部残存	底 6.6	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部から胴部へは緩く立ち上がる。
263-3 108	須恵器 埴	覆土 底部残存		砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台欠落。内・外面黒色。
263-4	須恵器 鉢	覆土 破片	口 22.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾し底部内傾し平坦面をもつ。
263-5 108	こもあみ 石	覆土	長 11.2 幅 6.4 厚 3.4	粗粒安山岩			
263-6 108	こもあみ 石	覆土	長 11.8 幅 6.5 厚 3.5	粗粒安山岩			
263-7 108	こもあみ 石	覆土	長 14.4 幅 6.5 厚 3.9	砂岩			

A区89号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
267-1 109	須恵器 坏	竈 1/2残存	口 12.6 底 5.2 高 4.3	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
267-2 109	須恵器 埴	竈Na2 1/2残存	口 12.4 底 5.4 高 4.2	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台欠落。腰部張り、口縁端部は弱く外湾する。
267-3 109	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 13.6 底 6.8 高 5.4	砂粒含む	良好	明赤褐色	轆轤整形。付高台、高台低く外へ開く。腰部はあまり張らず、口縁端部は肥厚し、弱く外側へ屈曲する。
267-4 109	須恵器 坏	覆土 破片	底 5.4	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	淡黄色	轆轤整形。底部回転糸切り。墨書あり。
267-5 109	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 12.8 底 6.8 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台はあまり開かない。腰部弱く張り、口縁部弱く内湾する。
267-6 109	須恵器 埴	Na6 完形	口 15.8 底 7.0 高 6.0	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。腰が弱く張り口縁端部で肥厚する。高台は薄くハの字に開く。高台内側は回転ナデ。腰部に高台貼付痕残る。
267-7 109	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 13.4 底 7.0 高 5.0	砂粒含む	やや軟質	浅黄色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚くやや外へ開く。高台内側に回転ナデ痕。内面底部中心部に轆轤ナデの突部。腰はあまり張らず、口縁端部は肥厚する。
267-8 109	須恵器 埴	Na8 1/2残存	口 13.4 底 5.8 高 4.8	白色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部ナデ調整。付高台、高台低く下を向く。腰部は弱く張り、口縁端部外側へ肥厚し屈曲する。
267-9 109	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 16.0	密	良好	灰白色	内・外面釉。口縁端部外側へ屈曲する。
267-10 109	灰釉陶器 埴	竈覆土 破片	口 14.8	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁端部外側へ弱く屈曲する。
267-11 109	灰釉陶器 埴	竈覆土 破片	底 7.6	密	良好	灰白色	轆轤整形。付高台、高台内側は弱い三日月形を呈す。
267-12 109	灰釉陶器 埴	竈 破片	底 9.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台は薄く内側は弱い三日月形を呈す。
267-13 109	土師器 甕	覆土 破片	口 19.6	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部は外反するが端部に近くなり内湾しながら外傾する。端部内面に突出部をもつ。

A区 (131・89・115・116号住居跡)

267-14	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 18.6	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈す。端部は外側へ屈曲し、平坦に近い面をもつ。
267-15 109	羽釜	覆土 1/2残存	口 20.4	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部は平坦面をもち、内・外面突出部をもつ。鏝は上を向く。外面轆轤痕明瞭に残る。
267-16 109	鏡瓦	覆土		白色粒含む	やや硬質	灰色	単弁瓦
267-17 174	鉄製品	覆土	長 5.8 幅 3.6 厚 0.5				

A区115号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
268-1 109	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 6.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。
268-2 109	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.6	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。内面口縁部・体部にヘラ状工具による放射状痕。口縁部直立し端部は弱く外側へ屈曲する。稜をもつ。塗彩状黒色。横做坏。
268-3 109	土師器 坏	覆土 破片	口 11.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部は直立する。
268-4 109	土師器 坏	覆土 破片	口 13.8	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面 内黒、放射状研磨。口縁端部シャープな内斜。
268-5 110	こもあみ 石	覆土	長 11.0 幅 6.5 厚 4.6	頁岩			
268-6 110	こもあみ 石	覆土	長 15.1 幅 7.1 厚 4.2	粗粒安山岩			
268-7 110	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 7.5 厚 4.6	粗粒安山岩			
268-8 110	こもあみ 石	覆土	長 14.5 幅 7.9 厚 3.7	ひん岩			

A区116号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
273-1 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.4 高 5.1	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部弱く内湾し、下部に底面との境の稜が認められる。内面塗彩状黒色。
273-2 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.6	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-3 110	土師器 坏	竈覆土 1/2残存	口 13.4 高 4.6	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。内・外面塗彩状黒色。
273-4 110	土師器 坏	覆土 完形	口 12.8 高 5.9	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-5 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.6 高 5.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-6 110	土師器 坏	覆土 完形	口 12.0 高 5.0	黒色鉱物粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。底面に2本のヘラ痕。体部・口縁部内湾する。外面底面に黒斑。
273-7 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上半ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-8 110	土師器 坏	覆土 完形	口 12.0 高 5.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上半ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。底面ナデ。体部・口縁部内湾する。外面底面黒斑

遺物観察表

273-9 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.0 高 4.9	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ、底面ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部内湾し、内面は凹面状はつくらず平坦に近い。内面塗彩状黒色。
273-10 110	土師器 坏	覆土 完形	口 13.6 高 5.2	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面 ナデ、底部を除き放射状研磨。口縁部内斜する。
273-11 110	土師器 坏	覆土 完形	口 12.9 高 4.9	白色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、底面一方向状のヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。外面黒斑。内面塗彩状黒色。
274-12 110	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 13.8 高 5.2	黒色鉍物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上半ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。端部に突出部をもつ。
274-13 110	土師器 坏	甕覆土 完形	口 14.0 高 5.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。
274-14 110	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 16.0 高 7.5	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内斜する。内・外面黒色塗彩状。
274-15 110	土師器 高坏	甕覆土 1/2残存	口 13.9 底 9.8 高 9.0	黒色鉍物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ、脚部ヨコナデ後放射状研磨。内面 ナデ、体部放射状研磨、脚部ナデ、ヘラ痕。口縁部内斜し、脚は開く。
274-16 110	須恵器 坏	覆土 完形	口 11.2 高 4.8	白色鉍物粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部は内傾する。外面 底面は回転ヘラ状の渦巻き調整。
274-17 110	土師器 甕	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外方へ屈曲する。端部は平坦面をもつ。
274-18 110	土師器 甕	甕覆土 底部残存	底 7.8	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。
274-19 173	勾玉?	覆土	長 2.1 幅 0.8 厚 0.6	滑石			

A区91号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
277-1	土師器 坏	甕 破片	口 10.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の境弱いナデ。内面 磨き、暗文。
277-2 111	土師器 坏	覆土 破片	口 13.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直状に立ち稜をもつ。
277-3 111	須恵器 坏	甕 1/2残存	口 15.0	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。底部手持ヘラケズリ後部分的ナデ。口縁部稜をもつ。
277-4 111	土師器 壺	甕 破片	口 10.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部短く胴部へ稜をもつ。
277-5 111	土師器 高坏	甕 脚部残存	底 15.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 縦方向ヘラケズリ、裾部ヨコナデ。内面ヘラケズリ。直線状に開き、裾部は外側へ屈曲し、平坦部をもつ。
277-6 111	こもあみ 石	覆土	長 8.6 幅 3.8 厚 2.3	頁岩			
277-7 111	こもあみ 石	覆土	長 10.9 幅 5.9 厚 2.9	石英閃緑岩			
277-8 111	こもあみ 石	覆土	長 12.5 幅 5.2 厚 4.3	粗粒安山岩			
277-9 111	こもあみ 石	覆土	長 17.4 幅 7.0 厚 5.4	粗粒安山岩			

A区93号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
283-1 111	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0	黒色鉍物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境弱いナデ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾する。
283-2	須恵器 埴	覆土 破片	口 11.2	黒色鉍物粒含む。密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部弱く外傾する。
283-3 111	須恵器 埴	No3 底部残存	底 7.4	白色鉍物粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く開く。腰部やや張る。
283-4 111	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 13.6 高 4.1	底 7.0 黒色鉍物粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部弱く張り、口縁端部外側へ屈曲する。
284-5 111	須恵器 坏	覆土 完形	口 14.0 高 3.7	底 6.0 白色鉍物粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部内湾し、端部肥厚し外反する。内面塗彩状の黒斑。
284-6 111	須恵器 埴	覆土 ほぼ完形	口 13.8 高 5.3	底 7.2 白色鉍物粒含む	良好	にぶい黄 灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く余り開かない。腰部張り、口縁端部外側へ弱く屈曲する。
284-7 111	須恵器 埴	No7 %残存	口 15.0 高 5.7	底 7.0 黒色鉍物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部ナデ調整。付高台、高台外側へ開く。腰部弱く張り、口縁端部弱く外反する。
284-8	女瓦	No8	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。凹面ケズリ。左側部面取り二面。右側部面取り三面。
284-9 111	女瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き後ナデ。端部・側部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
284-10 111	男瓦	窰No10	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部・端部面取り一面。

A区105号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
285-1 112	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0 高 4.0	底 6.4 黒色鉍物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部手持ちヘラケズリ。口縁部中段で弱くくびれ、外傾する。墨書。
285-2 113	須恵器 埴	No2 %残存	口 16.1 高 6.4	底 7.2 砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り後ナデ。付高台、高台ハの字に開く。腰部弱く張り、口縁端部弱く外反する。
285-3 112	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 7.2	黒色鉍物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。
285-4 112	須恵器 埴	覆土 底部%残存	底 6.7	小石含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち、ハの字に開く。
285-5 113	須恵器 埴	覆土 %残存	口 7.6 高 4.9	底 3.6 黒色鉍物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くハの字に開く。
285-6 113	須恵器 埴	覆土 %残存	口 14.4 高 5.3	底 6.2 砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台欠落。口縁端部弱く外反する。
285-7 113	須恵器 埴	No7 %残存	口 7.3 高 5.6	底 3.0 砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り後ナデ。付高台。腰部弱く張り、口縁端部弱く外反する。
285-8 113	須恵器 埴	No8 %残存	口 15.4 高 5.6	底 7.2 小石含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。腰部張り、口縁端部弱く外反する。
285-9 113	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 14.4	密	良好	灰白色	口縁端部外反する。内・外面釉。
285-10 112	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 15.2 高 3.0	底 7.0 密	良好	灰白色	轆轤整形。付高台、三日月形を呈する。口縁端部弱く屈曲する。内・外面施釉。外面は高台部付近まで施釉。内面は底部を除き施釉。
285-11 113	灰釉陶器 皿	No11 %残存	口 15.2 高 3.2	底 7.4 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外面に弱い稜をもち内側三日月形を呈する。口縁端部外側へ屈曲する。釉は刷毛塗り。
285-12 113	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 13.0	密	良好	灰白色	口縁端部弱く外反する。内・外面釉。

遺物観察表

285-13 112	灰釉陶器 皿	覆土 底部残存	底 4.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外面に弱い稜をもち内側は三日月状を呈する
285-14 113	灰釉陶器 皿	覆土 %残存	口 16.2 底 7.5 高 3.8	密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外側に弱い稜をもち内側は三日月形を呈する口縁端部短く外側へ屈曲する。釉は刷毛塗り。
285-15 113	須恵器 鉢	竈No15 底部破片	底 13.6	小石含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部は平坦で胴部への稜は明瞭。
285-16 113	須恵器 鉢	覆土 底部破片	底 13.9	小石含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部欠損。付高台、高台端部平坦面をもつ。
285-17 112	宇 瓦	竈No17	厚 3.5	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、端部ケズリ。端部面取り一面。
285-18 113	宇 瓦	覆土	厚 3.2	白色粒含む	やや硬 質	にぶい橙 色	軒平面唐草文様、他ナデ。
286-19	男 瓦	竈No19	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
286-20	男 瓦	No20	厚 2.6	黒色粒含む	硬質	にぶい褐 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
286-21	男 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	灰褐色	凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
286-22	女 瓦	No22	厚 1.6	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
286-23	女 瓦	No23	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り三面。
286-24 114	女 瓦	竈覆土	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	褐灰色	凸面縄目。凹面布目。側部面取り二面。凹面側部ケズリ。
286-25 112	女 瓦	竈No25	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
286-26	女 瓦	No26	厚 2.4	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
287-27 113	女 瓦	No27	厚 2.2	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面刻字。凹面布目。側部面取り二面。
287-28	女 瓦	竈覆土	厚 1.6	小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
287-29 112	女 瓦	No29	厚 3.0	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。広端部面取り二面。
287-30 174	鉄製品 中子	覆土	長 3.5 幅 0.6 厚 0.3				
287-31 174	鉄製品 刀子	覆土	長 9.1 幅 1.0 厚 0.5				
287-32 174	鉄製品 釘	覆土	長 4.0 幅 0.8 厚 0.4				
287-33 174	鉄製品 釘	No33	長 10.5 幅 1.1 厚 0.5				

A区114号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
288-1 114	土 師 器 坏	No1 %残存	口 12.0 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し稜をもつ。模倣坏。
288-2 114	土 師 器 坏	竈No2 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し稜をもつ。模倣坏。
288-3 114	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 15.6 高 4.9	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、ナデ。内面ナデ。体部から口縁部内湾する。
288-4 114	土 師 器 坏	No4 %残存	口 12.0 高 4.7	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、底部は一方のケズリ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部・体部は内湾する。
288-5 114	土 師 器 坏	No5 完形	口 12.6 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾し、体部との境に稜をもつ。模倣坏。
289-6 114	土 師 器 坏	覆土 破片	口 13.8	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。外面調整痕不明瞭。

A区(114・94号住居跡)

289-7 114	土師器 甕 破片	甕覆土 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外傾し稜をもつ。
289-8 114	土師器 鉢	No8 残存	口 22.6 高 8.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。体部表面剥落著しく、ケズリ痕不明瞭。
289-9 114	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 6.8 厚 4.5	ひん岩			
289-10 114	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 6.1 厚 3.4	粗粒安山岩			

A区94号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
292-1 115	須恵器 甕 破片	覆土 破片	口 13.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾し、端部弱く外傾する。
292-2 114	須恵器 甕 破片	No2 ほぼ完形	口 13.1 底 6.5 高 4.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。底部焼き割れが認められる。腰部張り、口縁端部外反する。
292-3 114	須恵器 甕 破片	覆土 残存	口 13.0 底 5.0 高 3.9	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部弱く張り、口縁端部弱く外反する。
292-4 114	須恵器 壺	覆土 残存	底 7.0	砂粒含む	やや軟質	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。腰部はあまり張らない。
292-5 115	須恵器 甕 破片	覆土 残存	底 6.0	黒色鉱物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部あまり張らず、直線状に外傾する。
292-6 115	須恵器 甕 破片	覆土 残存	口 13.6 底 6.2 高 4.0	白色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直状に外傾し、端部でわずかに外反さみ。
292-7 115	須恵器 壺	No7 底部残存	底 7.3	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。外面 付高台の貼付痕、腰部弱く張る。
292-8 115	須恵器 皿	覆土 残存	口 13.4 底 7.0 高 2.9	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台、高台薄く外側へ開く。口縁端部は肥厚する。
292-9 115	灰釉陶器 皿	甕 残存	口 14.0 底 6.2 高 2.6	密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台内側は三日月型を呈し、口縁端部はわずかに外側に突出部をもつ。内・外面刷毛塗り。
292-10 115	灰釉陶器 壺	覆土 残存	口 16.4 底 7.8 高 5.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部緩やかに内湾し、口縁端部外側へ短く屈曲する。付高台、高台ハの字に開く。底部回転ヘラ調整。釉内面底部にも施される。外面 高台上まで施釉、刷毛塗り。
292-11 115	須恵器 蓋	甕 破片	口 17.8	黒色鉱物粒含む。密	良好	灰色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。端部下方へ屈曲する。
292-12 114	土師器 台付甕	No12 脚部残存	底 9.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙色	内・外面裾部ヨコナデ。内面上部ヘラナデ。
292-13 115	土師器 台付甕	覆土 脚部残	底 11.0	砂粒含む	良好	橙色	内・外面ともにヨコナデ。脚はハの字状に広がる。
292-14	土師器 甕	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁端部外側へ屈曲し、外面突出部がある。
292-15 115	土師器 甕	覆土 破片	口 22.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁端部外側へ屈曲する。
293-16	土師器 甕	甕覆土 破片	口 13.2	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
293-17	土師器 甕	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
293-18	土師器 甕	覆土 破片	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
293-19 115	土師器 甕	甕覆土 残存	口 20.0	黒・白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外側へ外反し、端部は弱く内側へ屈曲する。
293-20	土師器 甕	覆土 破片	口 18.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁端部外側へ屈曲する。

遺物観察表

293-21 115	土 師 器 甕	竈覆土 破片	口 20.2	黒色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁コの字を呈する。
293-22	女 瓦	覆土	厚 1.9	小石含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。側部 面取り二面。
293-23	女 瓦	No23	厚 2.2	白色鉱物粒含 白色粒含む	硬質	灰白色	凸面斜格子目叩き。凹面布目。端面面取り一 面。凹面端部ナデ。
293-24	女 瓦	No24	厚 2.1	白色鉱物粒含 む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目、粘土板糸切り痕。側部 面取二面。側部凹面ケズリ。
293-25 115	女 瓦	No25	厚 2.4	白色鉱物粒含 む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
293-26 116	女 瓦	竈No26	厚 1.5	白色鉱物粒含 む	硬質	灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目、粘土板糸切り 痕。端面面取一面。凹面端部周辺ナデ。
294-27 116	男 瓦	竈No27	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面左下にヘラ記号状痕。凹面布目。側部面 取り三面。端面面取り一面。
294-28 116	女 瓦	竈No28	厚 2.6	白色鉱物粒含 白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後部分的に指ナデ。端部・ 側部面取り一面。
294-29 114	男 瓦	竈覆土	厚 2.4	白色鉱物粒含 白色粒含む	硬質	灰色	凹面布目。側部面取り三面。端面面取り一面。
295-30	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り二面。側部面取り三面。
295-31	女 瓦	No31	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
295-32 115	こもあみ 石	覆土	長 18.9 幅 6.5 厚 4.5	頁岩			
295-33 174	鉄 製 品	覆土	長 5.8 幅 1.1 厚 0.4				

A区95号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
298-1 116	須 恵 器 埴	覆土 破片	口 15.6	白色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。腰部弱く張り、口縁部直線状に外 傾する。
298-2 116	須 恵 器 埴	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	黒色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。
298-3 117	須 恵 器 埴	竈No3 ほぼ完形	口 11.7 底 7.1 高 3.6	黒色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱 く張り、口縁部直線状に外傾する。
298-4 117	須 恵 器 埴	覆土 底部残存	底 7.2	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台は ハの字に開き、端部は平坦面をもつ。端部平 には二条の沈線が巡る。
298-5 116	須 恵 器 埴	覆土 ほぼ完形	口 15.3 底 7.7 高 5.6	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハ の字に開く。口縁部弱く外反する。
298-6 117	土 師 器 甕	No6 破片	口 17.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部コ の字を呈する。端部は内面に突出部をもつ。
298-7	男 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む	良好	黄橙色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。側部面 取一面。文字状ヘラ記号。
298-8	男 瓦	No8	厚 1.7	白色粒含む	良好	橙色	凸面ナデ。凹面 布目、剥ぎ取り痕。端面面 取一面。側部面取一面。
298-9 117	女 瓦	竈覆土	厚 3.3	黒色鉱物粒含 む	やや硬 質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り二面。側部面取り二面。側部凹面ケ ズリ。凸面ヘラケズリ。文字瓦。
299-10 117	女 瓦	No10	厚 2.3	小石多量に含 む	硬質	にぶい橙 色	凸面縄目叩き。凹面布目。端面面取り一面。 凹面端部ケズリ。側部面取り二面。
299-11	男 瓦	竈No11	厚 2.2		硬質	黒色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り三面。側部 面取り三面。
299-12 118	女 瓦	掘り方 覆土	厚 2.0	黒色鉱物粒含 む	硬質	灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。側部面 取り二面。
299-13 117	女 瓦	竈覆土	厚 2.1	小石含む	やや硬 質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。側部 面取り二面。
299-14 118	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り一面。側部面取り三面。

A区96号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
305-1 118	須恵器 埴	No1 ほぼ完形	口 14.2 底 7.8 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部内湾し、端部外反する。
305-2 117	須恵器 埴	No2 底部残存	底 6.7	黒色鉍物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、付高台、高台はハの字に開く。
305-3 117	須恵器 坏	No3 ほぼ完形	口 12.8 底 6.0 高 4.1	黒色鉍物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部稜をもち、端部は外反する。
305-4 118	須恵器 埴	覆土 %残存	口 11.5 底 7.2 高 5.0	黒色鉍物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚く外へ開く。腰部弱く張る。外面高台貼付痕残る。
305-5 118	灰釉陶器 埴	No5 %残存	口 17.4 底 9.0 高 6.8	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外側に稜をもち内側は三日月状を呈す。口縁端部弱く外反する。輪花埴。
305-6 117	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 13.4	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部弱く外反する。内・外面釉。
305-7 117	灰釉陶器 埴	覆土 %残存	口 12.9 底 6.6 高 4.0	密	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台内側三日月形を呈す。口縁部内湾し、端部外面屈曲する。内面釉刷毛塗り。
305-8 118	羽釜	No8 底部残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面ヘラケズリ。
305-9 119	女瓦	No9	厚 2.8	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り二面。
305-10 119	女瓦	覆土	厚 2.9	白色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ヘラ文字。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
306-11 118	男瓦	No11	厚 1.9	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
306-12 120	女瓦	覆土	厚 3.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
306-13 119	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、ヘラ刻字。端部面取り二面。
306-14 174	鉄製品 釘	覆土	長 13.8 幅 0.5 厚 0.6				
306-15 174	鉄製品 釘	覆土	長 8.7 幅 0.6 厚 0.6				
306-16 174	鉄製品 釘	覆土	長 6.1 幅 0.6 厚 0.6				
306-17 174	鉄製品 釘	覆土	長 7.3 幅 0.5 厚 0.5				

A区98号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
307-1 119	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.8 高 4.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。外面黒斑がある。
307-2 119	須恵器 坏	No2 ほぼ完形	口 12.6 底 6.2 高 3.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部底部との境の稜は明瞭。口縁部直線状に外傾し、端部肥厚し外反する。
307-3 174	鉄製品	掘方覆土	長 5.3 幅 0.7 厚 0.5				
307-4 174	鉄製品	掘方覆土	長 4.7 幅 0.5 厚 0.4				
307-5 174	鉄製品	掘方覆土	長 2.6 幅 0.6 厚 0.5				
307-6	鉄製品	掘方覆土	長 1.9 幅 0.6 厚 0.5				
307-7 174	鉄製品 紡錘車	覆土	長 13.8 幅 5.5 厚 0.6				

遺物観察表

A区99号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
308-1 120	土師器 坏	No1 1/2残存	口 12.0 底 5.8 高 3.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部底部ヘラケズリ、底面は弱い平坦面をもち口縁線とは平行にならない。内面ナデ。口縁部外方へ開く。
308-2	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 13.6	密	良好	灰白色	轆轤整形。内・外面釉。
308-3 120	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 20.2	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。
308-4 120	羽釜	覆土 破片	口 18.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部平坦面をもつ。鈔大きく横に張る。
308-5	羽釜	覆土 破片	口 24.4	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	轆轤整形。口縁部内傾し端部は外反する。端部に平坦面をもつ。鈔はうすく横を向く。
308-6 120	男瓦	No6	厚 2.4	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り三面。

A区100号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
309-1 120	須恵器 埴	No1 1/2残存	口 12.6 底 4.6 高 4.8	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。腰部外へ張り、口縁部内湾し端部外側へ屈曲する。
309-2 120	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 14.0 底 7.0 高 5.4	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字状に開く。口縁部内湾し、端部弱く外湾する。
309-3	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 12.7	密	良好	灰黄色	口縁部内湾し、端部外側へ屈曲する。
309-4 120	羽釜	覆土 破片	口 22.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部直立きみ。鈔断面丸味を帯び横へ張る。
309-5	女瓦	覆土	厚 1.6	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面縄目。端部面取り一面。側部面取り一面。
309-6 120	男瓦	No6	厚 1.7	黒色鉱物粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面斜格子目叩き。凹面布目。側部面取り二面
309-7 120	石皿	No7	長 11.9 幅 12.0 厚 4.8	粗粒安山岩			

A区97号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
313-1 120	土師器 坏	No1 破片	口 11.8 高 2.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾し端部は外側へ弱く屈曲する。
313-2 120	土師器 坏	No2 ほぼ完形	口 13.0 底 11.0 高 3.0	白色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。端部は内側へ弱く屈曲する。
313-3 120	須恵器 坏	覆土 破片	底 9.0	密	良好	赤灰色	轆轤整形。底部手持ヘラケズリ。
313-4	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部稜をもち外傾する。
313-5	土師器 坏	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
313-6 121	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 19.3 底 12.3 高 6.7	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。放射状暗文。底面らせん状暗文。口縁部は内湾する。
314-7 120	須恵器 坏	覆土 完形	口 13.0 底 8.9 高 3.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部中央部回転糸切り。周辺手持ヘラケズリ。口縁部内面轆轤痕残る。外面は腰部に稜をもち口縁部は直線状に外傾し、端部肥厚する。

A区150号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
315-1	土師器 坏	覆土 破片	□ 12.2	砂粒含む	良好	明橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち外反し、端部で弱く内湾し外傾する。模倣坏。
315-2	土師器 坏	覆土 片残存	□ 13.3	砂粒含む	良好	褐色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に外傾する。
315-3	土師器 坏	覆土 片残存	□ 18.2 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に外傾する。
315-4	土師器 坏	覆土 片残存	□ 10.4 底 3.3	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
315-5	土師器 坏	覆土 完形	□ 10.2 高 3.2	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部内屈する。
315-6	須恵器 埴 壇	覆土 片残存	□ 17.7 底 12.1 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台低くハの字に開く。
315-7	須恵器 盤	覆土 ほぼ完形	□ 18.8 底 12.4 高 3.9	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り後手持ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
315-8	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 11.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。裾部ハの字に開く。
315-9	須恵器 壺	覆土 片残存	□ 8.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直立し、端部は外側へ屈曲する。
315-10	土師器 台付 甕	覆土 台欠落	□ 14.4	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱いくの字を呈し、直立ぎみに弱く外傾する。
315-11	須恵器 甕 破片	覆土 破片	□ 23.2	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部外反する。端部に平坦面をもち外面に凸部が巡る。
315-12	須恵器 坏 脚部破片	覆土 脚部破片	底 16.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。端部は断面三角形に横に凸部が巡る。
315-13	須恵器 甕 破片	覆土 破片	□ 34.0	砂粒含む 密	良好	黒灰色	轆轤整形。口縁部外反し端部に平坦面をもつ。

A区167号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
316-1	土師器 坏	覆土 片残存	□ 14.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、口縁部・体部埴ナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、暗文。体部内湾し口縁部外側に凹線巡る。
316-2	土師器 甕	覆土 片残存	□ 19.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラナデ。口縁部肥厚し弱く外反する。

A区102号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
320-1	須恵器 坏	覆土 片残存	□ 11.8 底 6.3 高 4.1	小石多量に含 む	良好	明赤褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直状に外傾する。
320-2	羽 釜	覆土 片残存	□ 29.2	砂粒含む	良好	暗赤灰色	轆轤整形。口縁部直立ぎみ。鈔横へ張り出す。鈔上下貼り付けによると思われる。凹面 □縁部平坦面をもち内・外面突出部をもつ。
320-3	女 瓦	No3	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
320-4	女 瓦	No4	厚 2.1	白色鉱物粒含 む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面ナデ。端部面取り一面。右側部面取り三面。左側部面取り二面。
321-5	男 瓦	No5	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凹面布目。側部面取り一面。
321-6	女 瓦	甕No6	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
321-7	女 瓦	甕覆土	厚 2.9	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り三面。

遺物観察表

322-8 124	女 瓦	No8	厚 1.9	黒色鉱物粒含む	硬質	灰黄色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部・端部ケズリ。
322-9 124	女 瓦	No9	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
322-10 123	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む	硬質	橙色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
322-11 126	男 瓦	No11	厚 2.1	黒色鉱物粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側部面取り二面。
323-12 124	宇 瓦	No12	厚 3.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面縄目。凹面布目後櫛状ナデ。軒平面重孤文。
323-13 127	男 瓦	No13	厚 1.8	小石含む	硬質	灰色	凸面平行叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
323-14 127	男 瓦	竈No14	厚 1.4	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面布目。端部面取り一面。右側部面取り二面。左側部面取り一面。
324-15 126	男 瓦	竈覆土	厚 1.8	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
324-16 125	女 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り一面。端部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
324-17 124	女 瓦	No17	厚 2.2	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	褐色	凸面 ナデ、ヘラ記号。凹面ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。
325-18 125	女 瓦	No18	厚 2.5	白色粒含む 白色鉱物粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
325-19 126	男 瓦	竈No19	厚 2.1	小石含む	硬質	灰色	凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
325-20 122	女 瓦	竈No20	厚 2.4	黒色粒含む	やや硬質	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面 布目、ヘラによる凹線。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
326-21 127	男 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
326-22 125	女 瓦	No22	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。側部面取り二面。
326-23 122	石	覆土	長 8.9 幅 4.6 厚 3.0	デイサイト			

A区104号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
330-1 125	土 師 器 坏	No1 完形	口 12.2 高 4.5	小石含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部との境ナデ。内面ナデ。外面紐組上げ痕残る。体部・口縁部緩やかに内湾する。
330-2 125	須 恵 器 埴	覆土 %残存	口 15.5 底 6.9 高 5.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字に開く。口縁部内湾する。口縁部外面に三条の沈線巡る。内面 黒色、底部に二条単位で十字形の研磨。
330-3 126	須 恵 器 埴	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台欠落。腰部張り口縁端部弱く外反する。
330-4 126	須 恵 器 埴	覆土 %残存	底 7.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。
330-5 126	須 恵 器 壺	覆土 底部残存	底 9.8	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部ナデ。付高台、高台端部平坦面をもつ。
331-6 126	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 13.4 底 6.0 高 4.3	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部は直状に外傾し、端部は弱く外反する。
331-7 127	須 恵 器 埴	竈覆土 %残存	口 13.8 底 6.6 高 4.9	砂粒含む	良好	にぶい褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
331-8 127	須 恵 器 埴	No8 %残存	口 14.0 底 6.4 高 4.4	小石含む	良好	にぶい褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。外面 高台貼り付け痕残る。高台弱く開き端部平坦面をもつ。腰部弱く張り、口縁端部肥厚し弱く外反する。

A区(104・130号住居跡)

331-9 126	須惠器 坏	No9 ほぼ完形	口 13.4 底 6.0 高 3.9	小石含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部内湾する。
331-10 127	須惠器 埴	No10 ㄥ残存	口 13.6 底 6.6 高 5.1	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り後、回転ナデ調整。付高台外へ開く。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
331-11 127	須惠器 埴	No11 ほぼ完形	口 13.7 底 6.8 高 4.9	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くハの字に外へ開く。腰部弱く張り、口縁端部弱く外反する。
331-12 126	須惠器 埴	No12 ㄥ残存	口 14.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台欠落。口縁部内湾し、端部短く外反する。
331-13 127	須惠器 埴	No13 ほぼ完形	口 14.0 底 6.6 高 4.9	黒色・白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。外面高台貼付痕残る。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
331-14 127	須惠器 埴	甍覆土 ほぼ完形	口 13.8 底 7.2 高 5.7	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。外面貼付痕残る。腰部張らず直線状に外傾し、口縁端部弱く外反する。外面墨書。
331-15 127	須惠器 埴	覆土 ほぼ完形	口 14.8 底 7.4 高 5.4	黒色鉱物粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くやや外へ開く。腰部張り、口縁端部弱く外反する。外面高台貼付痕残る。内面底部黒斑あり。
331-16 128	須惠器 壺	No16 完形	口 12.2 底 11.2 高 19.2	小石含む	良好	灰白色	口縁部短くくびれる。内・外面ともに表面が剥落している。
331-17 126	土師器 甕	No17 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラ状ナデ。口縁部くの字状に緩やかに外反し、外面口唇部に沈線状の窪み巡る。
331-18 128	土師器 甕	甍覆土 ㄥ残存	口 19.6	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈し、端部は短かく外側へ屈曲する。
331-19 128	須惠器 甕	甍覆土 ㄥ残存	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい褐色	轆轤整形。口縁部稜をもち、沈線をもつ。頸部はくの字を呈する。
332-20 128	羽 釜	No20 ㄥ残存	口 20.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部に平坦面をもつ。鏝上を向く。
332-21	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰黄色	凸面平行叩き。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
332-22 128	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	にぶい黄褐色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。側部面取り一面。
332-23	女 瓦	No23	厚 1.3	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
332-24 128	鏡 瓦	No24	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰白色	表面花卉。
332-25 128	砥 石	No25	長 21.0 幅 8.7 厚 8.5	石英安山岩			
332-26 128	こもあみ石	覆土	長 12.6 幅 7.0 厚 3.0	石英閃緑岩			

A区130号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
333-1 128	須惠器 坏	覆土 ㄥ残存	口 12.2 底 7.6 高 3.9	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。端部薄くなる。
333-2 128	須惠器 坏	貯蔵穴覆土 ㄥ残存	口 14.6 底 9.6 高 3.8	密	良好	灰色	轆轤整形。底部手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
333-3 128	須惠器 坏	覆土 完形	口 12.8 底 7.0 高 3.5	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部張り、口縁部直線状に外傾する。内・外面部分的に自然釉。
333-4 128	須惠器 坏	覆土 ほぼ完形	口 12.3 底 7.4 高 3.9	小石含む	良好	にぶい黄褐色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部弱い内湾。
333-5 128	須惠器 鉢	覆土 ㄥ残存	口 18.0 底 12.4 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台短くやや外を向く。

遺物観察表

333-6 128	土師器 甕	覆土 破片	口 21.8	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈す。
333-7 129	鏡瓦	覆土	厚 3.0	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	表面花卉。裏面布目。
333-8 130	女瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面面取り一面。側部面取り二面。
333-9 129	女瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	やや硬質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面面取り一面。側部面取り二面。
334-10 129	男瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 小石含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り一面。端面面取り一面。
334-11 129	女瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。端面面取り一面。側部面取り二面。
334-12 129	砥石	覆土	長 5.2 幅 2.8 厚 1.6	砥沢石			
334-13 172	土 錘	覆土	長 5.4 幅 2.1 厚 2.0				
334-14 172	土 錘	覆土	長 4.9 幅 2.0 厚 1.9				
334-15 172	土 錘	覆土	長 5.7 幅 2.1 厚 1.9				
334-16 172	土 錘	覆土	長 6.0 幅 2.1 厚 1.8				
334-17 172	土 錘	覆土	長 5.2 幅 1.9 厚 1.8				
334-18 172	土 錘	覆土	長 4.7 幅 1.9 厚 1.9				
334-19 172	土 錘	覆土	長 5.9 幅 2.1 厚 2.0				
334-20 172	土 錘	覆土	長 4.5 幅 1.9 厚 1.7				
334-21 172	土 錘	覆土	長 3.8 幅 1.7 厚 1.6				
334-22 172	土 錘	覆土	長 5.3 幅 2.4 厚 2.4				
334-23 172	土 錘	覆土	長 3.9 幅 1.8 厚 1.7				
334-24 172	土 錘	覆土	長 4.2 幅 1.7 厚 1.6				
334-25 172	土 錘	覆土	長 4.5 幅 2.3 厚 2.3				
334-26 172	土 錘	覆土	長 5.2 幅 3.3 厚 2.0				
334-27 172	土 錘	覆土	長 4.3 幅 2.0 厚 1.9				

A区172号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
335-1 129	土師器 坏	覆土 完形	口 12.2 高 3.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラケズリ後ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾し端部直立する。
335-2 129	須恵器 坏	覆土 %残存	口 12.8 底 6.0 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端部弱く外反する。
335-3 129	須恵器 塊	覆土 %残存	口 14.4 底 5.6 高 6.5	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転ナデ。付高台、高台短くやや外方へ開く。口縁端部外反する。
335-4 129	須恵器 甕	覆土 破片	口 16.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外反し端部平坦面をもつ。
335-5 129	須恵器 甕	覆土 破片	口 23.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外反し端部平坦面をもつ。
335-6 129	土師器 甕	覆土 %残存	口 20.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈し端部平坦面をもつ。

A区(172・106・107・108号住居跡)

335-7 130	女瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面斜格子目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
--------------	----	----	-------	-------	----	------------	------------------------

A区106号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
339-1 130	須恵器 埴	No1 1/2残存	口 12.1 底 6.2 高 5.2	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。高台の内側底部はナデが深くやくぼむ。
339-2 130	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 13.0	密	良好	灰白色	口縁端部弱く外反する。内・外面軸。
339-3 130	土師器 台付甕	No3 脚部残存	底 9.8	砂粒含む	良好	褐灰色	内・外面ともにヨコナデ。脚は低く外側へ弱く外反ぎみに開く。
339-4 130	羽釜 破片	覆土 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部短く内傾し、端部は肥厚し平坦面をもつ。鏝上を向く。
339-5 130	羽釜	竈No5 1/2残存	口 18.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	轆轤整形。口縁部は内傾し、鏝横を向く。胴部内湾する。口縁端部平坦面をもつ。端部外面は弱い突出部をもつ。
339-6 130	羽釜	No6 1/2残存	口 19.0	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。口縁部内湾ぎみに内傾し、鏝やや上を向く。胴部内湾する。口縁端部平坦面をもつ。
340-7	女瓦	No7	厚 2.3	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。
340-8	男瓦	No8	厚 2.4	白色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。凹面 側部・端部ケズリ。
340-9 130	女瓦	No9	厚 2.5	白色粒含む	硬質	にぶい褐 色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。
340-10 174	鉄製品 釘	覆土	長 6.9 幅 0.9 厚 0.9				

A区107号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
341-1 131	須恵器 埴	覆土 破片	口 12.6 底 6.5 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台欠落。口縁端部外反する。
341-2 131	須恵器 埴	No2 1/2残存	口 12.3 底 7.0 高 5.1	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。口縁端部弱く外反する。
341-3 131	羽釜 破片	竈覆土 破片	口 16.4	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側に突出する。鏝横を向く。
341-4 131	羽釜 破片	No4 破片	口 8.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち内側へやや丸味をもつ。鏝薄く上を向く。
341-5 131	羽釜 破片	覆土 破片	口 21.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側へ突出する。鏝横を向く。
341-6 131	羽釜 破片	覆土 破片	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側へ突出する。鏝薄く横を向く。

A区108号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
344-1 131	須恵器 埴	覆土 1/2残存	口 13.0 底 7.0 高 5.8	黒色鉱物粒含む	良好	黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外側へ開く。口縁部直線状に外傾し端部弱く外反する。
344-2 131	須恵器 埴	竈覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁端部弱く外反する。
344-3	女瓦	竈覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰白色	凹面布目。

遺物観察表

A区109号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
346-1 131	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 4.6 厚 3.4	砂岩			

A区123号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
347-1 131	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く内傾する。
347-2 131	土師器 坏	覆土 %残存	口 11.3 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部一方のヘラケズリ、口縁部・体部の境ナデ。口縁部は内湾し端部は内傾する。体部黒斑
347-3 131	土師器 坏	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く内傾する。
347-4	須恵器 埴	覆土 %残存	口 10.8 底 7.2 高 4.5	白色鈳物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外側へ開く。腰部弱く張り、口縁部内湾する。
347-5 131	須恵器 蓋	覆土 %残存	口 19.4 高 2.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。直線状に開く。内面返り低い。ボタン状つまみ。
347-6 131	須恵器 蓋	覆土 %残存	口 20.5 高 3.8 つまみ径 5.6	密	良好	灰色	轆轤整形。外面 回転ヘラ調整後ナデ、端部ナデ、下方へ屈曲する。環状つまみ。端部は尖り上方を向く。中心部はややもり上がる。
347-7 131	須恵器 蓋	覆土 %残存	口 16.6 高 3.4 つまみ径 2.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。外面 回転ヘラ調整、端部は回転ナデ、中間に稜が認められる。内面ナデ。返り下方へ向く。つまみはボタン状。
347-8 131	須恵器 盤	覆土 破片	口 25.0	砂粒含む 密	良好	褐灰色	轆轤整形。底面回転ヘラ調整。口縁部短く内湾し端部は外・内側に突出部をもち凹面をつくる。
347-9 131	須恵器 埴	覆土 破片	口 18.6 高 3.9	砂粒含む 密	良好	浅黄橙色	轆轤整形。付高台薄く丸味をもつ。口縁部は直線状に外傾する。全体的に薄手。
347-10 131	須恵器 坏	覆土 %残存	口 17.4 底 13.8 高 4.4	黒色鈳物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台端部平坦面をもつ。
347-11 131	土師器 甕	覆土 口縁部残存	口 17.1	黒色鈳物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、頸部ヘラ痕残る。内面ナデ。口縁部くの字状を呈する。
347-12 131	土師器 甕	覆土 %残存	口 21.5	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ頸部にヘラ痕。内面ナデ。口縁部強くくの字に外反する。
347-13 132	こもあみ 石	覆土	長 10.7 幅 4.7 厚 4.0	石英閃緑岩			
347-14 132	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 5.9 厚 3.0	変質安山岩			
347-15 132	こもあみ 石	覆土	長 10.2 幅 4.3 厚 3.7	粗粒安山岩			
347-16 132	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 5.2 厚 4.4	緑色片岩			
347-17 132	こもあみ 石	覆土	長 11.0 幅 6.3 厚 3.7	変質安山岩			
347-18 132	こもあみ 石	覆土	長 12.6 幅 5.7 厚 3.7	石英閃緑岩			

A区110号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
350-1 132	須恵器 埴	竈No1 底部残存	底 7.1	白色鈳物粒含む	良好	褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。
350-2 132	須恵器 埴	覆土 %残存	口 13.6 底 7.0 高 5.3	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り後ナデ。付高台、外へ開き端部に平坦面をもつ。口縁部肥厚し外反する。

A区(109・123・110・120号住居跡)

350-3 132	須恵器 壺	竈No3 破片	口 13.8 底 3.0 高 4.9	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。付高台。口縁部直線状に外傾する
350-4 132	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.6 高 4.1	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾し端部肥厚し外反する。
350-5 132	須恵器 壺	竈No5 1/2残存	口 14.6 底 7.4 高 6.1	小石含む	良好	浅黄橙色	底部回転糸切り。付高台。腰部ヘラナデ、高台外反して開く。
350-6 132	土師器 台付甕	竈No6 脚部残存	底 4.5	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 胴部ヘラケズリ、下胴部ヨコナデ、脚部ヨコナデ。内面ナデ。脚部ヨコナデ。脚部ハの字状に開く。
350-7	女瓦	No7	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
350-8	鍍瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	硬質	灰色	花卉中心部破片。
350-9 174	鉄製品 刀子	覆土	長 11.3 幅 1.2 厚 0.7				

A区120号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
353-1 132	土師器 坏	No1 1/2残存	口 11.2 高 3.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直状に立ち上がる。
353-2	土師器 坏	No2 1/2残存	口 13.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
353-3 132	土師器 坏	No3 ほぼ完形	口 12.0 高 4.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後全面ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
353-4 132	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.3 高 4.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部分的にナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
353-5 132	土師器 坏	No5 1/2残存	口 11.6	黒色鉱物粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面稜をもち口縁部外反ぎみに直立する。
353-6	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0 高 3.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く直立する。
353-7 132	土師器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立する。
353-8 132	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0	黒色鉱物粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直線状に外傾する。
353-9 132	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 14.0 高 5.6	砂粒含む	良好	灰褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に内傾する。
353-10 132	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.9 高 5.4	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
353-11 133	土師器 坏	No11 1/2残存	口 18.0 高 7.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち、外反ぎみに外傾する。
354-12 132	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.4 高 4.0	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち、外面凹面をもつ。
354-13 132	土師器 坏	No13 ほぼ完形	口 11.5 高 4.3	白色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反し端部内側に凹線巡る。体部との境に稜。模倣坏
354-14 133	土師器 坏	No14 1/2残存	口 11.6 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
354-15 132	土師器 坏	No14 1/2残存	口 11.0 高 5.0	白・黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部分的にナデ。内面ナデ。口縁部外面二条の凹線巡る。下部に稜をもつ。模倣坏。
354-16 132	土師器 坏	竈覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち弱く外反する。
354-17 133	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 18.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。

遺物観察表

354-18 133	土 師 器 坏	覆土 破片	□ 21.8	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁端部内側へ屈曲する。
354-19 133	土 師 器 甕	No19 破片	□ 22.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ剥落著しい。内面ナデ。口縁部から胴部へ緩やかにふくらむ。口縁部は外反ぎみに外傾する。
354-20 133	土 師 器 甕	No20 破片	□ 18.0	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し、外反する。
354-21 133	土 師 器 甕	覆土 破片	底 5.0	黒色鉾物粒含む	良好	黄橙色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。
354-22 133	土 師 器 甕	No22 1/2残存	底 3.8	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面 ナデ、底部にヘラ痕。
354-23 133	土 師 器 甕	No23 1/2残存	底 5.0	白色鉾物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面 ナデ、底部ヘラ痕。
354-24 133	土 師 器 甕	覆土 1/2残存	□ 21.0	黒色鉾物粒含む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。口縁下部に凹線巡る。内面ナデ。口縁部強くくの字に外反する。
355-25 133	土 師 器 甕	覆土 1/2残存	□ 18.4	黒色鉾物粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外面に粘土組上げ痕残る。口縁部は短く外反する。
355-26 133	土 師 器 甕	No26 1/2残存	□ 20.0	白色鉾物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部タテ方向のヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に強く外反する。
355-27 133	土 師 器 甕	No27 1/2残存	□ 22.2	白色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
355-28 133	土 師 器 甕	No28 1/2残存	□ 20.0	白色鉾物粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
355-29 134	土 師 器 甕	No29 1/2残存	□ 22.0	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈し外反する。
355-30 133	土 師 器 甕	No30 1/2残存	□ 20.6	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。端部内側に凹線が巡る。
355-31 134	土 師 器 甕	覆土 1/2残存	□ 23.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈し外反する。
355-32 134	土 師 器 甕	No32 破片	□ 22.0	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
355-33 134	土 師 器 甕	No33 1/2残存	□ 22.0	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈する。
355-34 133	土 師 器 甕	覆土 1/2残存	□ 18.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 ナデ、ヘラナデ、ヘラ痕残る。口縁部緩やかに外反する。
355-35 133	土 師 器 高 坏	覆土 脚部残存	底 8.8	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 ヨコナデ後タテ方向研磨。内面ヨコナデ。高さは低くハの字に開く。
355-36	須 恵 器 甕	No36 破片	□ 10.0	密	良好	褐色	轆轤整形。口縁部短く肥厚して外反する。内・外面自然釉。
355-37 133	須 恵 器 高 坏	覆土 脚部残存		砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。外面二条の凹線巡る。
355-38 133	須 恵 器 盤	覆土 破片	□ 24.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾し端部短く屈曲する。
355-39 134	須 恵 器 盤	No39 1/2残存	底 10.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。底部ナデ。付高台、高台高くハの字に開く。
356-40 134	石	覆土	長 6.8 幅 6.3 厚 2.3	流紋岩			
356-41 134	石	覆土	長 9.7 幅 5.6 厚 4.2	粗粒安山岩			
356-42 134	こもあみ 石	No42	長 10.7 幅 5.4 厚 4.0	流紋岩			
356-43 134	こもあみ 石	No43	長 11.8 幅 5.0 厚 4.1	粗粒安山岩			

A区 (120号住居跡)

356-44 134	こもあみ 石	No44	長 13.8 厚 5.2	幅 5.6	粗粒安山岩			
356-45 134	こもあみ 石	No45	長 14.7 厚 5.7	幅 6.1	デイサイト			
356-46 134	こもあみ 石	覆土	長 6.9 厚 3.0	幅 6.1	流紋岩			
356-47 134	こもあみ 石	覆土	長 12.5 厚 3.4	幅 7.1	粗粒安山岩			
356-48 134	こもあみ 石	No48	長 13.2 厚 4.4	幅 8.1	石英閃緑岩			
356-49 134	こもあみ 石	No49	長 13.1 厚 4.2	幅 6.7	粗粒安山岩			
356-50 134	こもあみ 石	No50	長 13.0 厚 5.3	幅 6.8	粗粒安山岩			
356-51 134	こもあみ 石	No51	長 13.3 厚 6.4	幅 7.8	粗粒安山岩			
356-52 134	こもあみ 石	覆土	長 12.4 厚 3.4	幅 6.4	粗粒安山岩			
356-53 134	こもあみ 石	No53	長 12.6 厚 4.5	幅 6.6	溶結凝灰岩			
356-54 134	こもあみ 石	No54	長 12.5 厚 4.8	幅 7.7	粗粒安山岩			
356-55 134	こもあみ 石	No55	長 8.0 厚 4.6	幅 9.0	石英閃緑岩			
356-56 134	こもあみ 石	No56	長 8.9 厚 3.8	幅 8.9	粗粒安山岩			
356-57 134	石	No57	長 11.0 厚 4.1	幅 9.7	デイサイト			
356-58 134	こもあみ 石	No58	長 12.7 厚 4.0	幅 7.9	粗粒安山岩			
356-59 134	こもあみ 石	No59	長 13.4 厚 4.3	幅 8.4	粗粒安山岩			
357-60 134	こもあみ 石	No60	長 15.1 厚 4.1	幅 6.6	粗粒安山岩			
357-61 135	こもあみ 石	No61	長 14.6 厚 4.5	幅 8.2	粗粒安山岩			
357-62 135	こもあみ 石	No62	長 15.2 厚 4.8	幅 9.1	粗粒安山岩			
357-63 135	こもあみ 石	No63	長 13.9 厚 6.2	幅 8.3	粗粒安山岩			
357-64 135	こもあみ 石	No64	長 15.4 厚 4.5	幅 7.0	粗粒安山岩			
357-65 135	こもあみ 石	No65	長 15.8 厚 4.5	幅 6.2	黒色頁岩			
357-66 135	こもあみ 石	No66	長 13.4 厚 4.8	幅 6.2	粗粒安山岩			
357-67 135	こもあみ 石	No67	長 16.0 厚 5.0	幅 6.9	変質安山岩			
357-68 135	こもあみ 石	No68	長 14.2 厚 5.1	幅 6.7	粗粒安山岩			
357-69 135	こもあみ 石	No69	長 13.7 厚 4.9	幅 6.6	ひん岩			
357-70 135	こもあみ 石	No70	長 14.6 厚 5.5	幅 7.0	石英斑岩			
357-71 135	こもあみ 石	No71	長 13.7 厚 5.7	幅 6.2	粗粒安山岩			
357-72 135	こもあみ 石	No72	長 14.4 厚 4.2	幅 6.2	ホルンフェルス			
357-73 174	鉄製品 釘	覆土	長 6.1 厚 0.5	幅 0.6				
357-74 174	鉄製品 釘	覆土	長 4.6 厚 0.4	幅 0.9				

遺物観察表

A区124号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
360-1	土師器 坏	覆土 破片	口 15.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部内湾し端部は内斜する。内面 放射状暗文。
360-2	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾する。体部と の境に稜をもつ。模倣坏。
360-3	土師器 坏	覆土 破片	口 10.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く外湾して外傾する。体部 との境に稜がある。模倣坏。
360-4	土師器 坏	覆土 破片	口 11.5	黒色鉾物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部・体部の境ナデ。口縁部短かく直立する。
360-5 135	須恵器 坏	№5 1/2残存	口 12.8 高 4.2	黒色鉾物粒含 む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部先端尖り内傾する。外面自然 釉。
361-6 135	土師器 甕	覆土 1/3残存	口 20.8	黒色鉾物粒含 む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部中段に凹線巡る。口縁部は弱 いくの字状に外傾する。
361-7 135	こもあみ 石	№7	長 12.8 幅 6.5 厚 3.7	ひん岩			
361-8 135	こもあみ 石	№8	長 15.4 幅 6.2 厚 3.0	溶結凝灰岩			
361-9 135	こもあみ 石	№9	長 16.6 幅 6.4 厚 5.3	石英閃緑岩			
361-10 135	こもあみ 石	№10	長 15.9 幅 5.8 厚 5.0	粗粒安山岩			
361-11 135	こもあみ 石	№11	長 15.2 幅 7.9 厚 4.6	粗粒安山岩			
361-12 135	こもあみ 石	№12	長 14.9 幅 7.6 厚 3.9	粗粒安山岩			
361-13 174	鉄製品	覆土	長 6.0 幅 2.7 厚 0.4				

A区125号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
366-1 135	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 13.2 底 8.5 高 3.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・底部境ナデ、 底部ヘラケズリ。内面ナデ。外面底部・口縁 部境に弱い稜。内面の稜がやや強い。口縁部 内湾ぎみ。内面底面に×印が認められる。
367-2 136	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.2 底 6.0 高 3.3	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部はハの字 に開き端部は弱く外反する。
367-3 135	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 14.8 底 8.0 高 4.0	白色鉾物粒含 む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。底部糸切り周辺 を回転ヘラ調整。腰部は弱く凹面状になり、 部分的に回転ヘラ調整。口縁部は直線状を呈 し端部で弱く外反する。
367-4 136	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.3 底 8.0 高 3.9	砂粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、左廻り。口縁部 直線状に外傾する。
367-5	男瓦	覆土	厚 0.8	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凹面布目。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。
367-6 135	こもあみ 石	覆土	長 8.7 幅 5.0 厚 2.1	粗粒安山岩			

A区126号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
368-1 136	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 15.3 高 2.8	白色鉾物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。底面は平坦状をなし口縁部は弱く外 反する。

A区(124・125・126号住居跡)

368-2 136	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0 底 5.6 高 3.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部内湾する。
368-3 136	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側回転ナデ調整。高台端部に平坦面をもつ。
368-4 136	須恵器 埴	覆土 破片	口 15.0 底 8.0 高 5.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低い。口縁部内湾し端部は弱く外湾する。
368-5 136	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 8.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、ハの字に開く。
368-6 136	須恵器 坏	覆土 残存	口 12.0 底 6.6 高 3.1	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部外湾し端部は弱く外反する。
368-7 136	須恵器 皿	覆土 底部残存	底 8.1	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。
368-8 136	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開き平坦面をもつ。
368-9 136	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部に平坦面をもつ。
368-10 136	須恵器 坏	覆土 残存	口 13.6 底 7.0 高 3.1	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。底部厚く口縁部内湾し端部外反する。黒色斑多量。
368-11 136	須恵器 坏	覆土 残存	口 12.2 底 7.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。口縁部外側黒色。
368-12 136	須恵器 坏	覆土 残存	口 13.8 底 8.0 高 3.3	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。内面底部らせん状の指ナデ痕。外面黒色。
368-13 136	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 12.8 底 5.5 高 3.8	黒色鈳物粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部内湾ぎみに外傾し、端部は弱く外反する。外面に墨書。
369-14 136	須恵器 皿	覆土 完形	口 12.9 底 7.0 高 2.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部直線的に開く。
369-15 136	灰釉陶器 壺	覆土 頸部欠落	底 8.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。肩部に把手痕一ヶ所。外面全体に厚い施釉。彩色薄緑。
369-16 136	土師器 甕	覆土 破片	口 10.6	黒色鈳物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈する。
369-17 136	土師器 甕	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
369-18 136	土師器 甕	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部弱くコの字を呈し、端部は屈曲し尖る。
369-19 137	土師器 甕	覆土 口縁部全周	口 22.4	砂粒多量に含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、頸部にヘラ痕。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈し、端部は外反する。
369-20 137	鎧 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	表面細弁菊花文。裏面 布目、布目しぼり痕。
369-21	男 瓦	甍覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	明黄褐色	凸面ヘラ記号。凹面布目。
369-22	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
369-23 137	女 瓦	覆土	厚 2.7	黒色鈳物粒含む	硬質	にぶい赤褐色	凸面縄目叩き。凹面布目。
369-24	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
370-25 138	男 瓦	甍覆土	厚 2.2	白色粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面 布目、ヘラ記号。端部面取り一面。側部面取り二面。
370-26 137	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	硬質	にぶい橙色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
370-27 137	女 瓦	甍覆土	厚 2.5	白色鈳物粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り二面。凹面側部ケズリ。側面欠落。
370-28 136	砥 石	覆土	長 4.8 幅 4.3 厚 3.7	砥沢石			
370-29 137	こもあみ石	覆土	長 13.4 幅 5.8 厚 2.7	粗粒安山岩			
370-30 137	こもあみ石	覆土	長 12.7 幅 6.0 厚 4.1	粗粒安山岩			
370-31 136	石	覆土	長 6.8 幅 5.5 厚 1.8	粗粒安山岩			

遺物観察表

370-32 175	鉄製品 鎌	竈覆土	長 5.2 幅 2.1 厚 0.3				
---------------	----------	-----	----------------------	--	--	--	--

A区127号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
373-1 137	灰釉陶器 壺	覆土 破片	口 14.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部弱く屈曲する。
373-2 137	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 6.6	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。底部回転糸切り後高台周辺ナデ。付高台。端部に平坦面をもつ。
373-3 137	須恵器 壺	竈覆土 破片	底 8.4	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。高台やや高くハの字に開く。端部外側に突出部をもつ。
373-4 137	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 7.2	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開き、端部は平坦面をもつ。
373-5 138	須恵器 壺	竈覆土 底部残存	底 7.0	黒色鉄物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り後付高台の回転ナデ調整。付高台ハの字に開く。端部に平坦面をもつ。腰部張る。
373-6 138	須恵器 壺	覆土 ほぼ完形	口 12.0 底 5.7 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台やや外へ開く。口縁部直線状に外傾し、端部弱く外反する。
373-7 138	須恵器 坏	覆土 %残存	口 14.7 底 5.0 高 5.7	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部弱く張り口縁部外反する。内・外面黒色。
373-8 138	須恵器 壺	覆土 %残存	口 12.8 底 6.4 高 5.1	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り後回転ナデ調整。付高台、高台厚く下方を向く。端部に平坦面をもつ。口縁部直線に外傾し、端部弱く外反する。外面黒斑。内面黒色。
374-9 138	灰釉陶器 壺	覆土 破片	口 16.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線に外傾し、端部短く屈曲する。
374-10 138	羽釜	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。鈔低く横を向く。口縁部内傾し、端部は平坦面をもち外側へ突出部をもつ。
374-11 138	羽釜	覆土 %残存	口 18.6	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。鈔薄くやや上を向く。口縁部内傾し、端部は平坦面をもち外側へ突出部をもつ。
374-12 138	須恵器 甗	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。端部平坦面をもつ。
374-13 138	男瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	やや硬質	浅黄橙色	凹面布目。端面面取り一面。側面面取り一面。凹面側部・端部ケズリ。
374-14 172	土錘	覆土	長 4.8 幅 1.9 厚 1.9				

A区128号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
377-1 138	土師器 坏	竈覆土 %残存	口 11.0 高 3.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。外面底面黒斑。
377-2 138	土師器 坏	覆土 %残存	口 10.4 高 3.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。端部は弱く外反する。墨書土器「信」。
377-3 139	土師器 坏	覆土 %残存	口 19.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
377-4 138	須恵器 壺	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
377-5 139	土師器 甗	竈覆土 底部残存	底 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。

A区129号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
378-1 139	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 10.6 高 3.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部に稜をもち、口縁部は直立する。
378-2 139	土師器 坏	覆土 1/4残存	口 11.0 高 3.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁下部に稜をもち、直線状に外傾する。外面黒色。
378-3 139	土師器 坏	No3 3/4残存	口 11.0 高 3.2	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直線状に外傾する。口縁下部に稜をもつ。
378-4 139	土師器 坏	No4 3/4残存	口 11.8 高 3.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
378-5 139	土師器 甕	覆土 1/4残存	口 21.4	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
378-6 139	土師器 甕	覆土 破片	口 25.0	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈す。
379-7 139	こもあみ 石	No7	長 15.1 幅 7.7 厚 5.4	粗粒安山岩			
379-8 139	こもあみ 石	No8	長 14.4 幅 7.9 厚 5.3	粗粒安山岩			
379-9 139	こもあみ 石	No9	長 16.7 幅 7.8 厚 4.4	粗粒安山岩			
379-10 139	こもあみ 石	No10	長 15.5 幅 7.7 厚 4.4	砂岩			
379-11 139	こもあみ 石	覆土	長 6.6 幅 3.5 厚 1.5	緑色片岩			
379-12 139	こもあみ 石	覆土	長 15.0 幅 5.6 厚 4.5	石英閃緑岩			
379-13 139	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 6.7 厚 4.7	石英閃緑岩			
379-14 139	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 8.0 厚 4.9	粗粒安山岩			
379-15 139	こもあみ 石	覆土	長 16.5 幅 7.7 厚 4.7	粗粒安山岩			

A区134号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
382-1 140	女瓦	No1	厚 1.3	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。両端部・両側部面取り一面。凹面左側部ケズリ。
383-2 139	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち直線的に外傾する。模倣坏。
383-3 139	土師器 甕	竈覆土 3/4残存	口 19.1	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
383-4 140	女瓦	貯蔵穴 No4	厚 1.2	白色粒含む	硬質	黄灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。狭端部面取り一面。広端部面取り一面。右側部面取り二面。左側部面取り一面。凹面四周ケズリ。
383-5 175	鉄製品 刀子	覆土	長 5.2 幅 1.3 厚 0.1				

A区135号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
391-1 139	土師器 坏	覆土 3/4残存	口 13.9	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ後放射状ヘラ研磨。体部・口縁部内湾する。

遺物観察表

391-2 139	土 師 器 坏	貯蔵穴 残存	口 12.4 高 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ後放射状研磨。体部か ら口縁部内湾する。
391-3 139	土 師 器 坏	柱穴 破片	口 12.8	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面 ナデ後放射状研磨。体部内湾し口縁部内斜す る。
391-4 139	土 師 器 壺	No4 全周する		黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面ヘラ研磨。内面ヘラナデ、指頭痕。
391-5 139	こもあみ 石	No5	長 16.6 幅 6.6 厚 5.6	粗粒安山岩			

A区139号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
392-1 139	土 師 器 坏	竈覆土 破片	口 12.0	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 口縁部内湾する。
392-2 139	土 師 器 坏	竈覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、 体部ヘラケズリ。内面ナデ。内面放射状研磨。 口縁部内湾する。
392-3 139	土 師 器 坏	竈覆土 破片	口 13.6	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナ デ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線 状に外傾する。
392-4 139	土 師 器 甕	竈覆土 破片	口 18.0	砂粒多量含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
392-5 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 4.0 幅 1.8 厚 0.1				
392-6 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 10.2 幅 1.1 厚 0.2				
392-7 175	鉄 製 品 釘	覆土	長 7.5 幅 0.5 厚 0.5				

A区140号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
393-1 140	須 恵 器 埴	No1 高台欠落	口 13.0	黒色鉱物粒含 む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台 欠落。口縁部直線状に外傾し、端部外反する。 内・外面黒色。
393-2 140	土 師 器 甕	覆土 破片	口 24.0	砂粒多量含む	良好	橙色	内・外面ヨコナデ。口縁部短く外反する。
393-3 172	土 錘	覆土	長 3.9 幅 1.8 厚 1.8				
393-4	女 瓦	No4	厚 1.9	白色鉱物粒含 む	硬質	淡橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。端部 面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
393-5 141	女 瓦	No5	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部 面取り二面。

A区141号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
394-1 140	土 師 器 坏	No1 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、下部ナデ。内面ナデ。 口縁部直立ぎみ。
394-2 141	土 師 器 坏	覆土 破片	口 14.0 底 8.0 高 3.5	砂粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面 ナデ。暗文。
394-3 141	須 恵 器 埴	覆土 残存	口 14.0 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	淡黄色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台、 高台端部に平坦面をもつ。口縁部内湾し端部 外反する。外面墨書。
394-4 141	須 恵 器 坏	覆土 残存	口 12.0 底 8.0 高 3.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部手持ヘラケズリ。口縁部直線 状に外傾する。
394-5 141	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 13.0 底 9.0 高 3.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部やや張り口 縁端部弱く外反する。

A区(139・140・141・142・137号住居跡)

394-6 141	須惠器 甕	No6 底部残存	底 13.0	小石多量含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。付高台。高台ハの字に開き端部に平坦面をもつ。
395-7 141	土師器 甕	No7 破片	口 25.0	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字を呈す。
395-8	女瓦	覆土	厚 1.6	黒色鉍物粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。
395-9 172	土 錘	覆土	長 4.7 幅 2.1 厚 1.9				
395-10 141	こもあみ石	覆土	長 12.3 幅 6.9 厚 2.9	ひん岩			

A区142号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
396-1 141	土師器 坏	竈掘り方 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
396-2 141	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.4 高 4.1	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く直立する。
396-3 141	須惠器 蓋	覆土 つまみ欠落	口 10.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転かき目状調整。全体的に内湾し、返りは下方を向く。
396-4 141	土師器 甕	竈掘り方 %残存	口 20.0	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。
396-5 141	土師器 甕	覆土 %残存	口 20.0	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾し胴部はあまり開かない。
396-6 141	こもあみ石	覆土	長 14.1 幅 6.1 厚 4.5	粗粒安山岩			
396-7 141	こもあみ石	覆土	長 11.8 幅 6.0 厚 3.9	粗粒安山岩			

A区137号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
400-1 141	土師器 坏	覆土 %残存	口 10.8	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
400-2 141	土師器 坏	No2 %残存	口 13.6 高 3.9	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く内傾する。
400-3 141	土師器 坏	覆土 %残存	口 13.6 高 4.6	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く内傾する。
400-4 141	土師器 坏	竈No4 ほぼ完形	口 15.2 高 4.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ短く屈曲する。
400-5 142	土師器 坏	No5 %残存	口 19.0 高 5.5	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直線状に直立する。
400-6 141	土師器 坏	No6 %残存	口 14.4 高 4.3	黒色鉍物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
400-7 142	土師器 小型甕	覆土 破片	口 11.8	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反する。
400-8 142	須惠器 壺	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外反し、端部は肥厚する。端部に凹線状巡る。
400-9 142	須惠器 壺	覆土 %残存	口 12.0	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。外面に六条の沈線が巡る。口縁から下に向かいやや太くなり、さらに細くなる。
400-10 142	こもあみ石	竈No10	長 13.5 幅 7.1 厚 4.8	ひん岩			
400-11 142	こもあみ石	覆土	長 18.4 幅 9.2 厚 4.6	石閃閃緑岩			

遺物観察表

A区144号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
404-1 142	土師器 坏	覆土 破片	口 11.8 高 4.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
404-2 142	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.4 高 4.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。模倣坏。外面体部1/2黒斑。
404-3 142	土師器 坏	No3 1/2残存	口 18.8	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。
404-4 142	土師器 坏	No4 ほぼ完形	口 12.7 高 4.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
404-5 142	土師器 甕	No5 1/2残存	口 21.1	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。口縁部緩やかに外反し、外面に弱い稜をもつ。
404-6 142	土師器 甕 破片	No6 破片	口 20.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部中段に稜をもち外反する。
404-7 142	土師器 甕 破片	No7 破片	口 21.4	黒色鉱物粒含む	良好	灰褐色	内・外面口縁部ヨコナデ。口縁部緩やかに外反する。
404-8 142	土師器 壺	No8 1/2残存	口 13.0	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面ナデ。内面ナデ。胴部外側へ開き、口縁部くの字に外反する。内・外面赤彩。
404-9 143	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 19.7 底 10.8 高 33.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部短く外反する。
404-10 142	土師器 高坏	覆土 1/2残存	口 18.0	白色鉱物粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 坏部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。内面 坏部ナデ、脚部輪積痕、指押え、ナデ。坏部中段に弱い稜をもち、脚弱くハの字に開き高い。
404-11 142	須恵器 壺	No11 1/2残存	口 16.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。胴上部にタテ方向のヘラ痕が巡る。口縁部外反し、端部は肥厚し、外側へ突出部をもつ。
405-12 142	須恵器 甕	No12 1/2残存	口 17.9	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部外反し、端部外面に平坦面をもち段をもつ。
405-13 143	須恵器 壺	覆土 1/2残存	口 15.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部・胴上部波状文。内面当て目痕。胴部球形を呈し、口縁部外傾する。口縁端部は肥厚し、段をもち、下部に凹線が巡る。
405-14 142	土師器 台付甕	覆土 脚上半残存		小石多量含む	良好	赤褐色	外面ヘラケズリ。内面ヨコナデ。脚ハの字に開く。
405-15 143	石	No15	長 18.1 幅 11.4 厚 11.5	粗粒安山岩			
405-16 143	こもあみ 石	No16	長 15.2 幅 5.6 厚 4.2	変質安山岩			
405-17 143	こもあみ 石	No17	長 16.0 幅 8.3 厚 3.2	粗粒安山岩			
405-18 143	こもあみ 石	覆土	長 12.7 幅 7.2 厚 3.9	変質安山岩			

A区145号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
406-1 143	土師器 坏	覆土 完形	口 13.6 高 5.2	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ状ナデ。内面 ナデ、表面剥離激しいが放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。内側面は平坦面をなす。

A区(144・145・154号住居跡)

406-2 143	土師器 坏	竈No2 ほぼ完形	口 11.2 高 5.3	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部弱い稜をもち、体部内湾し、口縁部弱く外反して外傾する。
406-3 143	土師器 坏	覆土 完形	口 13.7 高 5.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨、剥落著しい。口縁部内斜、内側は平坦面をなす。
406-4 143	土師器 坏	No4 ほぼ完形	口 10.6 高 5.3	白色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-5 143	土師器 坏	No5 完形	口 11.7 高 6.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-6 143	土師器 坏	No6 ほぼ完形	口 12.0 高 6.7	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-7 143	土師器 坏	竈覆土 完形	口 13.2 高 5.1	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ケズリ状ナデ。内面ナデ。内面放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。口縁端部内側は凹面状を呈す。
407-8	羽 口	覆土	長 5.7	小石含む		赤褐色	中心円孔一部。
407-9	羽 口	覆土	長 3.0	砂粒含む		赤褐色	

A区154号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
412-1 144	須恵器 坏	竈No1 1/2残存	口 13.0 底 8.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部直線状に外傾する。
412-2 144	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
412-3 144	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
412-4 145	須恵器 坏	覆土 1/4残存	口 12.0 底 6.0 高 3.8	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。
412-5 144	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
412-6 144	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 11.8 底 6.4 高 3.8	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
412-7 144	土師器 甕	覆土 破片	底 7.0	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面ヘラナデ。内面ナデ。
412-8 144	土師器 甕	覆土 破片	口 20.0	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	内・外面ヨコナデ。口縁部緩やかに外反する。
412-9 144	土師器 甕	覆土 破片	口 19.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。
412-10 144	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 19.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反し端部外側に凹線巡る。口縁部外面にヘラ先痕。
412-11 144	土師器 甕	竈覆土 1/2残存	口 20.3	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱いコの字を呈し外反する。
412-12 144	男 瓦	No12	厚 1.5	白色粒含む	やや硬 質	にぶい褐 色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
412-13 144	宇 瓦	No13	厚 4.9	白色粒含む	やや硬 質	にぶい褐 色	凸面 ナデ、中央部に欠損痕、軒先部ヘラによる刻み。凹面布目。側部面取り一面。
413-14 145	鏡 瓦	竈掘り方	厚 1.4	黒色粒含む	硬質	褐灰色	表面花卉。裏面ナデ。凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部・側部面取り一面。
413-15 145	女 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	やや硬 質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側部面取り三面。
413-16 145	女 瓦	竈掘り方	厚 2.6	黒色粒含む	硬質	黄灰色	凸面 端部・側部周辺ケズリ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面端部・側部周辺ケズリ。
414-17 145	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 3.0	黒色粒含む	やや硬 質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り一面

遺物観察表

414-18 144	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色鈹物粒含む	硬質	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。端面取り二面。側面取り二面。
414-19 145	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面取り一面 凹面側部周辺ケズリ。
414-20 144	男 瓦	No20	厚 1.9	黒色鈹物粒含む	硬質	にぶい赤褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板系切り痕。端面取り一面。側面取り一面。

A区168号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
416-1 146	須恵器 埴	覆土 破片	口 11.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾する。
416-2 146	須恵器 坏	No2 ほぼ完形	口 12.5 底 7.2 高 3.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端部短く外反する。
416-3 146	土師器 甕	No3 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
416-4	女 瓦	No4	厚 2.4	黒色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部・端面取り一面。凹面側部周辺ケズリ。
416-5 172	土 錘	覆土	長 5.8 幅 1.9 厚 2.0				
416-6 146	こもあみ 石	No6	長 13.7 幅 6.4 厚 4.1	粗粒安山岩			

A区171号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
419-1 146	こもあみ 石	No1	長 14.0 幅 5.7 厚 4.1	粗粒安山岩			
419-2 146	こもあみ 石	No2	長 13.5 幅 6.8 厚 3.9	変質玄武岩			
419-3 146	こもあみ 石	No3	長 13.1 幅 6.1 厚 4.7	粗粒安山岩			

A区183号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
427-1 146	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 11.9 底 6.8 高 3.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端部弱く外反する。
427-2 146	須恵器 蓋	貯蔵穴 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。裾部下方を向く。
427-3 146	土師器 甕	竈覆土 1/2残存	口 20.0	黒色鈹物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈す。
427-4 146	女 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	硬質	黒褐色	凸面 縄目叩き、側部ケズリ。凹面 布目、粘土板系切り痕。側部ケズリ。側面取り一面。

A区184号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
428-1 146	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部外反する。
428-2 146	土師器 坏	覆土 破片	口 13.6	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し口縁端部短く内傾する。
428-3 146	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.2 高 3.9	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部内傾する。
428-4 146	こもあみ 石	覆土	長 12.7 幅 7.0 厚 3.2	粗粒安山岩			
428-5 146	こもあみ 石	No5	長 14.2 幅 7.9 厚 3.5	溶結凝灰岩			

A区 (168・171・183・184・185・203号住居跡)

428-6 146	こもあみ 石	No6	長 12.0 厚 4.2	幅 6.2	溶結凝灰岩		
428-7 146	こもあみ 石	No7	長 13.8 厚 3.7	幅 7.4	石英閃緑岩		

A区185号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
429-1 147	須 恵 器 壺	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾する。
429-2 147	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 12.4 底 5.2 高 3.9	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 開き端部弱く外反する。
429-3 147	須 恵 器 壺	覆土 破片	口 15.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	轆轤整形。口縁部内湾する。
429-4 147	須 恵 器 壺	覆土 %残存	口 12.1 底 6.6 高 4.9	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く平坦面をもつ。腰部弱く張り口縁端部外反 する。
429-5 147	須 恵 器 壺	覆土 %残存	口 13.0 底 6.4 高 4.9	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。付高台。底部高台内側ナデ。高台 下方を向き端部に平坦面をもつ。
429-6 147	灰釉陶器 壺	覆土 底部残存	底 7.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内 側周辺ナデ。高台内側弱く三日月形を呈する。 内面重ね焼痕。釉。
429-7 147	羽 釜 破片	竈覆土 破片	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部外反ぎみに内傾する。鈎や や上を向く。
429-8 147	羽 釜 破片	覆土 破片	口 22.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直立ぎみ。端部に平坦面を もつ。鈎横を向き先端やや上を向く。
429-9 147	羽 釜 破片	覆土 破片	口 25.4	砂粒含む	良好	淡黄色	轆轤整形。口縁部内傾し端部に平坦面をもつ。 鈎上を向く。
429-10	男 瓦	覆土	厚 2.1	黒色鉱物粒含 む	やや硬 質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部ケズリ。側部面取 り三面。
429-11	女 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰色	凸面平行叩き。凹面布目。端部ケズリ。端部 面取り一面。
429-12	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部・側部ケズリ。 両側部面取り二面。端部面取り一面。
430-13	女 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部・端部ケズリ。端 部・側部面取り一面。

A区203号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
431-1 147	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 10.6	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち直立する。 模倣坏。
431-2 147	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.0 高 3.8	砂粒含む	良好	灰褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナ デ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し 口縁部直立する。
431-3 147	須 恵 器 壺	覆土 破片	口 11.4	黒色鉱物粒含 む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内湾する。
431-4 147	土 師 器 壺	竈覆土 破片	口 22.0	黒色鉱物粒含 む。砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
431-5 147	須 恵 器 高 盤	No5 脚下部欠 損	口 24.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。脚はハの字に 開く。口縁部に平坦面をもつ。
431-6 147	こもあみ 石	No6	長 12.9 厚 4.4	幅 5.6	溶結凝灰岩		
431-7	こもあみ 石	覆土	長 15.1 厚 4.7	幅 5.7	粗粒安山岩		

遺物観察表

A区205号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
434-1 147	土師器 高坏	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面ナデ。内面放射状研磨。口縁中位に弱い段をもつ。

Z区3号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
437-1 147	土師器 坏	覆土 片残存	口 14.0 高 3.0	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に外傾する。
437-2 147	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、らせん・放射状暗文。口縁中位に弱い稜をもち、緩やかに外傾する。

Z区4号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
439-1 147	須恵器 埴	覆土 破片	口 14.0	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。腰部弱く張り、口縁端部外反する。
439-2 147	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 8.8	砂粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字に開く。
439-3 147	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 5.8	白色鉾物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側回転ナデ、高台ハの字に開き端部平坦面をもつ。平坦面に凹線巡る。
439-4 148	灰釉陶器 埴	No4 片残存	口 13.2 底 6.2 高 4.5	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ナデ調整。付高台、高台三日月型を呈す。口縁端部短く外側へ屈曲する。内・外面施釉。
439-5 148	灰釉陶器 埴	覆土 片残存	口 13.6 底 7.4 高 3.9	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台三日月型を呈し、口縁端部外側へ弱く屈曲する。内面施釉。
439-6 148	灰釉陶器 皿	覆土 ほぼ完形	口 12.3 底 6.8 高 2.3	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台丸味をもつ。口縁部内湾する。内・外面釉刷毛塗り。
439-7	男瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。側面取り二面。
439-8 148	こもあみ 石	No8	長 17.7 幅 8.3 厚 4.5	粗粒安山岩			
439-9 175	鉄製品 鋏先	覆土	長 15.8 幅 17.2 厚 0.3				
439-10 175	鉄製品 鎌先	覆土	長 5.6 幅 3.0 厚 0.4				
440-11 172	白磁 埴	覆土	口 18.1				
440-12 148	石	覆土	長 8.5 幅 7.7 厚 2.6	粗粒安山岩			
440-13 148	石	覆土	長 11.4 幅 8.3 厚 5.1	流紋岩			

Z区5号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
445-1 148	土師器 坏	覆土 破片	口 13.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラケズリ底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状暗文(斜格子?)。
445-2 148	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.5	黒色鉾物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台高くハの字に開く。

A区(205号住居跡) Z区(3・4・5・6・7・8号住居跡)

445-3	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒・白色 鉍物粒含む	硬質	黄灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
445-4	女 瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。

Z区6号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
446-1 148	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 11.2 高 2.8	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直線状に外傾する。
446-2 148	須 恵 器 坏	覆土 1/2残存	口 12.5 高 3.2	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部周辺手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
446-3 148	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
446-4 148	須 恵 器 蓋	覆土 ほぼ完形	口 18.3 高 4.1 つまみ径 4.4	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。周辺ナデ。端部下方を向く。環状つまみ。
446-5 148	土 師 器 甕	甕覆土 下胴部1/2 残存	底 3.8	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。
446-6	男 瓦	No6	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
446-7	女 瓦	甕No7	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。
446-8	男 瓦	No8	厚 2.0	白色粒含む	やや硬 質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
446-9	女 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。側部面取り一面。
446-10 148	こもあみ 石	No10	長 14.0 幅 6.3 厚 4.8	石英閃緑岩			
446-11 148	こもあみ 石	No11	長 9.6 幅 3.9 厚 3.3	粗粒安山岩			

Z区7号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
447-1 148	須 恵 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 10.8 高 2.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部張り、口縁部内湾する。
447-2 148	須 恵 器 埴	甕掘り方 底部残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台端部平坦面をもつ。
447-3 148	灰釉陶器 埴	覆土 ほぼ完形	口 17.4 底 8.5 高 5.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台弱く三日月型を呈し、口縁端部鋭く外側へ屈曲する。輪花埴(4ヶ所)。
447-4	羽 釜 破片	甕覆土 破片	口 21.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち内・外面突出する。罫上を向く。
448-5	男 瓦	No5	厚 1.4	白色粒含む	やや硬 質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り三面。
448-6	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面端部ケズリ。
448-7 148	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色鉍物粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。端部面取り一面。
448-8	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。
448-9 149	男 瓦	覆土	厚 1.7	黒色鉍物粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。側部面取り一面。端部面取り一面。凹面側・端部ケズリ。

Z区8号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
449-1 148	須 恵 器 坏	甕覆土 1/2残存	口 10.6 底 5.0 高 3.5	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部張り、口縁端部外反する。
449-2 149	須 恵 器 埴	覆土 完形	口 12.1 底 6.8 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台、高台内側回転ナデ、高台下方を向く。口縁部内湾する。

遺物観察表

449-3	羽 釜	覆土 破片	口 26.0	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。口縁部内傾する。端部に平坦面をもつ。
449-4	羽 釜	甗覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。口縁部直立ぎみ。端部平坦面をもち外側へ傾く。内・外面突出部をもつ。罫横を向く。
449-5	男 瓦	甗覆土	厚 1.3	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。端面取り二面。側面取り二面。
449-6 149	こもあみ 石	覆土	長 14.4 幅 5.5 厚 4.9	粗粒安山岩			

Z区9号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
451-1 149	こもあみ 石	覆土	長 15.9 幅 7.2 厚 4.2	溶結凝灰岩			

Z区10号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
453-1 149	こもあみ 石	覆土	長 8.6 幅 5.4 厚 3.5	粗粒安山岩			

Z区11号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
457-1 149	須 恵 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 12.4 底 4.8 高 4.0	白色鈳物粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部外反する。
457-2 149	須 恵 器 埴	覆土 完形	口 13.5 底 5.5 高 4.9	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くハの字に開く。口縁部弱く内湾して立ち上がる。
457-3 149	須 恵 器 埴	甗覆土 %残存	口 13.5 底 6.3 高 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台外へ開く。端部に平坦面をもつ。口縁部肥厚し外反する。
457-4 149	須 恵 器 埴	甗覆土 ほぼ完形	口 13.8 底 5.3 高 4.5	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台欠落。腰部丸味をもち口縁部大きく外反する。
457-5 149	須 恵 器 埴	覆土 %残存	口 13.5 底 5.5 高 5.3	黒色鈳物粒含む	良好	淡黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。口縁部内湾し、端部外反する。
457-6 149	須 恵 器 埴	甗覆土 %残存	口 13.8 底 6.3 高 5.0	黒色鈳物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台、高台内側ナデ、高台下を向く。口縁部弱く外反する。
457-7 149	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 13.2 底 6.0 高 4.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部外反する。
457-8 149	須 恵 器 埴	覆土 完形	口 13.8 底 6.1 高 5.6	白色鈳物粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。底部低回転糸切り。付高台、高台下方を向き端部に平坦面をもつ。
457-9 149	須 恵 器 埴	甗覆土 %残存	口 14.6 底 6.8 高 4.9	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台外へ開く。口縁部外反する。
458-10 149	須 恵 器 埴	甗覆土 %残存	口 13.6 底 5.7 高 5.4	白色鈳物粒含む	良好	橙色	轆轤整形。付高台、高台内側周辺回転ナデ。底部回転糸切り。高台端部平坦面をもつ。口縁部弱く外反する。
458-11 149	須 恵 器 埴	覆土 %残存	口 13.8 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。付高台、高台内側回転ナデ。口縁部弱く外反する。
458-12 149	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 20.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。口縁部外反し、端部外面に凹線巡る。
458-13 149	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む 白色粒含む	やや硬質	にぶい橙色	凸面縄目叩き。凹面布目。端面取り一面。側面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
458-14 150	玉 縁 付 男 瓦	甗覆土	厚 3.0	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面取り一面。側面取り一面。端部にヘラ状工具による線。

458-15	男 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	橙色	凸面ナデ。凹面布目。端面取り一面。
--------	-----	----	-------	----------------	------	----	-------------------

Z区15号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
459-1 150	須恵器 埴	覆土 破片	口 14.0 底 6.0 高 6.0	砂粒含む	良好	黄橙色	轆轤整形。付高台、高台端部平坦面をもち下方を向く。
459-2	土師器 甕	竈覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
459-3 150	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	黒色	凸面平行叩き。凹面布目。側面取り二面。
459-4	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄橙色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り二面。
459-5	男 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り一面。凹面側部ケズリ。
459-6 175	鉄製品 鐵	覆土	長 6.5 幅 2.9 厚 0.5				

Z区12号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
464-1 150	土師器 坏	覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
464-2 150	土師器 坏	竈掘り方 破片	口 13.0	黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
464-3 150	土師器 坏	竈掘り方 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く内傾する。
464-4 150	土師器 坏	覆土 破片	口 16.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部さらに内湾する。
464-5 150	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラナデ。内面 ナデ、放射状研磨。
464-6 150	土師器 坏	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面ヨコナデ。内面 ナデ、放射状研磨。
464-7 150	土師器 坏	覆土 %残存	口 15.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面ナデ、暗文。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
464-8 150	土師器 坏	覆土 %残存	口 15.2 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部ヘラケズリ。内面 暗文、底部らせん暗文。口縁部直線上に外傾し端部内側に凹部巡る。
464-9 150	土師器 坏	覆土 破片	口 20.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁端部弱く外反する。
464-10 150	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.7	砂粒含む	良好	暗褐色	轆轤整形。底部手持ヘラケズリ後ヘラ記号。
464-11 150	須恵器 鉢	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内湾し端部内側平坦面をもち、外面凹面状を呈す。
464-12 150	土師器 台付甕	覆土 脚部破片	底 12.0	砂粒含む	良好	淡橙色	内・外面ヨコナデ。
465-13 152	土師器 甕	覆土 破片	口 21.0	黒色鈹物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱いくの字状を呈する。
465-14 151	土師器 甕	覆土 破片	口 19.8	黒色鈹物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。口縁部緩やかに外反する。
465-15 151	土師器 甕	覆土 破片	口 22.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。口縁部くの字に外反する。
465-16 150	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.2 高 3.3	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部ヘラケズリ痕。口縁部直線状に外傾する。

遺物観察表

465-17	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 13.6 底 9.1 高 3.7	黒色鉱物粒含 む。密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。口縁部直線状 に外傾する。
465-18 151	須恵器 坏	覆土 破片	底 9.6	黒色粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
465-19 151	須恵器 坏	覆土 %残存	口 15.0 底 9.6 高 4.5	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ切り。腰部回転ヘラ 調整。口縁部弱く内湾する。
465-20 151	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.6	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
465-21 151	須恵器 境	覆土 %残存	口 11.0 底 5.6 高 4.7	砂粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台 高台ハの字に開き端部平坦面をもつ。口縁端 部外反する。
465-22 151	須恵器 境	覆土 破片	口 14.2	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部薄く直線状に外傾する。
465-23 152	土師器 小型甕	覆土 %残存	口 9.8 底 5.9 高 10.3	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ後ナ デ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ、底部 ヘラケズリ。底部平底で口縁部緩やかに外反 する。
465-24 151	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 20.4	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、内 面ナデ。口縁部弱く外反し、端部内側に突出 部をもつ。
466-25 151	須恵器 蓋	覆土 完形	口 16.0 つまみ径 5.8	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面回転ヘラ調整。環状つまみ。 内面返り、裾部全周に自然釉。
466-26 151	須恵器 長頸壺	覆土 底部残存		小石含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台欠落。底部回転ナデ。外面 自然釉。
466-27 151	須恵器 壺	覆土 1/2残存		白色鉱物粒含 む。密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ナデ。付高台、高台先端 欠落。
466-28 152	須恵器 壺	覆土 %残存		砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ナデ調整。付高台、高台 欠損。外面 刺突文、自然釉。
466-29 151	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.8	黒色鉱物粒含 む	硬質	灰白色	凸面 縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。 側部面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
466-30 153	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.4	黒色粒含む	やや硬 質	赤褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部 面取り二面。
467-31 152	男瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り一面。側部面取り三面。
467-32 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。右側 部面取り三面。左側部面取り二面。
467-33 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.5	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。両側部面取り一面。
468-34 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。両側 部面取り二面。
468-35 153	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.7	黒色鉱物粒含 む	やや硬 質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。両側部面取り一面。
468-36	男瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部 面取り二面。凹面側部ケズリ。
469-37 153	こもあみ 石	覆土	長 9.7 幅 4.2 厚 3.7	粗粒安山岩			
469-38 153	こもあみ 石	覆土	長 11.8 幅 4.5 厚 3.4	ひん岩			
469-39 153	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 5.0 厚 2.7	粗粒安山岩			
469-40 152	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 6.6 厚 3.8	粗粒安山岩			
469-41 152	こもあみ 石	覆土	長 13.1 幅 7.3 厚 3.3	粗粒安山岩			
469-42 153	こもあみ 石	覆土	長 14.6 幅 6.2 厚 5.0	珪質頁岩			
469-43 153	こもあみ 石	覆土	長 15.4 幅 6.8 厚 4.9	砂岩			
469-44 153	こもあみ 石	覆土	長 15.3 幅 6.7 厚 4.8	砂岩			
469-45 153	こもあみ 石	覆土	長 16.1 幅 7.1 厚 5.1	輝緑岩			

Z区13号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
470-1 153	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
470-2 153	土師器 坏	覆土 完形	口 12.0 高 4.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち、口縁部外反する。模倣坏。
470-3 153	土師器 鉢	覆土 %残存	口 17.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
470-4 153	土師器 高坏	覆土 脚部残存		砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面ヘラケズリ。内面輪積痕残る。
470-5 153	土師器 埴	覆土 %残存	口 9.4 高 6.8	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立し、稜をもちふくらむ。底部丸底。
470-6 153	こもあみ 石	覆土	長 16.3 幅 6.7 厚 5.3	石英閃緑岩			
470-7 153	こもあみ 石	覆土	長 13.0 幅 6.7 厚 3.9	溶結凝灰岩			
470-8 153	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 5.7 厚 4.2	ひん岩			

Z区16号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
473-1 153	土師器 坏	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部下ナデ。内面ナデ、放射状研磨。口縁部直線状に外傾する。
473-2 153	須恵器 坏	覆土 %残存	口 11.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
473-3	女瓦	覆土	厚 1.4	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。
473-4 154	男瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい黄色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部面取り二面。
473-5 154	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面ヘラ刻。側部ケズリ。
473-6 175	鉄製品 釘	覆土	長 6.2 幅 0.7 厚 0.5				
473-7 175	鉄製品 釘	覆土	長 16.2 幅 9.0 厚 0.7				

Z区17号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
474-1 154	土師器 坏	覆土 %残存	口 11.2 高 4.7	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に弱く外反する。模倣坏。
474-2 154	土師器 坏	覆土 %残存	口 12.7	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に外傾する。模倣坏。
474-3 154	土師器 坏	覆土 %残存	口 13.4 底 3.8	砂粒含む 小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
474-4 154	土師器 鉢	覆土 %残存	口 17.0	砂粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に弱く外傾する。
475-5	土師器 甕	覆土 破片	口 20.6	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
475-6	男瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。

遺物観察表

Z区24号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
478-1 154	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 13.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部ヘラケズリ。口縁部内湾する。
478-2 154	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 14.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラケズリ調整。腰部弱く張り内湾ぎみに外傾する。
478-3 154	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 17.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラ調整。付高台欠落。口縁部直線状に外傾する。
478-4	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 13.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
478-5 154	須 恵 器 坏	覆土 破片	口 14.4	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
478-6 154	須 恵 器 坏	覆土 %残存	口 14.6 高 3.6	砂粒含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
478-7 154	須 恵 器 塊	覆土 %残存	口 17.0	小石含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。口縁部内湾し、端部肥厚する。
478-8 154	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 14.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く肥厚し弱く外傾する。
478-9	土 師 器 甕	覆土 破片	口 17.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字を呈し、端部外反する。
478-10 154	土 師 器 鉢	覆土 %残存	口 26.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜を持ち外傾する。
478-11	土 師 器 甕	覆土 破片	口 24.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外側へ屈曲する。
478-12 155	土 師 器 甕	覆土 %残存	口 20.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。頸部稜明確で口縁部外反する。
478-13	女 瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	やや硬 質	にぶい黄 橙色	凸面縄目叩き。凹面布目。
478-14 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 2.7 幅 1.2 厚 0.4				
478-15 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 3.3 幅 1.2 厚 0.3				

Z区25号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
482-1 155	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.0 底 7.8 高 3.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、腰部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾し、端部内側に突出部をもつ。
482-2	男 瓦	覆土	厚 1.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り一面。
482-3	女 瓦	甕覆土	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き後ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部・端部ケズリ。
482-4 155	男 瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り三面。側部面取り二面。
482-5 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 3.1 幅 0.6 厚 0.1				
482-6 175	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 8.2 幅 1.1 厚 0.1				

Z区26号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
483-1 155	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 10.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち直線上に内傾する。

Z区(24・25・26・28・30号住居跡)

483-2 155	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部 ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して 外傾する。
483-3 155	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 11.8	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り右廻り。腰部張り 直線状に外傾する。
483-4 155	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 19.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。頸部稜をもち口縁下部直立ぎみ、口 縁上部外傾する。
483-5 155	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 19.2	小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部強く外反する。端部平坦面を もつ。
483-6 155	土師器 甕	覆土 1/2残存		小石含む	良好	灰褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。
483-7 155	石	No7	長 14.1 幅 10.0 厚 3.6	石英閃緑岩			

Z区28号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
486-1 155	土師器 坏	覆土 完形	口 13.4 高 4.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外傾す る。模倣坏。
486-2 155	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 6.9 厚 3.6	ひん岩			
486-3 155	こもあみ 石	覆土	長 15.1 幅 6.2 厚 4.0	輝緑岩			

Z区30号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
492-1 155	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 12.0 高 3.1	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部ナデ調整。口縁部直線状に外 傾する。
492-2 155	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 11.8 底 5.0 高 3.8	黒色鈳物粒含 む	良好	黄橙色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 内湾ぎみに外傾する。
492-3 156	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0 高 4.6	砂粒含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 弱く内湾して外傾する。
492-4 155	須恵器 坏	覆土 完形	口 12.4 底 6.5 高 3.8	小石多量含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 直線状に外傾する。
492-5 155	須恵器 塊	覆土 1/2残存	口 14.8 底 5.7 高 4.5	黒色鈳物粒含 む	良好	赤褐色	轆轤整形。底部ナデ調整。付高台欠落。口縁 部内湾する。
492-6 156	須恵器 塊	覆土 底部残存	底 8.0	黒色鈳物粒含 む	良好	黒褐色	轆轤整形。付高台、高台薄くハの字に開く。
493-7 156	須恵器 塊	覆土 1/2残存	口 14.2 底 6.6 高 5.6	小石含む	良好	黄橙色	轆轤整形。付高台、高台ハの字に開く。口縁 端部弱く外反する。
493-8 156	須恵器 塊	覆土 破片	口 14.0 底 7.0 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台、高台ハの字に開く。口縁 端部弱く外反する。
493-9 156	須恵器 塊	覆土 ほぼ完形	口 13.2 底 6.4 高 4.8	砂粒含む	良好	褐灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端 部平坦面をもち下方を向く。口縁端部弱く外 反する。内面黒色。
493-10 156	須恵器 塊	覆土 1/2残存	口 13.9 底 7.3 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハ の字に開く。口縁端部外反する。
493-11 156	須恵器 塊	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。内面 黒色、研磨。口縁端部外反 する。
493-12 156	灰軸陶器 塊	覆土 1/2残存	口 13.6 底 6.4 高 3.8	密	良好	白灰色	轆轤整形。底部回転ナデ調整。付高台、高台 下方を向く。口縁端部弱く外反する。
493-13 156	須恵器 甕	覆土 破片	口 18.0	砂粒含む	良好	淡橙色	轆轤整形。口縁部短く外側へ屈曲する。内面 カーボン附着。
493-14 156	羽 釜	覆土 1/2残存	口 17.0	砂粒含む	良好	赤褐色	轆轤整形。口縁端部平坦面をもち内傾する。 鈔上を向く。
493-15 156	羽 釜	覆土 破片	口 20.4	白色鈳物粒含 む	良好	淡橙色	轆轤整形。口縁端部に平坦面をもち内傾する。 鈔上を向く。

遺物観察表

493-16	女 瓦	竈覆土	厚 1.8	白色粒含む	やや硬質	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り三面。
493-17	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色鉍物粒含む	やや硬質	橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。
493-18 156	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒・黒色鉍物粒含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
493-19 156	砥石?	覆土	長 4.2 幅 2.7 厚 1.8	石英			
494-20 156	砥石	覆土	長 8.7 幅 4.3 厚 4.2	砥沢石			
494-21 175	鉄製品 釘	覆土	長 5.7 幅 0.5 厚 0.5				

Z区31号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
495-1 156	須恵器 埴	覆土 破片	底 5.4	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい黄褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち下を向く。
495-2 156	須恵器 坏	覆土 底部残存	底 6.4	黒色鉍物粒・白色粒含む	良好	灰黄褐色	底部回転糸切り、右廻り。
495-3 156	須恵器 埴	覆土 破片	底 7.6	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。底部ナデ。付高台、高台端部平坦面をもちハの字に開く。
495-4	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 14.0	密	良好	灰白色	口縁端部弱く外反する。内面施釉。
495-5 156	須恵器 埴	覆土 完形	口 13.6 底 6.2 高 4.7	黒色鉍物粒含む	良好	黄灰色	轆轤整形。底部ナデ。付高台、高台低く外へ開く。腰部張り口縁端部肥厚して外反する。内面墨書。

Z区32号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
498-1 156	須恵器 埴	覆土 底部残存		砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台欠落。
498-2 156	須恵器 盤	覆土 破片	底 13.1	砂粒含む 密	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台端部平坦面をもちハの字に開く。
498-3 156	須恵器 蓋	覆土 破片	口 12.8	砂粒含む 密	良好	褐灰色	轆轤整形。内面返りをもつ。外面一部自然釉。
499-4 156	土師器 甕	覆土 破片	口 19.3	黒色鉍物粒含む	良好	暗褐色	外面ヨコナデ。内面ナデ。口縁部外反する。
499-5	土師器 甕	覆土 破片	口 18.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内傾する。
499-6	男 瓦	覆土	厚 1.4	黒色鉍物粒含む	やや硬質	橙色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。
499-7	女 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。

Z区33号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
500-1 157	土師器 坏	竈覆土 ほぼ完形	口 14.4 底 8.2 高 5.2	黒色鉍物粒含む	良好	明赤褐色	底部木葉痕。雑な整形で甕の底部状を呈す。
500-2	女 瓦	竈覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。
500-3	女 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
500-4 157	女 瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰褐色	凸面平行叩き。凹面布目。狭端部面取り一面。広端部面取り二面。側部面取り三面。凸面ヘラ刻字。
500-5 175	鉄製品 釘	覆土	長 7.6 幅 0.3 厚 0.3				

Z区34号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
503-1 157	土師器 坏	竈覆土 %残存	口 11.8 高 4.1	小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
503-2 157	土師器 甕	覆土 %残存	口 22.0	小石多量に含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部平坦面をもち外傾する。

Z区35号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
506-1 158	土師器 坏	竈掘り方 完形	口 13.4 底 7.0 高 4.5	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。底面砂付着。口縁部内湾。内面カーボン付着。
506-2 157	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
506-3 157	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0 底 7.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
506-4	須恵器 坏	覆土 破片	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。腰部弱く張り内湾して立ち上がる
506-5 158	須恵器 境	覆土 破片	口 14.0 底 7.1 高 4.8	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。付高台、高台ハの字に開く。
506-6 158	須恵器 境	覆土 破片	底 7.4	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外方へ開く。
506-7 158	須恵器 境	覆土 破片	底 7.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台外側へ屈曲する。
506-8 158	内黒土器 境	覆土 %残存	口 14.0 底 7.2 高 5.8	砂粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもつ。内面 黒色、研磨。口縁部内湾する。
506-9 158	須恵器 境	竈掘り方 底部残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。付高台。底部回転ナデ調整。高台下方を向く。
506-10 158	須恵器 境	覆土 完形	口 14.5 底 5.6 高 5.3	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち外側へ開く。口縁部外湾する。内・外面部分的にカーボン付着。
506-11 158	須恵器 皿	覆土 %残存	口 13.0 底 6.6 高 2.6	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台先端尖り。内・外面ヨコナデ。
506-12 158	土師器 台付甕	覆土 破片	底 9.4	白色鉍物粒含む	良好	淡橙色	
506-13 157	土師器 甕	覆土 %残存	口 19.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部輪積痕をもち、外反する。口縁部弱くコの字状を呈する。
506-14 158	土師器 甕	覆土 破片	口 25.8	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
506-15	土師器 甕	覆土 破片	口 18.0	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 ヘラナデ、ヘラ痕。口縁部コの字状を呈する。
506-16	土師器 甕	覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁上半部外傾する。口縁部コの字状を呈する。
507-17 158	須恵器 壺	覆土 %残存	底 10.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部剥落著しい。付高台、高台端部平坦面をもつ。
507-18 158	土師器 甕	竈覆土 %残存	口 19.4	黒色鉍物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
507-19 158	男瓦	No19	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り二面。
507-20 158	男瓦	No20	厚 2.7	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り一面。凹面側部ケズリ。
507-21 158	女瓦	竈覆土	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側面取り二面。凹面端部ケズリ。
507-22 159	男瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側面取り二面。

遺物観察表

508-23 159	女 瓦	竈覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや硬質	橙色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
508-24 159	女 瓦	No24	厚 2.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り二面。
508-25 158	こもあみ石	No25	長 12.0 幅 5.5 厚 5.2	閃緑岩			
508-26 158	こもあみ石	覆土	長 14.2 幅 5.4 厚 5.9	粗粒安山岩			
508-27 175	鉄製品 釘	覆土	長 5.0 幅 0.6 厚 0.6				

Z区36号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
509-1	土 師 器 甕	覆土 破片	口 18.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
509-2	男 瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む 小石含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面端部ケズリ。
509-3	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色鉱物粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。

Z区37号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
512-1 159	須 恵 器 坏	竈覆土 %残存	口 12.4 高 3.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部静止糸切り。周辺手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
512-2	羽 釜	覆土 破片	口 18.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部平坦面をもち短く外反して内傾する。銚短く上を向く。
512-3	羽 釜	覆土 破片	口 18.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部平坦面をもち内傾する。銚横を向く。
512-4	羽 釜	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。口縁部平坦面をもち内傾する。銚横を向く。
512-5	男 瓦	覆土 破片	厚 1.6				凸面ナデ。凹面布目。

Z区39号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
516-1 159	土 師 器 坏	No1 %残存	口 12.6 高 3.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-2 159	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.2 高 4.6	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部に稜をもち口縁部外反する。
516-3 159	土 師 器 坏	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-4 159	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
516-5 159	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-6 159	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
516-7 160	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.6	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち外傾する。
516-8 160	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 11.0 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
516-9 160	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-10 160	土 師 器 坏	覆土 %残存	口 12.3 高 4.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち弱く外反する。

Z区(36・37・39号住居跡)

517-11 160	土師器 坏	覆土 %残存	口 13.4 高 4.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部稜を もち直立する。
517-12 160	土師器 坏	覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部稜 をもち、外側へ張り出し直立する。
517-13 160	土師器 坏	覆土 %残存	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内傾ぎみに立ち上 がる。
517-14 160	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
517-15 160	土師器 甕	覆土 %残存		砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。甕の底部と思 われるが断面にキザミ状が認められる。
517-16 160	土師器 鉢	覆土 %残存	口 17.4	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内湾する。
517-17 160	土師器 高坏	覆土 %残存	底 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 脚部ヘラケズリ、裾部ヨコナデ、端部 平坦面をもつ。内面 脚部ヘラナデ、裾部ヨ コナデ。
517-18 160	土師器 高坏	覆土 %残存	底 17.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 脚部ヘラケズリ、裾部ヨコナデ、端部 平坦面をもつ。
517-19 160	土師器 高坏	覆土 %残存	口 18.2	砂粒含む	良好	赤褐色	外面ヨコナデ。内面放射状研磨。端部内側に 突出部をもつ。口縁部外反する。
517-20 161	土師器 甕	覆土 ほぼ完形	口 12.4	小石含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く細くなる。
517-21 160	土師器 甕	覆土 %残存	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外反する。
517-22 161	土師器 甕	覆土	口 22.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部くの字を呈する。
518-23 161	土師器 甕	覆土 %残存	口 14.7	小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
518-24 161	土師器 甕	覆土 %残存	口 16.2 底 5.5 高 33.2	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
518-25 161	土師器 甕	覆土 %残存	口 18.2	小石多量含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部剥落著しい。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
518-26 161	須恵器 壺	覆土 破片		砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。外面 直線文・刺突文。内面 ナ デ、指ナデ。胴部球状を呈す。
518-27 162	須恵器 甕	覆土 %残存	口 17.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。胴下部に細かい轆轤痕。口縁部直 線状に外傾する。
518-28 162	石	覆土	長 14.0 幅 10.1 厚 4.5	ひん岩			
519-29 161	土師器 甕	覆土 %残存	口 16.2 底 5.0 高 28.4	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く外反する。
519-30 160	土師器 甕	覆土 %残存	口 22.7 底 7.0 高 29.7	小石含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
519-31 162	こもあみ 石	覆土	長 12.0 幅 5.2 厚 2.9	粗粒安山岩			
519-32 162	こもあみ 石	覆土	長 13.0 幅 6.0 厚 4.7	輝緑岩			
519-33 162	こもあみ 石	覆土	長 13.7 幅 7.1 厚 4.7	粗粒安山岩			
519-34 162	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 6.7 厚 4.3	変質安山岩			
519-35 162	こもあみ 石	覆土	長 13.3 幅 7.3 厚 4.3	流紋岩			
519-36 162	砥石	覆土	長 5.7 幅 5.7 厚 5.3	砥沢石			
519-37 173	白玉	覆土	径 1.2 孔径0.3 厚 0.6	滑石			

遺物観察表

Z区40号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
522-1 162	須恵器 坏	覆土 完形	口 12.3 底 7.7 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
522-2 162	土師器 甕	甗覆土 1/2残存	口 21.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。

Z区42号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
525-1 162	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.1 高 3.6	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
525-2	女瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
525-3	宇瓦	No.3	厚 2.6	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ケズリ状ナデ。凹面布目。側部面取り二面。端部重弧文。
525-4	女瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。
525-5	女瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
525-6 162	砥石	覆土	長 10.0 幅 4.5 厚 2.5	砥沢石			
526-7 163	女瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。狭端面取り一面。広端面取り一面。右側面取り二面。左側面取り二面。凹面両端部ケズリ。

Z区43号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
529-1 162	土師器 甕	覆土 1/2残存	口 22.6	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。

Z区44・56号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
534-1 162	須恵器 坏	甗覆土 1/2残存	口 12.9 底 6.3 高 4.2	小石含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
534-2 162	須恵器 埴	覆土 破片	底 5.9	砂粒含む	良好	淡橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。
534-3 162	須恵器 埴	甗覆土 破片	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち外側へ開く。
534-4 162	須恵器 埴	甗覆土 1/2残存	口 14.0 底 5.0 高 6.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	轆轤整形。付高台、高台下方を向く。口縁部外反する。
534-5 162	土師器 甕	覆土 破片	口 19.7	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
534-6 162	土師器 甕	甗覆土 破片	口 17.1	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈する。
534-7 163	土師器 甕	覆土 破片	口 12.0	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
534-8 163	土師器 台付甕	甗覆土 1/2残存	口 14.2	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
534-9 163	土師器 甕	甗覆土 破片	口 16.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈する。外面カーボン付着。
534-10 176	鉄製品	覆土	長 5.5 幅 0.2 厚 0.3	Z区44号住居跡出土遺物			
534-11 176	鉄製品	覆土	長 9.6	Z区44号住居跡出土遺物			

Z区45号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
538-1 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、ナデ。内面ナデ、放射状研磨。口縁部内斜する。
538-2 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-3	土師器 坏	覆土 1/2残存	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
538-4 163	土師器 坏	覆土 1/2残存	□ 13.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-5 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 11.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-6 163	土師器 坏	覆土 1/2残存	□ 12.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち端部外反する。
538-7 164	土師器 坏	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-8 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-9 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-10 164	土師器 坏	覆土 破片	□ 10.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
538-11 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 13.0	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く稜をもち直立ぎみに立ち上る。
538-12 164	土師器 坏	覆土 破片	□ 18.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-13 164	土師器 坏	覆土 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
538-14 163	土師器 坏	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
538-15 164	土師器 高坏	覆土 破片	□ 15.2	砂粒含む	良好	橙色	内・外面ヨコナデ。裾端部平坦面をもつ。
538-16 164	土師器 坏	覆土 破片	□ 14.4	砂粒含む	良好	橙色	内・外面ヨコナデ。口縁部明瞭に稜をもち端部外反する。
538-17 164	土師器 高坏	覆土 1/2残存	□ 18.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、下部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
538-18 164	土師器 鉢	覆土 破片	□ 23.6	砂粒含む	良好	橙色	口縁部内・外面ヨコナデ。
539-19 164	土師器 甕	覆土 破片	□ 17.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
539-20 164	土師器 甕	覆土 1/2残存	□ 14.9	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
539-21 164	石 皿	No21	長 18.0 幅 16.3 厚 5.4	石英閃緑岩			
539-22 164	石	No22	長 8.8 幅 7.1 厚 5.3	二ツ岳軽石			
539-23 164	こもあみ 石	覆土	長 15.6 幅 6.8 厚 3.0	粗粒安山岩			
539-24 173	紡錘車	覆土	径 1.6 孔径0.3 厚 0.5	滑石			

Z区49号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
542-1 164	土師器 坏	覆土 1/2残存	□ 13.0 高 3.4	黒色鈹物粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。

遺物観察表

Z区50号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
545-1	男瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板系切り痕。側部面取り二面。
546-2 164	須恵器 甕	覆土 破片		小石含む	良好	浅黄橙色	轆轤整形。外面 凹線、波状文。
546-3 164	女瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	やや硬質	橙色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り二面。

Z区51号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
549-1 165	土師器 坏	覆土 1/4残存	口 11.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
549-2 165	土師器 甕	竈覆土 1/2残存	口 15.2	黒色鉱物粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。

Z区52号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
552-1 165	土師器 坏	竈覆土 破片	口 12.8	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立きみ。
552-2 165	土師器 坏	覆土 破片	口 15.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
552-3 165	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.2	密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線上に外傾する。
552-4 165	須恵器 塊	覆土 1/4残存	口 12.2	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦部をもちハの字に開く。口縁部内湾する。
552-5 165	須恵器 坏	覆土 1/2残存	口 13.0	密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
552-6 166	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面端部ケズリ。
552-7 166	女瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。側部面取り一面。端部面取り一面。指ナデ。
553-8 165	男瓦	竈覆土	厚 1.8	黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
553-9 165	女瓦	竈覆土	厚 2.3	黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。
553-10 165	こもあみ 石	覆土	長 13.4 幅 7.0 厚 4.0	粗粒安山岩			
553-11 165	こもあみ 石	覆土	長 16.2 幅 11.5 厚 4.4	粗粒安山岩			
553-12 175	鉄製品 鎌先	覆土	長 7.7 厚 0.1				
553-13 175	鉄製品	覆土	長 11.0 厚 0.3				
553-14 176	鉄製品	覆土	長 18.3 幅 0.8 厚 1.0				

Z区53号住居跡

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
557-1 166	土師器 坏	覆土 1/2残存	口 11.4	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。

Z区(50・51・52・53・59号住居跡)

557-2 166	土師器 坏	覆土 残存	口 11.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち短く直立ぎみに立ち 上る。
557-3 165	須恵器	覆土 底部破片		密	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。
557-4 166	須恵器 蓋	貯蔵穴 破片	口 14.0	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。裾部ハの字に開く。
557-5 166	須恵器 蓋	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。裾やや開きぎみ。
557-6 166	土師器 小型 台付壺	甗覆土 貯蔵穴 残存	口 16.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。胴部球形を呈し口縁部短く外反する。
558-7 166	土師器 鉢	覆土 破片	口 21.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	内・外面ナデ。口縁端部外側へ屈曲する。
558-8 166	土師器 甕	貯蔵穴 覆土 残存	口 26.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁端部凹線巡る。口縁部外反する。
558-9 166	石 皿	覆土	長 12.2 幅 11.6 厚 2.7	粗粒安山岩			
558-10 166	こもあみ 石	覆土	長 15.0 幅 6.5 厚 4.4	溶結凝灰岩			
558-11 166	こもあみ 石	覆土	長 14.3 幅 7.1 厚 3.5	石英閃緑岩			
558-12 166	こもあみ 石	覆土	長 16.8 幅 7.5 厚 5.3	粗粒安山岩			
558-13 176	鉄製品	覆土	長 2.8 厚 0.2				
558-14 176	鉄製品	掘り方覆 土	長 3.8 厚 0.4				
558-15 176	鉄製品 刀子	覆土	長 8.6 幅 1.3 厚 0.4				

Z区59号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
561-1	土師器 坏	覆土 破片	口 14.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、 体部ヘラケズリ。体部・口縁部内湾する。
561-2 167	土師器 坏	覆土 残存	口 14.5	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部 ヘラケズリ。内面 ナデ、暗文。
561-3	須恵器	甗覆土 破片	口 14.6	黒色鈹物粒含 む	良好	赤褐色	轆轤整形。
561-4 167	須恵器 坏	甗覆土 底部残存	底 8.4	砂粒含む	良好	赤褐色	轆轤整形。底部回転ヘラケズリ後、回転ヘラ 調整。周辺回転ヘラ調整。墨書。
561-5 167	須恵器 盤	覆土 破片	口 20.4 底 15.9 高 3.9	小石含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転調整。付高台、高台薄く ハの字に開く。口縁部直線状に外傾する。
561-6 167	土師器 甕	甗覆土 残存	口 20.4	白色鈹物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
561-7 168	鬼 瓦	No7	長 51.0 厚 3.8	白色粒多量含 む	硬質	灰色	表面ケズリ状ナデ。裏面布目。側部裏面ナデ。 側・端部布目。表面・側部との境面取り。
561-8 168	鬼 瓦	甗No8	厚 3.6	白色粒含む	硬質	灰色	表面ケズリ状ナデ。裏面布目後ナデ。端部面 取り一面。側部面取り一面。
562-9 167	玉縁付 男 瓦	甗覆土	厚 3.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り一面。両側部面取り二面。凹面端部 ケズリ。
562-10 169	女 瓦	甗No10	厚 2.5	白色粒多量含 む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、模骨痕。両端部面取 り一面。側部面取り一面。凹面広端部・側部 ケズリ。
563-11 170	男 瓦	No11	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り。
563-12 169	男 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	やや硬 質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。両端部面取り一面。側 部面取り一面。凹面狭端部・側部ケズリ。

遺物観察表

563-13 167	男 瓦	No13	厚 2.5	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄 橙色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側面取り三面。
564-14 168	男 瓦	No14	厚 2.2	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面 縄目叩き、部分的布目。凹面布目。端部面取り二面。凹面端部・側部ケズリ。
564-15 167	玉縁付 男 瓦	竈No15	厚 3.2	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。凹面側部ケズリ。
564-16 170	玉縁付 男 瓦	竈No16	厚 2.9	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
564-17 169	こもあみ 石	覆土	長 12.9 幅 4.9 厚 4.0	ひん岩			
564-18 167	石 皿	覆土	長 19.3 幅 15.7 厚 6.7	粗粒安山岩			

Z区63号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
568-1 169	土 師 器 甕	竈覆土 破片	口 18.4	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
568-2 169	土 師 器 甕	覆土 破片	口 23.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
568-3 169	土 師 器 甕	竈覆土 破片	口 22.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外面合わせ目痕。口縁部外傾する。
568-4 169	土 師 器 甕	覆土 破片	口 24.0	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外傾する。
568-5 171	女 瓦	覆土	厚 3.0	黒色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 ナデ、粘土板糸切り痕。側部面取り一面。
569-6	女 瓦	覆土	厚 2.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
569-7 171	女 瓦	覆土	厚 2.8	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、粘土板糸切り痕。端部面取り三面。側部面取り三面。

Z区64号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
573-1	土 師 器 坏	覆土 破片	口 11.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	内・外面ナデ。
573-2 169	土 師 器 坏	覆土 1/2残存	口 12.5 高 2.7	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部平底ぎみで口縁部直立状に立ち上がる。
573-3 170	土 師 器 坏	竈覆土 完形	口 13.8 高 3.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
573-4 170	須恵器	覆土 破片	底 12.0	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。高台部ハの字に開き、端部平坦面をもち肥厚する。
573-5 170	こもあみ 石	覆土	長 11.2 幅 6.0 厚 3.9	粗粒安山岩			

Z区65号住居跡

挿図番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
576-1 170	土 師 器 坏	覆土 完形	口 12.2 高 4.3	黒色鉱物粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち短く直立する。模倣坏。
576-2 170	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
576-3 170	土 師 器 坏	竈掘り方 1/2残存	口 12.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。模倣坏。
576-4 170	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.9	砂粒含む	良好	明橙色	内・外面ヨコナデ。口縁部稜強く、端部外反する。

576-5 170	土師器 坏	覆土 破片	口 13.4	砂粒含む	良好	淡橙色	内・外面ヨコナデ、口縁部弱く稜をもち、端部内湾する。
577-6 170	土師器 坏	貯蔵穴 完形	口 13.4 高 4.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。模倣坏。
577-7 170	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち短く直立する。模倣坏。
577-8 171	土師器 坏	覆土 完形	口 12.4 高 4.3	小石含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
577-9 170	土師器 坏	覆土 完形	口 11.7 高 4.5	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
577-10 171	土師器 甕	覆土 残存	口 19.0	小石含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部平坦面をもち外反する。

A区土坑出土遺物

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
581-1 37号土坑	土師器 坏	覆土 完形	口 12.2 底 6.4 高 4.7	黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部ナデ、底部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。端部内側へ屈曲する。
581-2 44号土坑	須恵器 坏	覆土 破片	口 15.1	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部外反する。
581-3 46号土坑	内黒土器 埴	覆土 底部残存	底 4.9	白色粒含む	良好	灰色	底部回転糸切り。付高台、高台低く外を向く。内面 黒色、研磨。
581-4 46号土坑	須恵器 壺	覆土 破片		白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。
581-5 56号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部肥厚し直立する。
581-6 119号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱い稜をもち外傾する。
581-7 52号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 16.0	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部短く外傾する。
581-8 52号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 14.4	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部短かく内側へ屈曲する。
581-9 54号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部短く直立する。
581-10 59号土坑	須恵器 甕	覆土 破片		白色粒含む	良好	灰色	外面叩き目。内面アテ目。
581-11 135号土坑	須恵器 高台付皿	覆土 残存	口 14.8 底 8.4 高 4.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字状に開く。
581-12 46号土坑	石	覆土	長 6.8 幅 5.4 厚 3.8	二ツ岳軽石			
581-13 46号土坑 176	紡錘車 土器転用	覆土	長 6.3 厚 1.0 孔径0.8	白色鈹物粒含む	良好	黒灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。中央部に円孔。

A・Z区遺構外出土遺物

挿図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
582-1 177	鏡瓦	A-1溝	厚 2.9	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	表面 単弁8葉、蓮子5。裏面ナデ。
582-2 177	鏡瓦	表採	厚 2.2	白色鈹物粒含む	良好	灰色	表面 単弁5葉、蓮子6。裏面ナデ。
582-3 177	鏡瓦	表採	厚 1.7	白色粒含む	良好	灰色	表面 単弁、蓮子。裏面布目。
582-4 177	鏡瓦	A-1溝	厚 2.8	白色鈹物粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-5 177	鏡瓦	A-1溝	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰色	表面単弁。側面ケズリ。

遺物観察表

582-6	鏡瓦	表採	厚 1.1	白色粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-7 177	鏡瓦	表採	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-8	鏡瓦	表採	厚 2.6	白色鉱物粒含	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-9 177	鏡瓦	表採	厚 1.7	白色粒含む	良好	灰色	裏面布目。
582-10 177	鏡瓦	表採	厚 2.1	白色粒含む	良好	灰色	裏面布目。
582-11 177	字瓦	表採	厚 3.0	黒色粒含む	良好	黄橙色	偏行唐草文。下面ケズリ。
582-12 177	字瓦	表採	厚 4.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	偏行唐草文。上面布目。下面ケズリ。
582-13 178	字瓦	表採	厚 3.8	白色粒含む	良好	灰色	へら描格子文。上面布目。下面ナデ。
582-14 178	字瓦	表採	厚 3.4	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面 剥ぎ取り痕、ケズリ。下面ケズリ。
583-15 178	字瓦	A-1溝	厚 4.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	偏行唐草文。
583-16 178	字瓦	A-1溝	厚 3.5	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面 布目、ケズリ。下面 ナデ、縄目。
583-17 178	字瓦	表採	厚 1.5	白色粒含む	良好	黄橙色 (外面黒 色)	偏行唐草文。上・下面ナデ。
583-18 179	字瓦	表採	厚 3.1	白色粒含む	良好	黄橙色 (外面黒 色)	均整唐草文。上・下面ナデ。
583-19 179	女瓦	表採	厚 3.9	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面へらケズリ。内面 布目後ケズリ。側面ケズリ。面取一面。
583-20 179	字瓦	A-1溝	厚 3.7	白色粒含む	良好	灰色	偏行唐草文。上・下面ナデ。
583-21 179	字瓦?	A-1溝	厚 3.1	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	へら状ナデ。
583-22	字瓦	A-1溝	厚 2.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	黄橙色	唐草文。
583-23 179	字瓦?	表採	厚 4.3	白色粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。
583-24 180	字瓦	表採	厚 3.8	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面布目。下面ナデ。
583-25 176	土師器 坏	覆土 破片	口 18.8 底 11.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部へらケズリ状ナデ、体部へらケズリ。内面 ナデ、斜格子状暗文。

※A-1溝は中世の溝であり『上野僧寺・尼寺中間地域(1)』に報文が掲載されている。前掲報告書を参照されたい。

(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告第126集
上野国分僧寺・
尼寺中間地域(6) 《図表編》
—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第37集—

平成4年2月24日印刷

平成4年2月28日発行

編集／(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
勢多郡北橘村下箱田784番地の2
電話(0279)52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会
勢多郡北橘村下箱田784番地の2
電話(0279)52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社
